

◎名演奏家

ディスコグラフィ◎

Herbert von Karajan

ヘルベルト・フォン・カラヤン



R・シュトラウス／交響詩《ツァラトウストラはかく語りき》作品二〇

金井 清

名演奏の徹底比較①

今世紀に生まれ激動の時代を生き、そして音楽界の頂点に長らく君臨し続けた巨匠カラヤン。その膨大な量の録音の中からより複数回記録された同曲異演奏を「名演奏の徹底比較」と題して短期連載します。ディスコグラフィと並行して、興味深い曲を特に選んで詳細に比較してゆきますが正規の録音と映像収録作品を対象としプライベート盤は取り上げません。

第一回はR・シュトラウスの《交響詩「ツァラトウストラはかく語りき」》作品三〇を徹底比較します。

カラヤンは映像も含めて四つの録音を残しています。それぞれの演奏を簡単に説明しますと、①はVPOとの九年振りの、しかも初のステレオ録音という記念すべきものにあたり、また同月のBPOとの《英雄の生涯》第一回録音と共にカラヤンのR・シュトラウス演奏の素晴らしさを世界中に知らしめた、その幕開けと言ってもよいものであります。②はカラヤンの完全な手兵となり、万全を整えたBPOとの初録音で、当時完璧な演奏とまでいわれたものです。③はデジタル録音でBPOとの再録。当時カラヤンは演奏会で数多く同曲を取り上げ七九年



の東京音響館の公演においてその強力な上にも繊細な演奏を繰り広げたことは記憶に新しいところです。④は晩年のカラヤンの執念が成す白熱した感動の記録であり、ライヴとは思えぬ素晴らしいBPOのアンサンブルがひかれます。

れる。表現もより劇的である。当時のティンパニスト、ヴェルナー・テリヒエンの素晴らしい音も聞き物。一一小節目（長調の和音になるところ）で第一トラ

ンベットの奏者がわずかに音を外している。この演奏に限ったことではないがカラヤンのドイツ・グラモフォンの録音は時として若干低音が寂しいことがあるのが残念だ。③はダイナミクスの移りかわりをかなり強調して演奏されている。完成されたドイツ・システムのトランペットによる主題も非常にシンフォニックである。アコードの強弱も、より強調されている。④は他の演奏が若干冷静な雰囲気であるのに対し、映像も手伝ってかすかに気合い十分といった風情である。この期待感、緊張感は最後まで見る者を裏切らない。ライヴの為、制約のある少なめのマイク・アレンジが臨場感の再現にかえって好ましく働いていると思われる。

（後の世の人々について）（二二〜七四小節目）①はVPOの美感を生かした、とてもしなやかで美しい演奏である。六三小節目あたりは後年の情熱的な演奏とは違い、弦楽器が擦って音を出す楽器だとはとても思えないような甘美な音響に仕上げられている（同じVPOによる作曲家自身やC・クラウスの演奏にも同じような美しさを感じられる）。それにしてもV



精緻なR・シュトラウスはカラヤンの最も得意とする作品である

POのピッチはいまさらいうまでもなく高い。途中ヴィオラかチェロのトップ奏者の音程が高すぎて、若しハーモニが崩れるところも見られる。②は精緻ではあるが決して神経質にはならず朗々と歌い上げられている。クライマックスの部分も情熱的だ。同時期録音のマーラーの交響曲第五番の「アダージョ」を彷彿させる②は数々の名録音を残したイエス・キリスト教会でのひとつとも後期の録音であり、マーラーの「第五」はフィルハーモニー・ザールでの最初期の録音である。

③は②同様精密なアンサンブルを見せるのは勿論であるが、録音会場・技術のためかソロ楽器のピッチ・アップがより鮮明でスコアリングが手にとるようにわかる。④は③同様レガート奏法がとても美しい。ライヴのカラヤンの特徴でもある自然な音楽の流れも見事である。三十二ブルトに分割された弦楽器群によって演奏されるこの部分はこの曲の見せ場の一つであり、どの演奏もそれぞれ素晴らしい出来である。

「科学について病から回復に向かう者」(二〇一〜四〇八小節) 非常に複雑

感じる。

①は強力な六本のウイナ・ホルンが次に咆哮する中、ハーブが効果的にピッチ・アップされている。造形の非常に整った演奏ともいえる。②は得意のボルトメントが散見され、弦楽器を主としたアンサンブルが奔流のように曲を押しすすめる。細部まで神経がよく行き届いている演奏である。③は前二つの録音に比べてテンポがぐっと遅くなり、たつぷりと歌いこんでいる。④同様細部まで明瞭なうえ、譜面の指示をかなり忠実に、時にはより積極的に演奏している。④は③の雰囲気を残しつつも、淀みのない奔流のごとく曲をひたすら進めていくさまに、晩年の巨匠のこの曲に対する思い入れを感じ。

「大いなる憧れについて」(七五〜二〇〇小節) ①は強力な六本のウイナ・ホルンが次に咆哮する中、ハーブが効果的にピッチ・アップされている。造形の非常に整った演奏ともいえる。②は得意のボルトメントが散見され、弦楽器を主としたアンサンブルが奔流のように曲を押しすすめる。細部まで神経がよく行き届いている演奏である。③は前二つの録音に比べてテンポがぐっと遅くなり、たつぷりと歌いこんでいる。④同様細部まで明瞭なうえ、譜面の指示をかなり忠実に、時にはより積極的に演奏している。④は③の雰囲気を残しつつも、淀みのない奔流のごとく曲をひたすら進めていくさまに、晩年の巨匠のこの曲に対する思い入れを感じ。



③ 410 959-1

【ここできりあげた4つのディスク】

- ① イギリス・デッカ
VPO/ウィリー・ボスコフスキー(vn)
1959年3月23日, 4月6日 ウィーン, ソフィエンザール
[P]ジョン・カルショウ/レイ・ミンシェ
[E]ジェームズ・ブラウン/ゴードン・バリ
②SXL 2154 (59年8月発売)
③SLB 12 (59年10月発売)
- ② ドイツ・グラモフォン
BPO/ミシェル・シュヴァルベ(vn)
1973年1月26日, 3月6日 ダーレム, イエス・キリスト教会
[P]ハンス・ヒルシュ
[E]ハンス・ヴェーバー
[E]ギュンター・ヘルマン
④2530 402 (74年6月発売)
⑤MG 2441 (74年7月発売)
- ③ ドイツ・グラモフォン
BPO/トマス・ブランディス(vn)
1983年9月29〜30日 ベルリン, フィルハーモニー・ザール
[P]ギュンター・プレスト
[E]ヴェルナー・マイヤー/ミシェル・グロツ
[E]ギュンター・ヘルマン
④410 959-1 (84年8月発売)
⑤28MG 0733 (84年9月発売)
- ④ 映像 テレモンディアル
BPO/レオン・シュビラー(vn)
1987年5月1日(ライヴ録画) ベルリン, フィルハーモニー・ザール
[P]ウリ・メルクレ
映像監督: ヘルベルト・フォン・カラヤン/
エルンスト・ヴィルト
録音監督: ミシェル・グロツ
[E]ギュンター・ヘルマン
⑥SRLM 965 (92年3月発売)
⑦SLV 46 388 (PAL)

に音が絡み合う難所だ。①はVPOの美しい響きを生かしながら、どんな時でも全く破綻がないどころか一つの生き物であるかのような演奏をくりひろげる。後半にかけてますますのりがよくなり、この演奏独特の雰囲気を一層聴かせる。②はPPにおける低音弦の存在感が素晴らしい。盛り上がるにつれて弦楽器群は例のごとく奔流のようになり飽和感がすごいアナログ録音と違いデジタル録音はダイナミック・レンジが広すぎてこのような飽和感がもたらされないのか、はたまた



④ SRLM 965

カラヤンの思惑か、とにかく③にはそのような雰囲気はないが、一気呵成に流れてしまわず、この曲を冷静に見据えている姿勢が感じられる。しかし数年後の④は熱い演奏を展開する。音楽はひたむきに前進し、それに応えるBPOのアンサンブルはもう見事としか言いようがない。ライヴであることも考え合わせると、これは驚異的な名演と言わなければならぬだろう。

〔舞踏の歌〕さすらい人の夜の歌(四〇九〜九八七小節) ①はVPOの面目躍如ウィリー・ボスコフスキーのソロは美しいうえに嫌味がなくとても品がよい。この品のよさが①には常に感じられこの曲を後期ロマン派の由緒正しい、品格のあるものにしている。舞踏の雑踏の中を物凄く集中力でグングン引く張るカラヤンも素晴らしい。④夜の歌は美しくも、もたれることなく奏され、まるで憑き物が一度に落ちてしまったようだ。最後の十数小節は、技術的にも非常に難しいところであるが、そこで彼らは一番良い音を出して曲を終えるのはにくいばかりだ。

②は可憐でスタイリッシュに洗練されたワルツだ。レガート、テヌートその他なんでもありの美音が、これでもかと出て来る。ソロはミシェル・シュヴァルベ。トゥッティの部分も抑制が効いているし、音楽は本当によく流れる。「鐘」が入る直前の編集はいまひとつである。とどめはポルタメントやヴィブラートを多用した「夜の歌」である。信じられぬほど美しい。こういったところがアンチ・カラヤン派に敬遠されるところではあるが、BPOの素晴らしいには素直に拍手を送りたい。③のソロはトマス・ブランディス。彼もこれでもかと美音を振りまき、ゆったりとしたテンポで奏される。トゥッティも同様である。そのため以前は難解といわれたこの曲も、とても理解しやすいロマンティックな作品に仕上げられている。少々遅めのテンポのため①のような緊迫感はないが、曲を知り尽くし自信に満ちた指揮者の円熟をそこに聴くことが出来る。④はレオン・シュピラーのソロにより目一杯のポルタメントやレガートを使った、もうこれ以上はないであろうと思われるほどの甘美な音響に仕上げられている。トゥッティの部分も白熱した演奏が展開され、続く「夜の歌」も感傷的ではあるが神経質ではない。全般にカラヤンとBPOの自信が漲っているのがよく分かる。

①④の演奏もそれぞれ特色を持った素晴らしいものであり、どの時代のものにおいてもカラヤンのこの曲に賭ける気迫と意気込みが感じられ、改めて圧倒される思いである。

ヘルベルト・フォン・カラヤン=ディスコグラフィ

●ディスコグラフィ制作……………佐々木 豊 [資料提供: D.C.ランボン(英), 鈴木恭司, 金井清]

[ディスコグラフィ記載方法]

- 順序は演奏者、収録年月日、収録会場、プロデューサー(P)、ディレクター(D)、レコーディング・エンジニア(E)、マトリックス番号(M)、日本盤・外国盤のレコード番号、特記事項になっている。曲目の前の(V)は映像作品を示す。
- 収録年月日は録音に要した日付であり、実際に使われていないディスクも含んでいる。
- レコード番号はEP、LP(10インチを含む)、CD(CD miniを含む)、LD、MDの順になっており、日本盤は各項目ごと発売順に並んでいる。
- 原則として初出のアルバムごとの配列にし、その中で最も早い録音日をもって記してある。
- アルバムの中からは、①②③の曲番号を便宜上つけて各々のデータをわけた。また、オムニバス盤ではレコード番号のあとに曲番号を記したが、必ずしも収録順を示しているわけではない。
- 外国盤のLDの再生方式(PAL/NTSC等)は、ディスク番号のあとに記した。
- 全曲盤よりの抜粋・編集ものは「ハイライト」・「部分」としてまとめたが、各々のLPやCDで収録範囲は同じではない。
- 主な略記号は本誌巻末「新譜CD&LD一覧表」のものを使用している。



▲SLPM 138 923(ドビュッシー「海」他)

◎ブームス・ヴァイオリン協奏曲二長調作品77

■クリスチャン・フェラス(vn), ベルリンpo.

▶1964年5月4～6日ダーレム, イエス・キリスト教会

□オットー・ゲルデス

□ハンス・ヴェーバー

□ギンター・ヘルマン

M 104 447

■LP: SKL 133-9, SLGM 1295, MG 21 63, MG 8813-27, MGX 7019, 20 MG 0362

CD: POCG 2083

■LP: SLPM 138 930, LPM 18 930, K L 33-9, SKL 133-9, 72 464, 274 0 137, 2542 117, 2535 353, 2543 045

CD: 429 513-2

◎①ドビュッシー/交響詩「海」②ラヴェル/バレエ「ダフニスとクロエ」第2組曲③ドビュッシー/牧神の午後への前奏曲

■カール・ハイント・ツェラー(fl/②), ベルリンpo.

▶1964年3月9日(①), 10日(①/③), 11日(②/③)ダーレム, イエス・キリスト教会

□オットー・ゲルデス

□オットー・ゲルデス

□ギンター・ヘルマン

M 138 923

■LP: SLGM 1262, MG 2162, 20MG 0 377

CD: F26G 29028, POCG 2081

①

LP: MGX 7062, 15MG 3009

③

EP: SKG 1026

LP: SMG 2056, MG 2056, MG 8798 -812, MGX 7062, 15MG 3009

CD: POCG 9056-7

■LP: SLPM 138 923, LPM 18 923, 2 543 058, 2535 351

CD: 423 217-2, 427 250-2

①

LP: 2542 116, 2725 004, 2542 184, 0 04 268

CD: 413 154-2

[部分]

LP: HL 00 212

②

LP: 2542 116

③

LP: 2538 101, 2535 621, 2542 184, HL 00 212

◎ドヴォルザーク/交響曲第9番「新世界」作品95「新世界より」

■ベルリンpo.

▶1964年3月4～5日ダーレム, イエス・キリスト教会

□オットー・ゲルデス

□ギンター・ヘルマン/ヴェルナー・ヴォルフ

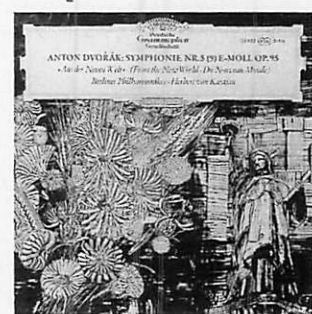
M 104 419

■LP: SLGM 1250, SMG 9007-10, MG 9071-4, SMG 2011, MG 2011, MG 9334-43, MG 2156, MG 9448 -9, MG 9003-4, MG 8561-2, MG 8567-8, MG 8723-37, MGX 996 1-2

CD: F26G 29023, F00G 27007, POCG 2067, POCG 9054-5

■LP: SLPM 138 922, LPM 18 922, 6 18 922, 2725 002, 2726 516, 254 3 053, 2721 191

CD: 423 206-2, 429 676-2, 427 866-2



▲SLPM 138 922(ドヴォルザーク/交響曲第9番「新世界より」)

M 138 978

LP: SLGM 1326, SMG 1326, MG 21
69, MGX 7005, 15MG 3057

CD: POCG 2086

EP: SKG 1044

①のポロネーズ

LP: MG 9346-7

CD: F26G 29045, POCG 9273

②のアリア

LP: MG 9901, MG 9346-7, 30MG 02

70-1

LP: SLPM 139 007, LPM 39 007,
SLPM 138 976-8, LPM 18 976

-8, 2709 016, 2535 138, 2543 02

0

CD: 423 202-2, 431 173-2

①の序曲

LP: 2535 642

①のロンド

LP: 2538 101, 2545 004, 2721 219, 2

535 621

②のアリア

LP: 2721 081, 2545 054, 2721 219, 2

535 621, 2721 180, 415 308-1

※この夏よりザルツブルク音楽祭の合間を
ぬってベルリン・フィルとともに避暑をかね
てスイスのサンモリッツで録音セッションを
設ける。ヴィクトリア・ザールはホテル「La
Reine Victoria」に併設されている室内楽用の
コンサート・ホールである。



▲2709 016(バハ/管弦楽組曲第2番 他)

◎バハ/①ブランデンブルク協奏曲第
1番へ長調 BWV.1048②第2番へ長調
BWV.1047③第3番ト長調BWV.1048
④第4番ト長調BWV.1049⑤第5番二
長調BWV.1050⑥第6番変ロ長調BWV.
1051

■ミシェル・シュヴァルベ (vn/①/②/
④/⑤), カール・ハインツ・ツェラー
(fl/②/④/⑤), マティアス・リュッ
ース (fl/④), カール・シュタインス (ob
/①), アドルフ・シルバウム (tp/②),
アラン・シヴィル (hmr), シャーリー・ホ
ブキンス (hmr/①), エディット・ピヒ
ト・アクセンフェルト (cemb), ベルリ
ンpo.

▶1964年8月17~24日(①~⑤), 1965年
2月22日(⑥), サンモリッツ, ヴィク
トリア・ザール

○オットー・ゲルデス

○ハンス・ヴェーバー

○ギュンター・ヘルマンズ

M 138 976-7

LP: SLGM 1331-2

CD: POCG 2084-5

①

LP: MG 2145

▶1964年8月15日ザルツブルク, 祝祭大
劇場

CD: Paragon PCD 84008, VIRTUO-
SO 2697152

①

CD: Nuova Era 2251-2, Verona 270

75

※この年はR.シュトラウスの生誕100年にあた
っており、夏の音楽祭でカラヤンは全てR.シュ
トラウスの作品を指揮した。なおこの日は
上記2曲に先だってローター・コッホのソロ
でオーボエ協奏曲が演奏されている。



▲PCD 84008(R.シュトラウス/4つの最後の歌 他)

◎R.シュトラウス/歌劇「エレクトラ」
作品58

■マルタ・メーデル(Ms: クリテメネ
ストラ), アストリッド・ヴァルナイ(S:
エレクトラ), ヒルデガルト・ヒレブレ
ヒト(S: クリテメネ), ジェームズ
・キング(T: エギスト), エーベルハ
ルト・ヴェヒター(Br: オレスト), ト
ウグミール・フランツ(Bs: オレスト
の後見人), ヒルデガルト・リュートガ
ース(A: 腹心の侍女), アニヤ・デ・ハ
ー(S: 振持ちの女), リヒャルト・
フォン・ヴルマン(T: 若い下男),
ジークフリート・ルドルフ・フリー
ズ(T: 老いたる下男), ジュディス・
ヘルヴィヒ(S: 下女頭), ヘレン・ワ
ツ(S: 下女1), マルガレータ・シュ
ーステット(S: 下女2), ツヴェトゥ
カ・アーリン(S: 下女3), リーザ
・オットー(S: 下女4), ルチア・ポ
ップ(S: 下女5), ウィーン国立歌劇
場cho., ウィーンpo.

▶1964年8月17日ザルツブルク, 祝祭大
劇場

LP: Estro Armonico EA 044, Melo-
dram MEL 718

CD: Melodram MEL 27044, Orfeo C
298 922 I

〔部分〕

CD: HUNT 3CDKAR 213

※オルフエオのCDは92年8月に発売された
「ザルツブルク音楽祭ドキュメント」シリーズ
のもの。それまでのプライヴェート盤は全て
8月11日の表記であるが同じ演奏である。こ
の年は8月11日, 17日, 27日と3回上演され
ている。

◎バハ/①管弦楽組曲第2番短調B
WV.1067②第3番二長調BWV.1068

■エディット・ピヒト・アクセンフェルト
(cemb), カール・ハインツ・ツェラー(fl
/①), ベルリンpo.

▶1964年8月17~24日サンモリッツ, ヴ
ィクトリア・ザール

○オットー・ゲルデス

○ハンス・ヴェーバー

○ギュンター・ヘルマンズ

◎ブラームス/ピアノ協奏曲第2番変ロ
長調作品83

■ヴィルヘルム・バックハウス(p), ベ
ルリンpo.

▶1964年5月18日ウィーン, ムジークフ
ェライン・ザール

CD: ANF 156, KICC 7146

CD: Fonit Cetra CDE 1009, Bella-
phon 689 22 002, DINO CD 90
75 032



▲CDE 1009(ブラームス/ピアノ協奏曲第2番)

◎R.シュトラウス/歌劇「影のない女」
作品65

■ジェス・トーマス(T: 皇帝), レオニ
ー・リザネク(S: 皇后), グレース
・ホフマン(Ms: 乳母), ヴルター・ク
レペル(Bs: 伝令使), ルチア・ポ
ップ(S: しきいの護衛者/鷹の声), フリ
ッツ・ヴンダーリヒ(T: 若い男の幽
霊), マルガリータ・リロフ(A: 天上
からの声), ヴルター・ベリ(Br: パ
ラック/染物師), クリスター・ル
ーヴィヒ(Ms: 染物師の妻), ジークフリ
ート・ルドルフ・フリーズ(T: パラ
ックの3兄弟(片目)), ルートヴィヒ・ウ
エルター(Bs: パラックの3兄弟(片腕)),
エーリヒ・マイクート(T: パラック
の3兄弟(せむし)), ウィーン国立歌劇
場cho., ウィーン国立歌劇場o.

▶1964年6月11日ウィーン, 国立歌劇場

CD: Nuova Era 2288-90, HUNT C
DKAR 207

◎R.シュトラウス/楽劇「ばらの騎士」

■エリーザベト・シュヴァルツコップ(S:
ウェルデンベルク侯爵夫人), オット
ー・エーデルマン(Bs: オックス男爵),
セーナ・ユリナッチ(Ms: オクタヴィ
アン), ウィリー・フェレンツ(Br: ファ
ニナル), アンネリーゼ・ローテンベ
ルガー(S: ソフィー), ジュディス・
ヘルヴィヒ(S: マリアン), レナート
・エルコレーニ(T: ヴァルツァッキ),
ヘティ・ブリュマッハー(A: アンニ
ーナ), リヒャルト・フォン・ヴルマ
ン(T: 侯爵家の家令), ジークフリ
ート・ルドルフ・フリーズ(T: ファニ
ナル家の家令), アイロス・ベルネル
ストルファー(Bs: 警部), ジョセフ
・ナッブ(Br: 公証人), エルマン
・ロレンツィ(T: 歌手), フリッツ・
スペルバウアー(T: 料理人), ウィ
ーン国立歌劇場cho., ウィーンpo.

▶1964年8月1日ザルツブルク, 祝祭大
劇場

CD: HUNT 3CDKAR 227

◎R.シュトラウス/①4つの最後の歌
AV.150②交響詩「英雄の生涯」作品40

■エリーザベト・シュヴァルツコップ
(S/①), ベルリンpo.

プレス盤)は正しくこの演奏がはいって
あります。これはメーカーがミスに気が
つき正しい録音に差し替えたものとおも
われます。初出の1987年プレスの同一番
号盤は63年11月のウィーンでの別の演奏
です。ジャケットの色合いを変えてあり、
外見からでも識別が可能です。少々混乱
がありますので、ここで再録いたします。

○モーツァルト/レクイエム 二短調 K. 626

■レオンティン・ブライス(S), ヒルデ
・レツセル=マイダン(A), フリッツ・
グンダーリヒ(T), ワルター・ペリー
(Br), エーベルハルト・ヴェヒター(Br
/ベネディクトゥス), ワルター・ハー
ゲン=グロウ(合唱指揮), ウィーン楽友
協会cho., ウィーンpo.

▶1960年8月24日ザルツブルク、祝祭大
劇場

⑤ CD : ANF 52(1988年プレス), 25CDS
6006

⑥ L P : HRE Record HRE 317, Movi-
mento Musica 01.023

CD : Melodram MEL 18003 (1988年
プレス), CDS 1-6001, CLAQUE
GM 2003-4, Price-less D 1657
3

※Melodram盤のCD (MEL 18003/国内輸入盤
販売番号 ANF 52) の1987年プレス盤は1963
年11月3日のウィーン、ムジークフェライン
・ザールにおけるウィーン交響楽団との別演
奏である。

SALZBURGER FESTSPIELE 1960

40 JAHRE SALZBURGER FESTSPIELE

ACHTES ORCHESTER-KONZERT

WOLFGANG AMADEUS MOZART

REQUIEM

für Soli, Chor, Orchester und Orgel

ANTON BRUCKNER

TE DEUM

für Soli, Chor, Orchester und Orgel

Solisten:

LEONTYNE PRICE

HILDE ROSSER-MAIDAN

FRITZ WUNDERLICH

WALTER BERRY

EBERHARD WACHTER

DIRIGENT

HERBERT VON KARAJAN

DIE WIENER PHILHARMONIKER
DER SINGVEREIN DER GESELLSCHAFT DER MUSIKFREUNDE WIEN



1960年ザルツブルク音楽祭のオープニングを指揮するカラヤン
(1960年7月26日)

ルチェルロ), イーヴォ・ヴィンコ(Bs
: コルリーネ), カルロ・パディオーリ
(Bs: プノフ), フランコ・カラブレ
ゼ(Bs: アルチンド), ミレツァ・フレ
ーニ(S: ミミ), エッダ・ヴィンセン
ツィ(S: ムゼッタ), フランコ・リッ
カルディ(T: パルビニョーレ), ジュ
ゼッペ・モレッツィ(Br: 巡査部長),
カルロ・フォルティ(Br: 税関の役人),
アンジェロ・メルクリアーリ(T: 果
物売り), ミラノ・スカラ座cho., ミラ
ノ・スカラ座o.

▶1964年9月26日モスクワ, ポリショイ
劇場

⑤ CD : ANF 3

⑥ CD : Fonit Cetra CDE 1010, Bella-
phon 693 22 004

[部分]

L P : HRE Records HRE 340

CD : Melodram MEL 27007

○ブラームス/交響曲第3番へ長調作品 90

■ベルリンpo.

▶1964年9月28~30日ダーレム, イェス
・キリスト教会

⑤ オットー・ゲルデス

⑥ ハンス・ヴェーバー

⑦ ギュンター・ヘルマンズ

⑧ 138 926

⑨ L P : SKL 133-9, SLGM 1293, SMG 2
026, MG 2026, MG 9360-3, MG
8511-4, MG 8723-37, MG 8858-
61, MGX 7083, 60MG 0153-6, 20
MG 0394

CD : POCG 2077

[第3楽章]

L P : 25MG 0942

CD : F32G 20142, F24G 20357, POCG
2337

⑩ L P : SLPM 138 926, LPM 18 926, S
KL 133-9, KL 33-9, 72 464, 272
1 075, 2721 002, 2740 242, 2542
168, 2720 104, D 027 551-2

CD : 429 153-2, 427 602-2



▲SLPM 138 926(ブラームス/交響曲第3番他)

再 録

既出の1960年夏のザルツブルク音楽祭の
モーツァルト/レクイエムにエーベルハ
ルト・ヴェヒターがベネディクトゥスの
パートのみ歌っていることが確認されま
した。また、Melodram盤のCD (MEL
18003/ANF 52)をこの項目よりはしま
したが、後発の同一番号のもの (1988年

②

EP : SKG 1057

LP : MG 2145

CD : F26G 29045

③

EP : SKG 1056

LP : MG 2145

CD : F26G 29045, POCG 9273

④

LP : MG 2146

⑤

LP : MG 2146

CD : F26G 29045, POCG 9273

⑥

LP : MG 2146

⑦ L P : SLPM 139 005-6, LPM 39 005
-6, SLPM 138 976-8, LPM 18 9
76-8, 2726 080, 2709 016, 413 1
85-1

CD : 431 173-2

①

LP : 2535 488, 644 001

②

LP : 2535 488, 2543 019, 2543 054, 6
44 001

CD : 423 202-2, 427 049-2

[②の第3楽章]

LP : 2563 486, 2563 650

③

LP : 2535 488, 2543 019, 2721 198, 2
531 360, 644 001

CD : 423 202-2

④

LP : 2535 489

⑤

LP : 2535 489, 2543 019

CD : 423 202-2

⑥

LP : 2535 489

○ブッチーニ/歌劇「ボエーム」より①
「冷たい手を」②「わたしの名はミミ」
③「愛らしい乙女」④「さようなら、あ
なたの愛の呼ぶ声に」

■ジャンニ・ライモンディ(T: ロドル
フォ)①/③, ミレツァ・フレニー(S
: ミミ)②~④, ミラノ・スカラ座o.

▶1964年9月20日モスクワ, ポリショイ
劇場

⑥ CD : Legato LCD 147-2

※ミラノ・スカラ座のモスクワ公演の初日の
ライブとされる。

○ヴェルディ/レクイエム

■レオンティン・ブライス(S), フィオ
レンツァ・コッソット(A), カルロ・
ベルゴンツィ(T), ニコライ・ギャウ
ロフ(Bs), ミラノ・スカラ座cho., ロ
ベルト・ベナーリオ(合唱指揮), ミラ
ノ・スカラ座o.

▶1964年9月23日モスクワ, ポリショイ
劇場

⑥ L P : Melodiya M10 45785 005, Fo-
yer FO 1045

CD : WCF 4001-2, Foyer 2CF 2012
[ディエス・イレよりコンファティス]

L P : Melodiya M10 44687 004

※ギャウロフのコンファティスが入っている
メロディア盤LPは9月21日の表記があるが
誤りである。

○ブッチーニ/歌劇「ボエーム」

■ジャンニ・ライモンディ(T: ロドル
フォ), ジャンニ・マッフォ(Br: ショ
ナール), ロランド・パネライ(Br: マ

◎名演奏家

ディスコグラフィ◎

Herbert von Karajan

ヘルベルト・フォン・カラヤン



スメタナ／連作交響詩《わが祖国》より《モルダウ》

金井 清

名演奏の徹底比較②

今回はカラヤンの得意とした管弦楽作品の小品の中より、映像も含めてその録音回数、実に七回に及ぶスメタナ作曲連作交響詩《わが祖国》より《モルダウ》を徹底比較します。

〔モルダウの源泉／森の狩猟〕（一―七小節）①はすでにカラヤンのコンセプトがはっきり表れているばかりではなく、後年の演奏を予感させる素晴らしい完成



① 423 530-2



② 2C 065 023 48



③ 2543 509

度をもった演奏である。時すでにヨーロッパでは第二次世界大戦の暗雲が渦巻いていたのだがこの《モルダウ》の優雅なカンタービレはどうだろう。BPOは同時期のフルトヴェングラーとの演奏同様戦前の同オーケストラの優秀さを雄弁に物語っている。②はステレオ初期の録音であるが、非常に清潔感溢れる透明度の高い演奏を聴かせる。レガートも美しい。③は壮年期のカラヤンの強い集中力と揺るぎない自信を聴くことが出来る。以前のもものと比べると録音が生々しくなっており、弦楽器群のうねる様子がとてもリアルであるが、ドイツ・グラモフォンへの録音は時として低音不足なのが残念である。④のころから音を磨き上げる傾向が強くなってくる。メロディは分厚い絨

毯のように、一部の隙もなく押し寄せてくる。②③④は対比して録音面でも非常に異なっているのが興味深い。⑤はカラヤンにとって《モルダウ》初のデジタル録音である。冒頭からニュアンスの付け方が絶妙であり、BPOは譜面の指示をほぼ忠実に演奏しているばかりではなく、非常に積極的でもある。録音は総奏で全体的に若干混濁があるものの、PPの美しいホール・トーンは臨場感抜群である。唯一の映像のライブとして残された⑥は⑤とは異なる録音であるが、ライブの高揚した雰囲気は素晴らしい。呼吸がなくなかったのか冒頭のハーブの音はいつていない。しかし名手揃いの木管群が織りなす音の綾、弦楽器群の奏でるモルダウ河のさざ波の様子、続く第一ヴァイ

オリンとオーボエによって奏でられる全く淀むことない大河のような主題はまことに感動的である。ライナー・ノートにはゆったりとした演奏とあるが、これは速い方の部類に感じられる。いかがなものだろうか。カラヤンはさらに時をおかずVPOと七回目の録音をするが、⑦でのカラヤンは媚びるような音も艶めかしいポルタメントも要求せず（フルートの譜面には「媚びるように」と記されているが）、純粹に音楽の中に没頭している姿に《モルダウ》におけるカラヤンの到達点を感じとることができはしまいか。ところで、ここで《新世界交響曲》との関連を少々考えてみたいと思うのであるが、VPOの映像を含めたカラヤンの六つの《新世界》のうち、何と四つまで



「農民の婚礼の踊り」月の光・水の精たちの踊り(二ハ〜三九小節)ポルカの楽しいリズムに続き弱音を付けた弦楽器群と木管楽器群の対話。さらに加わるホルン、トロンボーン、チューバの荘厳な響き、オーケストラの腕の見せ場でもある。①は今まで同様自然な流れで曲を

もがヘモルダウとのカップリングである。これは決して偶然ではなく、意識的に構成されたカップリングとしてみることが出来る。カラヤンがただ単に「ヘモルダウ」を愛好していたのみならず「新世界」との音楽的バランスを考慮したうえで組合せたことが十分に考えられ、また両曲ともにホ短調ではじまりホ長調で終止しているために音のつながりが自然であることも見逃せない点である。ちなみに⑥のジルヴェスター・コンサートは「未完成交響曲」「ウィリアム・テル」序曲「ヘモルダウ」という順序で演奏されたのであるが、いずれの曲もホ短調(ホ長調で終結)であったのは偶然ではないはずだ。



① EAC 80354 (カラヤン直筆サイン入り)

[ここできりあげた7つのディスク]

- ① ドイツ・ポリドール
BPO
1940年6月ベルリン
② SP: 67583-4
- ② イギリス・コロムビア
BPO
1958年5月18〜20日ベルリン、グリニッシュ教会
③ ウォルター・レッグ
④ ホルスト・リントナー
⑤ SAX 2275 (59年12月発売)
⑥ RS 3008 (60年5月発売)
- ③ ドイツ・グラモフォン
BPO
1967年4月14〜17日ダーレム、イエス・キリスト教会
④ オットー・ゲルデス
⑤ ハンス・ヴェーバー
⑥ ギュンター・ヘルマンズ
⑦ SLPM 139 037 (68年6月発売)
⑧ SMG 2048 (68年11月発売)
- ④ ドイツ・エレクトローラ
BPO
1977年1月2〜3日ベルリン、フィルハーモニー・ザール
⑤ ミシェル・グロツ
⑥ ヴォルフガング・ギューリッヒ
⑦ LC 065 02 920Q (クワドラフォニック)
⑧ EAC 80354 (77年10月発売)
- ⑤ ドイツ・グラモフォン
BPO
1983年12月28〜31日、1984年1月24日、30日、2月24日ベルリン、フィルハーモニー・ザール
⑥ ミシェル・グロツ
⑦ ミシェル・グロツ
⑧ ギュンター・ヘルマンズ
⑨ 413 587-2 (84年11月発売)
⑩ 28MG 0734 (84年11月発売)
- ⑥ 映像 テレモンディアル
BPO
1983年12月31日(ライブ録画)ベルリン、フィルハーモニー・ザール
⑦ ウリ・メルクレ
⑧ エルンスト・ヴィルト
録音監督: ギュンター・ヘルマンズ
⑨ SLV 46 401 (PAL)
⑩ SRLM 996 (93年1月発売)
- ⑦ ドイツ・グラモフォン
VPO
1985年5月25日ウィーン、ムジークフェライン・ザール
⑧ ギュンター・ブーレスト
⑨ ミシェル・グロツ
⑩ ギュンター・ヘルマンズ
⑪ 415 509-2
⑫ 28MG 0884 (85年12月発売)

進めていくが弦楽器のパスセージにうねるようなポルタメントも聴くことができる。試聴にあたつてはオリジナルのSPを用いているが、戦時中の録音といえなかなかに素晴らしい雰囲気を感じられる。②は造形の美しく整った演奏である。月の光を映し流れて行く水の様子が心にしみ透るようである。③も充実した演奏で指揮者、オーケストラ共に気迫十分である。長い間「ヘモルダウ」の決定盤といわれ続けた所以であろう。④のポルカではシンフォニクに、またPPではおもねる

ような弦楽器群の弱音奏法が印象的である。⑤は生き生きとしたポルカのリズムに続くPPの部分に、私は数多い「ヘモルダウ」の中において一つの頂点を聴くおもしろい。天上にかかる弦楽器群の夜の帳、フルートのせせらぎ、応答する金管楽器群の祈りの響き。これ以上美しい「ヘモルダウ」は聴いたことがない。例によって好き嫌いの大きく分かれるところであるが、カラヤンの要求に応えるBPOの素晴らしい演奏を禁じえない。⑥も同様のアプローチである。四重のオー

バーラップの映像テクニクも雰囲気を感じ上げるのにたいへん役立っている。私は幸運にもこの時ベルリンに滞在しており、同一プログラムの演奏会を十二月三十日(LDは大晦日のライブ)に聴くことができ、「ヘモルダウ」はその中でも最も感動深い演奏であったのを今でもはっきり覚えていられる。⑦は純音楽的な表現であり、アンチ・カラヤン派にも抵抗なく受け入れられることができるであろう、品格の高い演奏である。ところで⑧共



③ 413 587-1



⑥ SRLM 996



⑦ 439 009-2 (KARAJAN GOLD)





に⑤はNG級である(録音データより類推して、十二月三十日におこなわれたライブの音声を使用的にも考えられる)。「主題再現」聖ヨハネの急流「堂々たる「モルダウ」の流れ」ヴィンセント・ワグネルの「主題」(三九〇四二七小節)この部分において若干の譜面の付け加えを聴くことができる。まず「聖ヨハネの急流」二九〇三〇小節にかけて木管楽器群により応答風のバスセージがあるのだがこの部分に①⑤⑥ではトランペットが加えられている。さらに堂々と演奏される「ヴィンセント・ワグネルの主題」(三九〇四二七小節)から①の部分においても①②⑤⑥⑦ではメロディラインすべてにトランペットが加えられ、特に⑤⑥においては劇的な音響効果が得られている。どういうわけか③④ではそのようなアレンジを聴くことはできない。さて演奏の方であるが①は重厚な演奏であるが見通しよくすこぶよく、主題が長調で再現される直前の弦楽器群による上向きの走句などは誠に鮮やかであり、おのずから終結部も堂々としていける。②は押しつけがましさに爽やかさが終始感じられる。③は構築感のしつかりとした熱気あふれる演奏である。④は終始「分厚いレガート」といった風情であり非常に重心が低い演奏であるが、ややもたれ気味ともいえる。⑤は各場面の対比がうまくどの部分もとてもドラマティックであるが、「モルダウ」の源泉で述べたように終奏における歪感と今一つふくよかさに欠ける録音が非常に残念である。⑥は細部で少々異なるところはあっても、おおむね⑤と似た演奏であり、

繊細なところはもちろんシンフォニックな部分でも⑤同様きかせるものがある。どちらの演奏も倍増されたBPOの金管楽器群が大活躍をしている。⑦では様子が少々異なるVPOの特質を生かした重厚でしなやかな演奏が展開される。オーケストラの違いによる変化の差が大きいのは当然であるが⑤⑥にみられた華美さは影をひそめ、もつと違う次元でカラヤンがこの曲に挑んでいることが強く感じられる。⑦の試聴にあたっては「Original Image Bi-Processing」という新技術を用いた「カラヤン・ゴールド」というCDも使用したのであるが、このCDは今までのものに比べると若干の残響と中低音域のふくよかさが加味されているようだ。

以上七つのカラヤンの「モルダウ」は⑦以外すべてBPOによる演奏であり、今回一つの曲を通して半世紀に及ぶんとする両者の演奏の推移をみることでできたのは、非常に興味深い体験であったが、最後にVPOとの共演が残されたことによって、非常に感慨深いものを感じられ

てならない。

一九八三年のジルヴェスター・コンサートのプログラム

シュベルト／交響曲第八番(未完)
ロッシニ／「ウィリアム・テル」序曲
スメタナ／交響詩「モルダウ」
シベリウス／悲しきワルツ
ヨゼフ・シュトラウス／ワルツ「へうげん」
J・シュトラウス／「ジプシー男爵」序曲
J・シュトラウス／「ラデツキー」行進曲

ヘルベルト・フォン・カラヤン=ディスコグラフィ

●ディスコグラフィ制作……………佐々木 豊 [資料提供:D.C.ランボン(英)、鈴木恭司、金井清]

[ディスコグラフィ記載方法]

- 順序は演奏者、収録年月日、収録会場、プロデューサー(P)、ディレクター(D)、レコーディング・エンジニア(E)、マトリックス番号(M)、日本盤・外国盤のレコード番号、特記事項になっている。曲目の前の[V]は映像作品を示す。
- 収録年月日は録音に要した日付であり、実際に使われていないディスクも含んでいる。
- レコード番号はEP、LP(10インチを含む)、CD(CD miniを含む)、LD、MDの順になっており、日本盤は各項目ごと発売順に並んでいる。
- 原則として初出のアルバムごとの配列にし、その中で最も早い録音日をもって記してある。
- アルバムのなかでは、①②③の曲番号を便宜上つけて各々のデータをわけた。また、オムニバス盤ではレコード番号のあとに曲番号を記したが、必ずしも収録順を示してはいない。
- 外国盤のLDの再生方式(PAL/NTSC等)は、ディスク番号のあとに記した。
- 全曲盤よりの抜粋・編集ものは「ハイライト」・「部分」としてまとめたが、各々のLPやCDで収録範囲は同じではない。
- 主な略記号は本誌巻末「新譜CD&LD一覧表」のものを使用している。

23, MG 9561-4, MG 2249, MG 9
629-30, MG 8573-4, MG 2436,
MG 8783-97, MGA 9006, 20MG
0346, 18MG 4628

CD : F28G 22001, POCG 2016-21, P
OCG 2119-20, POCG 9251, POC
G 9274

④

EP : SKG 1045

LP : SLGM 1330, SMG 2017, MG 20
17, MG 9561-4, MG 2249, MG 9
629-30, MG 2436, MG 8573-4,
MG 8783-97, MGA 9907, 18MG
4627

CD : F35G 50124, F28G 22002, POCG
2016-21, POCG 2119-20, POCG
9252, POCG 9274

⑧ LP : SLP 139 001, LPM 39 001

MG 8559-60, MG 8561-2, MGX
9951-2, MGX 9955-6, 20MG 03
01, 18MG 4611, 18MG 4562

CD : F28G 22017, F26G 29037, F00G
27007, POCG 2088, POCG 9054
-5

②

EP : SKG 1045

LP : SLGM 1330, SMG 2019, MG 20
19, MG 9561-4, MG 9629-30, M
G 2436, MG 8573-4, MG 8783-9
7, 20MG 0346, 18MG 0402, 18M
G 4573

CD : F35G 50124, F28G 22003, POCG
2016-21, POCG 2119-20, POCG
9253, POCG 9274

③

LP : SLGM 1330, MG 2023, SMG 20

①①シュベルト／交響曲第八番短調
D.759「未完成」②ベートーヴェン／序
曲「コリオラン」作品62③序曲「レオ
ノーレ」第3番作品72a④歌劇「フィ
デルリオ」序曲作品72b

■ベルリンpo.

▶1964年10月27日(①), 1965年9月21~
22日(②~④), ダーレム, イース・キ
リスト教会

②オットー・ゲルデス

③オットー・エルンスト・ヴォーラート
(①)／ハンス・ヴェーバー(②~④)

④ギュンター・ヘルマンズ

⑤139 001

⑥①

LP : SLGM 1270, SMG 9007-10, MG
9071-4, MG 9334-43, SMG 2001,
MG 2156, MG 2157, MG 9003-4,



・マイオニカ(Bs:ドビニー候爵), フランコ・リッカルディ(T:ジュゼッペ), ビジリオ・カルボナーリ(Bs:使いの者), カルロ・フォルティ(Bs:フローラ家の召使い), ミラノ・スカラ座cho., ロベルト・ベナーリオ(合唱指揮), ミラノ・スカラ座o.

▶1964年12月15日ミラノ, スカラ座

ⓈCD: ANF 4

ⓈCD: Paragon PCD 84006-7, AS disc AS 1015-6, ARKADIA 2CDKA R 229

[部分]

CD: Licenza Nuova Era NS Hvk 1 09, ARKADIA 2CDKAR 230

○ヴェルディ/歌劇「椿姫」

■アンナ・モッフォ(S:ヴィオレッタ), ロマーナ・リゲッティ(Ms:フローラ), リンバニア・レオーニ(S:アンニーナ), レナート・チオーニ(T:アルフレード), マリオ・セレーニ(Br:ジョルジョ・ジェルモン), ニコラ・ザッカリヤ(Br:グランヴィル), ジョルジョ・コレッティ(T:ガストーネ子爵), アルフレード・ジャコモッティ(Br:ドゥッフォール男爵), シルヴィオ・マイオニカ(Bs:ドビニー候爵), フランコ・リッカルディ(T:ジュゼッペ), ビジリオ・カルボナーリ(Bs:使いの者), カルロ・フォルティ(Bs:フローラ家の召使い), ミラノ・スカラ座cho., ロベルト・ベナーリオ(合唱指揮), ミラノ・スカラ座o.

▶1964年12月22日ミラノ, スカラ座

ⓈCD: ARKADIA 2CDKAR 230

[部分]

CD: ARKADIA 2CDKAR 229

○ベルリオーズ/幻想交響曲作品14

■ベルリンpo.

▶1964年12月27~30日ダーレム, イエス・キリスト教会

Ⓢオットー・ゲルデス

Ⓢオットー・エルンスト・ヴォーラート

Ⓢギンター・ヘルマンズ

Ⓢ138 964

ⓈLP: SLGM 1307, SMG 2008, MG 20 08, SMG 9007-10, MG 9071-4, MG 9334-43, MG 9454-5, MG 8 708-22, MG 4008, 20MG 0332, 1 8MG 4501

CD: POCG 2089

ⓈLP: SLPM 138 964, LPM 18 964, 2 543 534, 2535 256, 2725 004, 25 42 192

CD: 429 511-2, 429 895-2

[第2楽章]

LP: 2721 219, 2535 607

[第4楽章]

LP: 2538 212

[第5楽章]

LP: HL 00 213

○シベリウス/交響曲第5番変ホ長調作品82

■ベルリンpo.

▶1965年2月22~24日ダーレム, イエス・キリスト教会

Ⓢオットー・ゲルデス

Ⓢオットー・エルンスト・ヴォーラート

Ⓢギンター・ヘルマンズ

Ⓢ138 973

ⓈLP: SLGM 1322, MG 1322, MG 215 9, MG 9888-93, MGX 7017, 15M G 3007

CD: F35G 50046, POCG 2090

■ゲルハルト・シュテンブニク(ehr/③), ベルリンpo.

▶1964年10月28日(①), 30日(④), 1965年9月18~21日(③), 1967年1月30日(②)ダーレム, イエス・キリスト教会

Ⓢオットー・ゲルデス

Ⓢハンス・ヴェーバー(①/②)/オットー・エルンスト・ヴォーラート(③/④)

Ⓢギンター・ヘルマンズ

Ⓢ139 016

ⓈLP: SMG 2039, MG 2039, 20MG 03 55

CD: POCG 2087

①

EP: SKG 1026

LP: SLGM 1298, MG 2141, MG 214 2, MG 9346-7, MG 9379-85, MG 9901-3, MG 9888-93, MG 8783-97, 30MG 0270-1, 15MG 3080, 1 8MG 4505, 15MG 0901

CD: F26G 20181, F26G 29030, F28G 22059

[①の部分]

CD: F30G 20283

②

EP: SKG 1060

LP: MG 9379-85, MG 9888-93, MG 9905, MGX 7016, 18MG 4505

CD: F26G 29030

③

EP: SKG 1060

LP: SLGM 1351, MG 2158, MG 937 9-85, MG 9888-93

④

LP: SLGM 1322

CD: F26G 29030, F28G 22059

ⓈLP: SLPM 139 016, LPM 016, 2 740 255, 2543 062, 419 343-1

①

LP: 138 961, LPM 18 961, 2542 109, 643 006, 2563 938, 2535 319, 25 35 635, 2736 003, 415 404-1, 41 0 981-1, 413 239-1, 410 924-1, 419 871-1, HL 00 213

CD: 419 871-2, 423 208-2, 427 222-2

②

LP: 2721 157, 2542 109, 2740 255, 4 10 981-1, 2535 359, 2535 319, 2 543 062, 2721 074, 2563 078, 27 40 255, 2535 635, 2535 652, HL 00 211

CD: 423 208-2, 419 406-2

③

LP: LPM 18 974, SLPM 138 974, 3 8 974, 2538 101, 2740 255, 2542 128, 923 069, 2543 063, 2563 07 8, 2538 010, 2535 635, 2535 621, 2736 003, HL 00 210

④

LP: SLPM 138 973, LPM 18 973, 4 19 871-1, 2740 255, 2736 003, 2 542 186

CD: 419 871-2, 423 208-2

○ヴェルディ/歌劇「椿姫」

■ミレラ・フレニ(S:ヴィオレッタ), ロマーナ・リゲッティ(Ms:フローラ), リンバニア・レオーニ(S:アンニーナ), レナート・チオーニ(T:アルフレード), マリオ・セレーニ(Br:ジョルジョ・ジェルモン), ニコラ・ザッカリヤ(Br:グランヴィル), ジョルジョ・コレッティ(T:ガストーネ子爵), アルフレード・ジャコモッティ(Br:ドゥッフォール男爵), シルヴィオ

①

LP: 138 965, 2725 006, 3538 006, 25 31 291, 2545 017, 2543 034, 272 1 198, 62 196, 415 848-1, 413 98 2-1

CD: 415 848-2, 423 219-2, 429 676-2

②

LP: 138 001, 139 015, 2707 046, 253 0 414, 2543 031, 2721 081, 2542 141, 2535 302, 2535 315, 2726 0 79, 2720 011, 2721 137, 643 628 -30, 415 833-1, 413 516-1, 423 516-1, 410 837-1

CD: 415 833-2, 415 276-2, 429 089-2, 429 677-2, 415 848-2, 427 25 6-2, 429 676-2, 423 219-2, 435 095-2

③

LP: 138 001, 2707 046, 139 015, 253 0 414, 2545 006, 2721 074, 2535 304, 2543 028, 2721 157, 2542 1 41, 2535 315, 2726 079, 2720 01 1, 2721 137, 2531 315, 2721 191, 423 516-1, 413 516-1, 2707 046, 419 049-1

CD: 419 049-2, 429 089-2, 429 677-2, 427 256-2

④

LP: 130 001, 2707 046, 139 015, 25 30 414, 2545 009, 2721 074, 253 5 310, 2535 304, 2721 137, 2721 157, 2542 141, 2535 315, 2721 1 91, 2726 079, 2720 011, 413 516 -1, 419 051-1, 423 516-1

CD: 419 051-2, 415 276-2, 429 089-2, 429 677-2, 427 256-2

○シベリウス/ヴァイオリン協奏曲二短調作品47

■クリスチャン・フェラス(vn), ベルリンpo.

▶1964年10月29~30日ダーレム, イエス・キリスト教会

Ⓢオットー・ゲルデス

Ⓢオットー・エルンスト・ヴォーラート/ハンス・ヴェーバー

Ⓢギンター・ヘルマンズ

Ⓢ138 961

ⓈLP: SLGM 1298, MG 2142

CD: F28G 22059, POCG 2083

ⓈLP: SLPM 138 961, LPM 18 961, 2563 103, 2740 255, 2740 137, 419 871-1, 410 924-1, 2543 063, 2736 003, SLPM 133 279, 2542 1 86, 1100 517

CD: 419 871-2, 429 708-2



▲SLP 133 279(シベリウス/ヴァイオリン協奏曲)

○シベリウス/①交響曲「フィンランディア」作品26②「クオレマ」より「悲しきワルツ」作品44-1③交響曲「トゥオネラの白鳥」作品22-2④「タビオラ」作品112

◎ムソルグスキー／歌劇「ボリス・ゴドノフ」

■ニコライ・ギャウロフ(Bs:ボリス・ゴドノフ), オリヴェラ・ミリアコヴィチ(Ms:皇子フォードル), ナジェイダ・ドブリアーノヴァ(S:皇女クセニア), ゲルハルト・シュトルツェ(T:シユイスキー公爵), エーベルハルト・ヴェヒター(Br:シチュルカーロフ), ニコライ・ギューゼレフ(Bs:ピーメン), ディミテル・トドロフ・ウズノフ(T:グリゴリー), セーナ・ユリナッチ(S:マリーナ・ムニーシュク), ニコライ・ヘルレア(Br:ランゴニー), アント・ディヤコフ(Bs:ワルラーム), ミラノ・パヴノフ(T:ミサイル), マルガリータ・リローヴァ(Ms:居酒屋のおかみ), アレクセイ・マズレンニコフ(T:白痴), ドゥグミール・フランツ(Bs:ニキーティチ), グレゴリー・ラデフ(Bs:役人), ズヴォニミール・ブレリツェ(T:侍従の貴族), ミリエンコ・グロツィグニフ(T:貴族フルシチョフ), ジョークフリート・ルドルフ・フリーズ(T:ラヴィッキー), パウロ・カロリディス(Bs:チェルニコフスキー), ウィーン国立歌劇場cho., クロアチア国立歌劇場cho., ギルツブルク音楽祭室内cho., ウィーンpo.

▶1965年7月26日ギルツブルク, 祝祭大劇場

◎CD: HUNT 2CDKAR 210

※HUNT盤は1964年の表記になっているが誤りである。

◎モーツァルト／①セレナード第13番ト長調K.525「アイネ・クライネ・ナハトムジーク」②ディヴェルティメント第15番変ロ長調K.287

■ベルリンpo.

▶1965年8月19～21日サンモリッツ, ヴィクトリア・ザール

◎オットー・ゲルデス

◎オットー・エルンスト・ヴォーラート

◎ギンター・ヘルマン

■139 004

◎LP: SLGM 1337, MG 2174

CD: POCG 2155-7, POCG 9101-40

①

EP: SKG 1043

LP: MG 9346-7, MG 8783-97, MGA

9905, MGA 7048, 20MG 0314

CD: F26G 29033, POCG 2095

①の第2楽章

CD: POCG 2150

②

CD: POCG 2093

②のアダージョ

CD: POCG 2243

◎LP: SLPM 139 004, LPM 39 004, 2726 032, 2726 528

①

LP: 2535 259, 2525 108, 2543 026, 2563 078, 2535 605, 2721 157, 2726 032, 2535 108, 2531 360, 2532 031, 2721 074, 410 841-1

CD: 423 212-2, 429 800-2, 429 805-2

①の第1楽章

LP: 2721 081

①の第2楽章

LP: 2538 101, 2545 015, 2535 652, 2535 621, 2721 219, 415 308-1

②

LP: 2726 528

LP: SMD 1277, 6.41 593 AN, 6.48 200 DM

②の部分

LP: 6.41 829 AF, SDD 150, SAD 2 2090, 1C 137 290 077-3, STS 1 5208

CD: 417 788-2

※ジョン・カルショウとの最期のアルバム。収録日は1日だけを示す。



▲SXL 6187(チャイコフスキー/白鳥の湖 他)

◎ブルックナー／交響曲第8番ハ短調

■ウィーンpo.

▶1965年4月3日ロンドン

◎CD: Nuova Era 2251-2

※ウィーン・フィルのロンドン公演ライブ。この曲のまゝにモーツァルトの交響曲第29番が演奏されている。

◎ブッチーニ／歌劇「ボエーム」

■ミレラ・フレニ(S:ミミ), アドリアーナ・マルティネ(S:ムゼッタ), ジャンニ・ライモンディ(T:ロドルフォ), ローランド・バネライ(Br:マルチェロ), ジャンニ・マッフェオ(Br:ショナール), イーヴォ・ヴィンコ(Bs:コルリーネ), カルロ・パディオリ(Bs:ブノア/アルチンドロ), フランコ・リッチャルディ(T:バルビニョール), ジュゼッペ・モレーシ(Br:巡査部長), カル・フォルティ(Br:税関の役人), アンジェロ・メルクリアーリ(T:果物売り), ミラノ・スカラ座cho., ロベルト・ベナーリオ(合唱指揮), ミラノ・スカラ座o.

▶1965年4月, 5月ミラノ, スカラ座
演出: フランコ・ゼッフィレッリ
芸術監督: ヘルベルト・フォン・カラヤン
映像監督: ヴェルナー・クリーン
舞台装置: ボール・ハフリング
舞台衣裳: マルセル・エスコフィアー
メイクアップ: アーサー・シュラム, アンニ・レヴェル
撮影: ゲルハルト・ガービック
映像編集: アリス・シードルフ
①LD W80Z 24003, POLG 1062,
②LD 072 105-1(PAL), 072 205-1(NTS C)



▲W80Z 24003(ブッチーニ/「ボエーム」)

◎LP: SLPM 138 973, LPM 18 973, 2740 255, 2720 067, 2542 109, 2535 319, 2543 062, 2736 003, 415 403-1

CD: 415 107-2



▲SLPM 138 973(シベリウス/交響曲第5番 他)

◎シベリウス／交響曲第4番ハ短調作品63

■ベルリンpo.

▶1965年2月26～27日, 5月12日ダレーム, イエス・キリスト教会

◎オットー・ゲルデス

◎オットー・エルンスト・ヴォーラート

◎ギンター・ヘルマン

■138 974

◎LP: SLGM 1351, MG 2158, MG 988 8-93, MGX 7016, 15MG 3077

CD: F35G 50045, POCG 2091

◎LP: 38 974, LPM 18 974, 2740 255, 2542 128, 2720 067, 2535 359, 415 403-1, 2736 003

CD: 415 108-2

◎チャイコフスキー／①バレエ組曲「白鳥の湖」作品20②バレエ組曲「眠りの森の美女」作品66

■ヨーゼフ・シグヴァー(vn/①), エマヌエル・ブラベック(vn/②), ウィーンpo.

▶1965年3月19日ウィーン, ソフィエン・ザール

◎ジョン・カルショウ

◎ゴードン・バリー

■ZAL 6769-70

◎LP: CS 6452, SLC 1499-500, SLA 1 013, GT 9004, SLC 6094, GT 91 24, K15C 8021, K18C 9220, L25 C 3027, L16C 1620, K20C 8666, K15C 7069

CD: K30Y 1551, 230E 51007

①

LP: SLC 1741

①の部分

LP: SLX 1-6, SLC 8054

②

LP: LS 5088

②の部分

LP: SLC 1737, GT 9086, SXL 1-6, SLC 8054, SXL 6187

CD: F30L 20191, POCL 2310

◎LP: SXL 6187, LXT 6187, CM 9452, JB 35 AV, 417 274-1, CS 6452, CSP 3, SMD 1129, 592 005, 6. 43 394 OG

CD: 417 700-2, 419 175-2

①

LP: 6.41 829 AF, 6.41 836 AF

①の部分

LP: SDD 150, ADD 150, SAD 2209 0, 1C 137 290 077-3, STS 1520 8, 6.48 200 DM

②

◎名演奏家
ディスコグラフィ◎

Herbert von Karajan

ヘルベルト・フォン・カラヤン



チャイコフスキー 交響曲第5番 短調 作品64

金井 清

名演奏の徹底比較③

名演奏の徹底比較、今回はチャイコフスキー作曲「交響曲第五番 短調 作品64」を取り上げたい。カラヤンのチャイコフスキーの交響曲というと《悲愴》が録音回数で多さでよく話題になるが、映像を含めた後期三天交響曲の録音の回数をみてみると「第四番」が八回、「第五番」は別表のとおり七回、《悲愴》は九回というようにカラヤンは《悲愴》に限らず他の二つの交響曲も数多く録音していたことがよくわかる。今後この録音回数に迫る指揮者が現われることはまずないと考えられる。なぜこのように多くの録音を残したのか興味は尽きないのだが、五〇年代後半から六〇年代前半にかけてデツカ/ジョン・カルショウと共に残されたVPOとの数々の名録音の中で、チャイコフスキーの交響曲が録音されなかったのは意外でもあり残念なことでもある。

〔第一章〕①は唯一のモノラル録音でウォルター・レググのプロデュース。この演奏はモノラルのハンデを感じさせないばかりか、大変しなやかで美しいバランスを誇るものに仕上げられている。フィルハーモニア管弦楽団はかなりの好

演で、録音にあたって非常に厳しい練習が行なわれたことは明らかである。序奏はゆったり堂々と始まり、曲頭からカラヤンの自信のほどが十分にあらわれている。続く主部は弦楽器を中心としたアンサンブルが実に滑らかで美しい。この気品あふれる雰囲気は、イギリスの音楽家の演奏スタイルやオーケストラのピッチと密接な関係がある。イギリスのオーケストラはドイツのオーケストラに比べると概してピッチが低めで穏やかな音に感じることが多く、ここでのフィルハーモニア管弦楽団も例外ではない。このような雰囲気をもつ演奏ができあがった背景には、この時期これら様々な要素を統率するカラヤンの姿があることを決して見逃すことはできない。①はカラヤンがフ

イルハーモニア管弦楽団を見事にまとめあげていたことを示す好例の一つといえるであろう。②からはBPOとの時代になり①とはだいぶ様子が違う。序奏の響きも重々しい。主部に入るとBPOはその力を誇示するがごく積極的で、時には攻撃的ですが、力と自信に満ちた複雑な演奏などではなく力と自信に満ちた構造的な音楽である。第二主題のカンタービレも情熱的だ。③は②に時おり見られた力みがとれてとても流麗だ。②ではカンタービレの前に急激なリタルダンドがつけられていたが③では①のように自然なものへと戻っている。しかし壮麗さはさらに増し表情の変化も激しい。オーケストラはまるで一つの楽器のように自然に、しかも完璧に鳴りきっている。数



© C 90347



© XL 171594 (ex libris)



© EAY 80012 (クワドラフォニック)



年のうちにこれだけ違う表現になるとは驚きである。レコード会社による音の違いも大きい。③は「後期三大交響曲集」として七年度の「レコード・アカデミー賞（交響曲部門）」を授賞しているが、国内発売のLPとCDはイギリスやドイツでプレスされたLPとは比較にならないほど音に違いがある。マスター・テープやプレスの問題もあろうが、この演奏の持つ多くの美点が損なわれている。特にCDの音は悲しむべきもので、薄っぺらな響きとなっているのが誠に残念である。④はフィルハーモニー・ザールでの映像で③とは録音会場が異なるが演奏の傾向や音の雰囲気は似ている。③④ともにプロデューサーとトーン・マイスターが同じ組合せなのがその一因であろう。両録音ともメイン・マイクを主とした自然な音作りが感じられ、後に見られるような不自然な強調感はない。③に比べテンポが若干速めで、集中力の塊と化したカラヤンの姿にこの時期の気力の充実を存分に見ることが出来る。③④共にステレオ・



③ POLG 1029

[ここにとりあげた7つのディスク]

- ①イギリス・コロムビア
フィルハーモニー・
1952年5月1日, 8日, 7月25日, 31日
1953年6月19日ロンドン, キングズウェイ・
ホール
[P]ウォルター・レッグ
[D]ダグラス・ラター
②33CX 1133
③XL 5098 (55年12月発売)

- ②ドイツ・グラモフォン
BPO
1965年9月22日, 24日, 27日, 11月8日
ダーレム, イェス・キリスト教会
[P]オットー・ゲルデス
[D]オットー・エルンスト・ヴォーラート
[E]ギュンター・ヘルマンズ
③SLPM 139 018
④SMG 2028 (68年4月発売)

- ③ドイツ・エレクトローラ
BPO
1971年9月16-21日ダーレム, イェス・キリスト教会
[P]ミシェル・グロツ
[D]ヴォルフガング・ギューリッヒ
④1C 065 02 305-7Q (クワドラフォニック)
⑤EAA 90021-3 (72年10月発売)

- ④映像 ユニテル
BPO
1973年5月ベルリン, フィルハーモニー・ザール
芸術監督: ヘルベルト・フォン・カラヤン
映像監督: エルンスト・ヴィルト
音響 [P] ミシェル・グロツ
[P] ホラント・H・ホルフル
エクゼクティヴ [P] フリッツ・ブッテンシュテット
⑤LD 072 140-1 (PAL)
⑥VHD VHM 68072

- ⑤ドイツ・グラモフォン
BPO
1975年10月22日ベルリン, フィルハーモニー・ザール
[P] ハンス・ヒルシュ/マクダレーネ・バトベルク
[D] ミシェル・グロツ
[E] ギュンター・ヘルマンズ
⑥2530 699 (76年8月発売)
⑦MG 1019 (76年9月発売)

- ⑥ドイツ・グラモフォン
VPO
1984年3月13-22日ウィーン, ムジークフェライン・ザール
[P] ギュンター・ブーレスト
[D] ミシェル・グロツ
[E] ギュンター・ヘルマンズ
④415 094-1 (85年8月発売)
⑤28MG 0847 (85年6月発売)

- ⑦映像 テレモンディアル
VPO
1984年3月ウィーン, ムジークフェライン・ザール
[P] ウリ・メルクレ
映像監督: ヘルベルト・フォン・カラヤン/
エルンスト・ヴィルト
録音監督: ミシェル・グロツ
[P] ギュンター・ヘルマンズ
⑥SLV 48 310 (PAL)
⑦SRLM 1059-60 (93年6月発売)

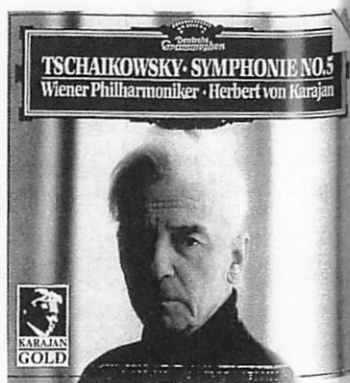
クワドラフォニックの録音で、当時はやった4チャンネル再生用であることが明記されている。主に残響成分がマトリックス化され主信号に加えられているもので、流行のサラウンド再生や、スピーカー・マトリックス再生でもそれなりの効果があるようだ。これらSQ録音の音質に難癖をつけられる方も多いが、たえず時代の最先端を疾走していたカラヤンの延長を思わせるような力のこもった演奏である。表現がダイナミックで、オー

ケストラの響きは時として筋肉質だ。⑥はVPOとの初録音で、以前に見られた力強さや壮麗さはここにはない。しかし新たな何かを求めようとするカラヤンの姿が強く感じられる。ムジークフェライン・ザールの響きがとても素晴らしい。ソロのクラリネットやファゴットも柔らかく美しい音で応えている。③とはまた違う次元の自然さと音楽の感動がここにある。⑦の映像は⑥に似た演奏であり、VPOの美しさも変わらない。目をしっかりとあけ、いっしょに響くような表情で楽員

を見つめるカラヤンの姿は④ではみられなかったもので、見るものに新たな感動を与えずにはおかない。細部がさらに鮮明に聴き取れるようになったが⑥⑦共に金管楽器が時おり突出しすぎるのが少々耳障りだ。
【第二楽章】①は柔らかな弦楽器の中から浮かび上がるデニス・ブレインの奏するホルンのソロが美しく印象的だ。全く力みのない音楽で、途中のクライマックスの部分もすばらしい。②は第一楽章同様構築感のある演奏でとても見通しがよ



⑥ 2530 699



⑥ 439 019-2 (KARAJAN GOLD)



⑦ SRLM 1059-60





く、ロマンティックな表現になつても決してそこに埋没してしまうことはない。

③は音響美の極致をいくものでこの時代のカラヤンのスタイルを如実に表している。どこか現実離れた響きであり、このような演奏を嫌う向きも多いと思われるが、チャイコフスキーの緩徐楽章のありかたとしての説得力も十二分に持ち合わせている。④も③に近い表現である。

それぞれのホルン・ソロを吹いているゲルト・ザイフェルトの演奏は無機的な美しさで現実を一瞬忘れさせてしまう不思議な雰囲気もあり、①のブレイクとはまた違った意味で名演である。カラヤンのアプローチとともに「新即物主義以降」という言葉が思わず頭をよぎる。⑤は②に似たような雰囲気であり、ダイナミックな盛り上げ方などまるで③④の演奏を否定するかのようだ。しかし⑥ではまたうって変わり自然な流れがとて美しい。

この演奏スタイルの変遷は非常に興味深いところである。⑦も⑥同様、自然な流れを重視したものだ。142小節以降のクライマックスの部分で弦楽器の旋律に応答するはずのトランペットがどうしたわけか演奏しない。映像では演奏を強く要求するカラヤンの姿が生々しくとらえられている。ところでカラヤンは第二章再現部の前のピチカートでアルペジオで演奏するのだが、②③④ではそれが顕著である。他にあまり例がないので興味深い。

【第三章】①は爽やかで、気持ちのよいワルツだ。木管のソロも実に味わいがある。②はよく歌いながら、もたれる

ことなく演奏されている。①に比べるとテンポがだいぶ速く、きびきびとしている。他の演奏ではたつぷりと歌わせているファゴットのソロもイン・テンポに近い。③④ではいわゆる「チャイコフスキー・メランコリック」というものが全面に押し出されている。特に③は独特の雰囲気を持つているのが魅力的だ。しかし

⑤では第二章の時と同様、感傷的な部分をまるで故意に絶ち切ったような客観的な表現になっているのが③④との大きな違いである。しかし九年後のVPOとの⑥⑦は決して感傷的ではないが情感溢れる演奏で、「昇華した美しさ」さえ感じられる。弦楽器はもちろん、ソロのクラリネットやファゴットはここでもう一つりするほど素晴らしい演奏を聴かせ、これらの演奏を一層魅力あるものとしている。

【第四章】①は明るく爽やかな音色のフィルハーモニア管弦楽団がここでも好演をしている。はつらつとした中間部も気持ちがよく、終結部は実に堂々としておりカラヤンの颯爽と指揮をする姿が目には浮かぶようだ。②も堂々としながら厳しい音楽が終始展開され、曲を最後まで一気に押し切っていくさまにこの時代のカラヤンらしさが強く出ている。③は荘厳な雰囲気の中で始まり、まるで宗教曲のような威厳まで感じられる。イエス・キリスト教会に響く木管群のコーラルもじつに美しい。主部に入ってから怒濤の勢いで突きすすむが、②のような押しつけがましきはない。ゲネラルパウゼ前のファンファーレは「審判の日」を

も思わせ、ティンパニの連打は雷鳴のようだ。終結部も圧感で壮麗に曲を締めくくっている。これはカラヤンの最高の演奏の一つといつてよい。④も③に似た演奏であるが全体に③よりもやや速めで、コーダまで息をもつかせず一気にたたみかけるさまは映像もともない大変迫力がある。⑤はBPOらしい力強い演奏であるが、いくぶん力みが見られ音楽もやや作爲的にすら感じられるところもある。

録音が平面的でGでは歪みつくばかり演奏にマイナス・イメージを与えているのが残念だ。③のような壮麗な飽和感はない。⑥は決然とした序奏で始まり、主部の流れも自然であるが、ややさめた印象も受ける。しかしフィナーレでは突進力が物足りなく、楽員もなりふり構わず、我を忘れたような白熱した演奏をするのはVPOにしては珍しい。⑦は格調高く、効果を狙った派手なものではないが、誠に充実した演奏であり晩年のカラヤンのこの曲に対するひたむきな姿勢が視るものの心に強く訴えてくる。④の映像では楽器のクローズアップが時に目まぐるしく挿入されていたのだが、⑦の映像ではもつとじっくりとしたカメラワークとなり、落ち着いたあるものとなっている。②③④⑤でみられる終結部での加筆は特に③において劇的表現を伴い聴くものに強い衝撃を与えずにはおかない。今回も非常に興味深い徹底比較であったが私としては①の一日でも早いCD化を強く望むものである。

【第五楽章】①は爽やかで、気持ちのよいワルツだ。木管のソロも実に味わいがある。②はよく歌いながら、もたれる

ヘルベルト・フォン・カラヤン=ディスコグラフィ

●ディスコグラフィ制作.....佐々木 豊 [資料提供: D.C.ランボン(英), 鈴木恭司, 金井満]

【ディスコグラフィ記載方法】

- 順序は演奏者、収録年月日、収録会場、プロデューサー(P)、ディレクター(D)、レコーディング・エンジニア(E)、マトリックス番号(M)、日本盤・外国盤のレコード番号、特記事項になっている。曲目の前の[V]は映像作品を示す。
- 収録年月日は録音に要した日付であり、実際に使われていないディスクも含んでいる。
- レコード番号はEP、LP(10インチを含む)、CD(CD miniを含む)、LD、MDの順になっており、日本盤は各項目ごと発売順に並んでいる。
- 原則として初出のアルバムごとの配列にし、その中で最も早い録音日をもって記してある。
- アルバムのなかでは、①②③の曲番号を便宜上つけて各々のデータをわけた。また、オムニバス盤ではレコード番号のあとに曲番号を記したが、必ずしも収録順を示してはいない。
- 外国盤のLDの再生方式(PAL/NTSC等)は、ディスク番号のあとに記した。
- 金曲集よりの抜粋・編集ものは「(ハイライト)・(部分)」としてまとめたが、各々のLPやCDで収録範囲は同じではない。
- 主な略記号は本誌巻末「新譜CD&LD一覧表」のものを使用している。



CD : 423 214-2, 429 162-2

②

LP : 2542 116, 2563, 078, 0721 074, 2
721 157, 2535 351, 2535 618, 25
30 358, 2740 261, 2542 184,
413 983-1, 415 609-1, 415 307-
1, 413 239-1

CD : 423 217-2, 427 250-2

① 古い城

LP : HL 00 210

① キエフの大門

LP : 2535 664



SLPM 139 010(ムソルグスキー/展覧会の絵他)

◎チャイコフスキー/①ヴァイオリン協奏曲二長調作品35②イタリア奇想曲作品45

■クリスチャン・フェラス(vn/①), ベルリンpo.

▶1965年11月6~8日(①), 1966年10月13日(②)ダレム, イエス・キリスト教会

①オットー・ゲルデス

②オットー・エルンスト・ヴォーラート(①), ハンス・ヴェーバー(②)

③ギュンター・ヘルマンズ

④139 028

⑤LP : SKL 922-8, SMG 2054, MG 2054, MG 9452-3, MGX 7063

CD : POCG 9341-9

①

CD : F26G 29034, POCG 2097

②

EP : SKG 1064

LP : MGA 9906, 15MG 3037

CD : F35G 50384, F26G 29034, F28G 20056, F00G 27085, POCG 2105, POCG 1353

⑥LP : 139 028, SKL 922-8, 2740 126, 2543 529, 2543 051, 2543 503

①

LP : 2740 137, 2726 506, 2721 242, 2740 262

CD : 423 224-2, 429 166-2, 427 860-2

②

LP : 2545 006, 2545 010, 2545 019, 2721 074, 2721 157, 2535 619, 2736 010, 419 872-1

CD : 419 178-2, 419 872-2, 423 225-2, 427 222-2

◎シューマン/交響曲第4番二短調作品120

■ウィーンso.

▶1965年11月ウィーン, ウィーン・フィルムのアトリエ

監督: アンリ・ジョルジュ・クルーゾ

撮影: クルト・ユネック

◎ハイドン/オラトリオ「天地創造」

■グンドウラ・ヤノヴィッツ(S: ガブリエル/エヴァ), フリッツ・ヴンダーリヒ(T: ウリエル), キム・ボレイ(Bs: ラファエル), ヘルマン・ブライ(Br: アダム), ウィーン楽友協会cho., ウィーンpo.

▶1965年8月29日ザルツブルク, 祝祭大劇場

⑦CD : HUNT 2CDKAR 203

◎バルトーク/管弦楽のための協奏曲Sz.116

■ベルリンpo.

▶1965年9月20~21日, 11月9日ダレム, イエス・キリスト教会

①オットー・ゲルデス

②オットー・エルンスト・ヴォーラート

③ギュンター・ヘルマンズ

④139 003

⑤LP : SLGM 1356, MG 2164, MG 879 8-812, MGX 7018, 20MG 0386

CD : F35G 50257, POCG 2098

⑥LP : SLPM 139 003, LPM 39 003, 2535 202, 2543 066

CD : 415 322-2

◎チャイコフスキー/交響曲第5番木短調作品64

■ベルリンpo.

▶1965年9月22日, 24日, 27日, 11月8日ダレム, イエス・キリスト教会

①オットー・ゲルデス

②オットー・エルンスト・ヴォーラート

③ギュンター・ヘルマンズ

④104 923

⑤LP : SKL 922-8, SMG 2028, MG 2028, MG 9423-5, MG 9334-43, MG 8515-7, MG 8723-37, MG 4010, 20MG 0371

CD : POCG 2096

⑥LP : SLPM 139 018, SKL 922-8, 2726 009, 2535 318, 413 484-1, 2740 126, 2542 108

CD : 429 899-2

◎①ムソルグスキー/(ラヴェル編)/組曲「展覧会の絵」②ラヴェル/ボレロ

■ベルリンpo.

▶1965年11月4日(①), 9日(①), 1966年3月14日(②), 17日(②), 19日(②)ダレム, イエス・キリスト教会

①オットー・ゲルデス

②ハンス・ヴェーバー

③ギュンター・ヘルマンズ

④139 010

⑤LP : SMG 2004, MG 2004, MG 9379-85, MG 9456-7, MG 8579-80, MG 8798-812, MGX 9967-8

CD : F26G 29027, POCG 2079, POCG 9056-7

①キエフの大門

CD : POCG 2019, POCG 2064

②

LP : MG 9346-7, MGA 9905, MGX 7062, 15MG 3009, 15MG 3087, 18MG 4504, 10MG 0872, 15MG 0902

CD : F26G 20182, F26G 29028, POCG 2081, POCG 9277

⑥LP : SLPM 139 010, LPM 39 010, 2563 102, 2740 261, 2543 047

①

LP : 2725 005, 2726 514

◎モーツァルト/①交響曲第29番イ長調K.201②第3番変ロ長調K.319

■ベルリンpo.

▶1965年8月19~23日サンモリッツ, ヴィクトリア・ザール

①オットー・ゲルデス

②オットー・エルンスト・ヴォーラート

③ギュンター・ヘルマンズ

④139 002

⑤LP : SLGM 1342, MG 2171, MGX 70 01

CD : POCG 2028-30, POCG 2092, POCG 2151-4, POCG 9101-40

⑥LP : SLPM 139 002, LPM 39 002, 2535 155

CD : 429 668-2, 429 677-2, 429 800-2, 429 804-2

①

LP : 2538 143



MG 2171(モーツァルト 交響曲第29&33番)

◎モーツァルト/ディヴェルティメント第17番二長調K.334

■ベルリンpo.

▶1965年8月22~23日サンモリッツ, ヴィクトリア・ザール

①オットー・ゲルデス

②オットー・エルンスト・ヴォーラート

③ギュンター・ヘルマンズ

④139 008

⑤LP : SLGM 1347, MG 2173, 20MG 0 383

CD : POCG 2094, POCG 2155-7, POCG 9101-40

[第3楽章]

LP : MG 9901, 30MG 0270-1, 15MG 0902

CD : F26G 20182, F26G 20353, POCG 2246, POCG 2150, POCG 2643, POCG 9277

[第4楽章]

CD : POCG 2243

[第6楽章]

CD : F30G 20225, POCG 2241

⑥LP : SLPM 139 008, LPM 39 008, 2726 032

[第3楽章]

LP : 413 239-1



SLPM 139 008(モーツァルト/ディヴェルティメント第17番)



SLPM 139 208-9(ベートーヴェン ミサ・ソレムニス)

- ◎ハイドン/オラトリオ「天地創造」
■グンドウラ・ヤノヴィッツ(S), クリス・タルトヴィヒ(A), ヴェルナー・クレン(T), ディートリヒ・フィッシャー・ディエスカウ(Bs), ワルター・ベリ(Bs), フリッツ・ヴンダーリヒ(T), ウィーン楽友協会cho., ヘルムート・フロツァウアー(合唱指揮/第4・30曲), ラインホルト・シュミット(合唱指揮), ヨゼフ・ヌボウ(cemb), オットマール・ボルヴィツキー(vc), ベルリンpo.
▶1966年2月23~28日, 1968年9月26~30日ダーレム, イェス・キリスト教会
Pオットー・ゲルデス
Dハンス・ヴェーバー
Eギュンター・ヘルマン
M643 515-6
L P: MG 9356-7, MG 8020-1
C D: POCG 2102-3
[ハイライト]
L P: MG 2195
R L P: 643 515-6, 2707 044, 410 951-1, 413 483-1
C D: 435 077-2
[ハイライト]
L P: 2535 146, 136 439
[部分]
L P: 2535 609, 2563 632
C D: 423 774-2, 427 872-2
※66年9月にヴンダーリヒが急逝したため、ウリエルのパートがウェルナー・クレンと分担されている。

◎ベートーヴェン/ミサ・ソレムニス 二長調作品123

- グンドウラ・ヤノヴィッツ(S), クリス・タルトヴィヒ(A), フリッツ・ヴンダーリヒ(T), ワルター・ベリ(Bs), ウィーン楽友協会cho., ミシェル・シュヴァルベ(vn), ベルリンpo.
▶1966年2月26日ベルリン, フィルハーモニー・ザール
R C D: HUNT 2CDKAR 214

◎ブルックナー/交響曲第9番二短調(原典版)

- ベルリンpo.
▶1966年3月15~19日ダーレム, イェス・キリスト教会
Dハンス・ヴェーバー
Eギュンター・ヘルマン
M139 011
L P: SMG 2016, MG 2016, MG 9479-80, MG 4012, 20MG 0395
C D: POCG 2104
R L P: 139 011, 2542 129, 2535 342
C D: 419 083-2, 429 904-2

ーンso.

- ▶1966年1月ウィーン, ローゼンヒューゲル
監督: アンリ・ジョルジュ・クルーゾ
撮影: クルト・ユネック
編集: マダレーン・グック
音響エンジニア: ギュンター・ヘルマン
音響プロデューサー: オットー・ゲルデス
音響編集: ドミニク・ベークナー=アミ
R L D POLG 1104
R L D 072 191-1(PAL), 072 291-1(N TSC)

VI◎ドヴォルザーク/交響曲第9番短調作品95「新世界より」

- ベルリンpo.
▶1966年1月, 2月ベルリン, ユニオン・スタジオのアトリエ
監督: アンリ・ジョルジュ・クルーゾ
撮影: アウグスト・カーニエル, クルト・コダール
編集: クリスティアン・ガウダン
音響エンジニア: ギュンター・ヘルマン
音響プロデューサー: オットー・ゲルデス
音響編集: ドミニク・ベークナー=アミ
R L D POLG 1037
R L D 072 182-1(PAL), 072 282-1(N TSC)

VI◎ベートーヴェン/交響曲第5番八短調作品67

- ベルリンpo.
▶1966年1月, 2月ベルリン・ユニオン・スタジオのアトリエ
監督: アンリ・ジョルジュ・クルーゾ
撮影: アウグスト・カーニエル, クルト・コダール
編集: クリスティアン・ガウダン
音響エンジニア: ギュンター・ヘルマン
音響プロデューサー: オットー・ゲルデス
音響編集: ドミニク・ベークナー=アミ
R L D POLG 1037
[第1楽章]
L D POLG 1121
R L D 072 182-1(PAL), 072 282-1(N TSC)
[第1楽章]
L D 072 196-1(PAL), 072 296-1(N TSC)

◎ベートーヴェン/ミサ・ソレムニス 二長調作品123

- グンドウラ・ヤノヴィッツ(S), クリス・タルトヴィヒ(A), フリッツ・ヴンダーリヒ(T), ワルター・ベリ(Bs), ミシェル・シュヴァルベ(vn), ヨゼフ・ヌボウ(org), ウィーン楽友協会cho., ベルリンpo.
▶1966年2月21~28日ダーレム, イェス・キリスト教会
Pオットー・ゲルデス
Dハンス・ヴェーバー
Eギュンター・ヘルマン
M139 208-9
L P: SLGM 1370-1, MG 1370-1, MG 9552-4, MG 9734-5, MG 8185-6
C D: POCG 2100-1
R L P: SLPM 139 208-9, LPM 39 208-9, 004 395, SKL 195-6, KL 95-6, 2726 046, 2721 135, 2720 013, 2726 048, 2707 030, 410 535-1
C D: 423 913-2
[サンクトゥス]
L P: 2563 632, 2535 654

編集: マダレーン・グック

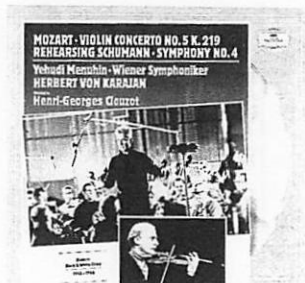
- 音響エンジニア: ギュンター・ヘルマン
音響プロデューサー: オットー・ゲルデス
音響編集: ドミニク・ベークナー=アミ
R L D POLG 1037
R L D 072 182-1(PAL), 072 282-1(N TSC)



POLG 1037(シューマン 交響曲第4番 他)

VI◎シューマン/交響曲第4番二短調作品120(リハーサル風景)

- ウィーンso.
▶1965年11月, 12月ウィーン, ウィーン・フィルムのアトリエ
監督: アンリ・ジョルジュ・クルーゾ
撮影: クルト・ユネック
編集: マダレーン・グック
音響エンジニア: ギュンター・ヘルマン
音響プロデューサー: オットー・ゲルデス
音響編集: ドミニク・ベークナー=アミ
R L D POLG 1104
R L D 072 191-1(PAL), 072 291-1(N TSC)



POLG 1104(シューマン 交響曲第4番のリハーサル風景 他)

◎R.シュトラウス/交響詩「ドン・キホーテ」作品35

- ジュスト・カッポネ(va), ビエール・フルニエ(vc), ベルリンpo.
▶1965年12月27~30日ダーレム, イェス・キリスト教会
Pオットー・ゲルデス
Dハンス・ヴェーバー
Eギュンター・ヘルマン
M139 155
L P: SLGM 1358, SMG 2035, MG 2035, MG 9750-4, MG 8110-4, MG X 7033
C D: POCG 2099
R L P: SLPM 139 155, LPM 39 004, S LPM 139 004, 2740 111, 2535 1 95
C D: 429 184-2

VI◎モーツァルト/ヴァイオリン協奏曲第5番イ長調K.219「トルコ風」

- イエフディ・メニューイン(vn), ウィ

◎名演奏家

ディスコグラフィ◎

Herbert von Karajan

ヘルベルト・フォン・カラヤン



金井 清

ブラームス／ヴァイオリン協奏曲ニ長調作品七七

名演奏の徹底比較④

名演奏の徹底比較、今回はヨハネス・ブラームス作曲「ヴァイオリン協奏曲ニ長調作品七七」を取り上げたい。この曲はブラームスが残した唯一のヴァイオリン協奏曲であり彼の代表作の一つであるばかりでなく、ドイツ後期ロマン派を代表するヴァイオリン協奏曲として非常に重要な位置を占める作品であることはいまさら言うまでもない。カラヤンの全

レコーディングを俯瞰すると協奏曲の割合がたいへん少ないようにみられがちであるが、BPOの定期演奏会ではコンサート・マスターを起用してヴァイオリン協奏曲を取り上げることは決して少なくはなかったはずである。ブラームスの協奏曲は三つの録音を残しているが、高い音楽性を要求されるこの曲のソリストとしていわゆるヴェテランではなく、クリスチャン・フェラス、ギドン・クレーメル、そしてアンネ・ゾフィー・ムターといったような、その時代の「若い才能」を起用していることが非常に興味深い。カラヤンは音楽作品などでも才能ある新進気鋭を採用することで知られているが、この曲のように単なる技巧派では到底深い感銘を得られない大曲においてもカラヤンは才能ある若いソリストを積極的に起用している。大きな冒険かもしれないが、このような人選の背後にはカラヤンの音楽界へ対する鋭い先見性、そしてレコーディングに対する彼のゆるぎない自信が感じられてならない。三つの録音は別表のとおりすべてステレオ録音で、どの演奏も大きな話題となったものばかりである。すべて手兵のBPOによる伴奏であることも大きな魅力といえる。

【第一章】①序奏からBPOの充実した響きが実にすばらしい。他の同時期の録音同様、カラヤンの気迫漲る指揮がこの響きを支えていることは言うに及ばない。クリスチャン・フェラスのソロの導入部は気合いの感じられる立派なものだが、全体的には力強さよりも繊細さやきめ細かさを強く感じさせる演奏である。美しく透きとおった音色もとても印象的である。カデンツァはヘクリスラー版を使用。技巧に頼らぬ洗練された音楽は非常に好感のもてるものだ。この後シベリウス、チャイコフスキー、ベートーヴェンの順にヴァイオリン協奏曲を録音するが、いずれの演奏においても彼の美音はとて魅力だ。②はこの頃のカラヤンの特徴であるレガートやテヌートを序奏から聴くことができるが、作家的な華美な音響は全く感じられず落ち着いた雰囲気ではすすめられてゆく。ギドン・クレーメルのソロの導入もそういった雰囲気に応えるように落ち着いた堂々としたものであるが、もう少し劇的な雰囲気を感じたい。しかし完璧なテクニクに支えられた安定感と余裕は、このヴァイオリン二重奏が只者ではないことを雄弁に物語つてあまりある。なんの破綻もなく多くの難所を技巧をちらつかせることなく楽々と通過するさまには驚嘆を禁じえない。重奏法も完璧なバランスを保ち、もはや言うことは何もない。カ

デンツァはフェラス盤同様ヘクリスラー版が用いられているが、解釈はだいぶ異なったものである。もしもさらに何かを望むとするならば人間臭さや叙情性といったところであろう。ちなみにこの録音はクレーメルにとつて西側での初録音にあたり、我が国では彼のデビュー盤として大きな話題となったものである。カラヤンとの共演はこれ一度限りであるのは残念なところだ。③は録音当時弱冠十八歳のアンネ・ゾフィー・ムターを迎えての演奏である。この録音のみデジタル録音である。録音が鮮明になったせいもあるが、カラヤンのアプローチは②とは違つて非常に覇気が感じられる。BPOは序奏から①②同様安定したすばらしい音を聴かせてくれるが、積極性も強く感じられる。ムターのソロの導入部はまさに劇的で、これら三つの録音の中でもっとも感動的で鮮やかなものだ。録音面でヴァイオリンの音像が若干大きめで近い感じがあるがそれほど気になるものもなく、細かいニュアンスはとてよく捉えられている。ドイツ・グラモフォンのデジタル録音初期のものの中にはオーケストラのトゥッティなどに混濁の聴かれるものもあったが、この録音ではそういったマイナスイメージは感じられず、フォルテもダイナミックで爽快だ。カデン



ツアはヘヨアヒム版。ブラームスに助言を与え初演後にこの曲の献呈をうけているヨアヒムのカデンツァをムターは深い読みで完全に手中とし、颯爽としながらも暖昧さをまつたくみせない説得力ある音楽性は素晴らしいの一語に尽きる。

【第二楽章】①は第一楽章同様美しい音で奏でるフェラスの音が胸に迫る。情感豊かな音楽で、センチメンタルな表現もやり過ぎにはならず媚びるようないやらしさは全くない。透明感ある美しさと爽やかさがとても印象に残る名演である。この演奏の白眉といつてよいであろう。

②はクレメールの磨きぬかれた音が誠に美しいアダージョだ。連綿たるレガートであるが情感に溺れてしまうことは決してなく、気品ある洗練されたスタイルが音楽を常に支配している。もつと激しい音楽を望む向きもあらうが曲の姿を率直に具現化したものとして評価されるべきであらう。

③は②とは対照的にムターの情感と音楽性が強く打ち出された演奏である。むしろそのようなエスプレッシヴ



① SLPM 138 930

や積極的な演奏姿勢は聴くものに有無をいわせぬ説得力をもつて迫ってくる。すでにひとつの完成された芸術が感じられ、十代後半にしてこのような成熟を遂げるとはただ驚嘆するばかりである。数多い同曲の演奏の中でも魅力溢れるものであることはだれの耳にも明らかであろう。

いずれの演奏もソロ・オーボエのローター・コッホが素晴らしい演奏でこれらの録音をより価値あるものとしていることを明記しておきたい。

【第三楽章】①フェラスの潑刺とした演奏が誠に気持ちよい。一部アーティキレーションの変更が見られるが些細なものである。サポートするカラヤンとBPOも分厚い充実した演奏を繰り広げ、ひとつの理想的なブラームスの響きを作り出している。カラヤンはこの録音と前後してドイツ・グラモフォン・ヘブラームスの交響曲全集を録音しているが、①から聴かれるオーケストラの響きはまさに交響曲録音のものと同質である。協奏曲の伴奏においても全力を尽くして演奏にあた



② EAC 80305

【ここでとりあげた3つのディスク】

- ①ドイツ・グラモフォン
クリスチャン・フェラス/BPO
1964年5月4〜6日ダーム、イエス・キリスト教会
[A]オットー・ゲルデス
[B]ハンス・ヴェーバー
[C]ギュンター・ヘルマンズ
⑧SLPM 138 930
⑨SLGM 1295 (65年8月発売)

- ②ドイツ・エレクトローラ
ギドン・クレメール/BPO
1976年3月6〜7日ベルリン、フィルハーモニーザール
[A]ミシェル・グロツ
[B]ヴォルフガング・ギューリッヒ
⑧1C 063 02 781Q (クワドラフォニック)
⑨EAC 80305 (76年11月発売)

- ③ドイツ・グラモフォン
アンネ・ゾフィー・ムター/BPO
1981年9月22日ベルリン、フィルハーモニーザール
[A]ギュンター・ブレスト
[B]ミシェル・グロツ
[C]ギュンター・ヘルマンズ
⑧2532 032 (82年7月発売)
⑨28MG 0262 (82年10月発売)



③ 2532 032

る姿に、カラヤンのこの曲に対する敬意や愛着が強く感じられてならない。

②クレメールは第一、二楽章同様に劇的表現はみせず豊かな音で流麗に音楽を作り上げ、いかなるときも余裕がみられ安定感に申し分ないのだが他の楽章同様に高揚したものをもこの楽章ではさらに望みたい気もある。録音がソロ、オーケストラともにやや遠めなのもそういった印象を強める結果となっているようだ。カラヤンが録音場所をダームのイエス・キリスト教会から本拠地のフィルハーモニーザールへ移してから日が浅いために、まだ自信ある音作りがこの録音にはなされていないような感じがしてならない。

③は出だしからムターの気迫溢れる演奏に思わず引き込まれてしまう。どのパッセージも常に自信に満ち溢れているのはもちろん、繊細な表現やデリケートなトリルもニュアンスの付け方が絶妙で美しきの極みをゆくものである。BPOはこの録音でも素晴らしい演奏をしているが、③は特に充実したものでムターの演奏を力強く支えている。シンフォニックな響きは数多い同曲の録音の中でも群を抜くものであり、よほどの名手でないかぎりソロがかすんでしまうことであらうが、ムターの演奏にはそのような心配は微塵も感じられない。この演奏は晩年のカラヤンがムターの素晴らしいソロをもつて成し遂げた記念すべき録音であり、現代のブラームス演奏を代表する高い完成度を持つた名演としてその光を永遠に失うものではないであろう。



ヘルベルト・フォン・カラヤン=ディスコグラフィ

●ディスコグラフィ制作……………佐々木 豊 [資料提供: D.C.ランボン(英), 鈴木恭司, 金井清]

[ディスコグラフィ記載方法]

- 順序は演奏者、収録年月日、収録会場、プロデューサー([P]), ディレクター([D]), レコーディング・エンジニア([E]), マトリックス番号([M]), 日本盤・外国盤のレコード番号、特記事項になっている。曲目の前の[V]は映像作品を示す。
- 収録年月日は録音に要した日付であり、実際に使われていないディスクも含んでいる。
- レコード番号はE P, L P (10インチを含む), C D (CD miniを含む), L D, M Dの順になっており、日本盤は各項目ごと発売順に並んでいる。
- 原則として初出のアルバムごとの配列にし、その中で最も早い録音日をもって配してある。
- アルバムのなかでは、①②③の曲番号を便宜上つけて各々のデータをわけた。また、オムニバス盤ではレコード番号のあとに曲番号を記したが、必ずしも収録順を示してはいない。
- 外国盤のL Dの再生方式(PAL/NTSC等)は、ディスク番号のあとに記した。
- 全曲盤より抜粋・編集ものは「(ハイライト)・〔部分〕」としてまとめたが、各々のL PやC Dで収録範囲は同じではない。
- 主な略記号は本誌巻末「新譜CD&LD一覧表」のものを使用している。

- ①
C D : POCG 2113
- ②
C D : POCG 2114
- ③
C D : POCG 2114
- ④ L P : SLPM 139 012, LPM 19 012, 2
726 069
- ①
L P : 2535 320, 2726 520, 2543 021
- ②
L P : 2535 320, 2726 520



▲SLPM139 012(ヘンデル/合奏協奏曲作品6より第5, 10, 12番)

- モーツァルト/①ディヴェルティメント第11番ニ長調K.251 ②第10番ニ長調K.247
- ローター・コッホ(ob/①), ベルリン po.
- ▶1966年8月21~22日サンモリッツ, ヴィクトリア・ザール
- オットー・ゲルデス
- ハンス・ヴェーバー
- ギュンター・ヘルマンズ
- M 139 013
- ④ L P : SLGM 1389, MG 2172
- C D : POCG 2155-7, POCG 9101-40
- ①
C D : POCG 2093
- ②
C D : POCG 2092
- ④ L P : SLPM 139 013, LPM 39 013, 2
726 031, 419 356-1
- [①のメヌエット]
- L P : 2720 021
- ②
L P : 2535 605
- ワーグナー/楽劇「ワルキューレ」
- マルティ・タルヴェラ(Bs: フンディ

- ・グロツィダニク(T: 貴族フルシチョフ), ジークフリート・ルドルフ・フリーズ(T: ラヴィツキー), パウロ・カロリディ(Bs: チェルニコフスキー), ドゥゴミール・フランツ(Bs: ニキティチ), グレゴリー・ラデフ(Bs: 役人), ウィーン国立歌劇場cho., クロアチア国立歌劇場cho., ザルツブルク音楽祭室内cho., ウィーンpo.
- ▶1966年8月12日ザルツブルク, 祝祭大劇場
- ④ C D : Nuova Era 6351-3



▲Nuova Era 6351-3(ムソルグスキー/歌劇「ボリス・ゴドノフ」)

- ベルリオーズ/幻想交響曲作品14
- ベルリン po.
- ▶1966年8月14日ザルツブルク, 祝祭大劇場
- ④ C D : Licenza Nuova Era NS HvK 111
- ヘンデル/①合奏協奏曲作品6より第5番ニ長調②第12番短調③第10番ニ短調
- ミシェル・シュヴァルベ(vn), ハンス・ヨアヒム・ヴェストファル(vn), オットー・ボルヴィツキー(vc), カール・シャイト(lute), フリードリヒ・フィッシャー(lute), フリッツ・ヘルメス(hp), エディット・ピヒト=アクセンフェルト(cemb), ヘルベルト・フォン・カラヤン(cemb), ベルリンpo.
- ▶1966年8月17~23日サンモリッツ, ヴィクトリア・ザール
- オットー・ゲルデス
- ハンス・ヴェーバー
- ギュンター・ヘルマンズ
- M 139 012
- ④ L P : SLGM 1382, MG 2170, MGX 70 75

- ビゼー/歌劇「カルメン」
- グレース・バンブリー(Ms: カルメン), ジョン・ヴィッカーズ(T: ドン・ホセ), フスティエ・ディアス(Br: エスカミエリョ), ミレラ・フレネ(S: ミカエラ), ナディーナ・サタロー(S: フラスキータ), ジャーナ・ベルビエ(Ms: メルセデス), ミラン・パウノフ(T: ダンカイロ), ジェラルド・デュナン(T: レメンダール), アントン・ディヤコフ(Bs: スニガ), ロジェ・ソアイエ(Br: モラレス), ウィーン国立歌劇場cho., ウィーンpo.
- ▶1966年7月27日ザルツブルク, 祝祭大劇場
- ④ C D : ANF 2
- ④ C D : FREQUENZ CBJ 3, D 1838X



▲CBJ 3(ビゼー/歌劇「カルメン」)

- ムソルグスキー/歌劇「ボリス・ゴドノフ」
- ニコライ・ギャウロフ(Bs: ボリス・ゴドノフ), ゲルトルーデ・ヤーン(Ms: 皇子フォードル), ナジェイダ・ドブリアーノヴァ(S: 皇女クセニア), マリア・アンナ・ラデフ(Ms: 乳母), ゲルハルト・シュトルツェ(T: シュイスキー公爵), サビン・マルコフ(Bs: シチエルカーロフ), キム・ボリイ(Bs: ビーメン), アレクセイ・マズレンニコフ(T: グリゴリー), セーナ・ユリナッチ(S: マリーナ・ムニーシェク), ソルタン・ケレメン(Bs: ランゴニ), アントン・ディヤコフ(Bs: ワルラーム), ミラン・パウノフ(T: ミサイル), マルガリータ・リローヴァ(Ms: 居酒屋のおかみ), ゲルハルト・シュトルツェ(T: 白痴), スヴォニミール・プレルツェ(T: 待従の貴族), ミリエンコ

- LP: 2563 357, 2721 081, 2532 012, 2543 052, 415 855-1, 2726 509, 2545 019
- CD: 415 855-2, 400 038-2
- ①の部分
- LP: 2545 003, 104 811, 2535 648, 2535 646, 2535 637, 2535 607, 2535 652
- CD: 419 406-2
- ②
- LP: 2720 021, 2726 509, 2725 105, 419 481-1
- CD: 419 175-2, 423 225-2, 431 605-2, 431 601-2
- ②の部分
- LP: 104 811, 2545 019, 2538 212, 2563 486, 2721 084, 2563 482, 2721 073, 2721 157, 2721 074, 2545 009, 2535 619, 2535 683, 2721 183, 2535 648, HL 00 210, 415 239-1, 415 308-1



▲SLPM139 030(チャイコフスキー/弦楽セレナード他)

◎チャイコフスキー/交響曲第4番へ短調作品36

- ベルリンpo.
- ▶1966年10月7～8日, 15日ダーレム, イエス・キリスト教会
- オットー・ゲルデス
- ハンス・ヴェーバー
- ギュンター・ヘルマンズ
- M104 922
- ⑤LP: SKL 922-8, SMG 2029, MG 2029, MG 9423-5, MG 8515-7, MG 8723-37, MG 4009, 20MG 0379
- CD: POCG 2097, POCG 9341-9
- ⑥LP: SLPM 139 017, SKL 922-8, 2725 005, 2740 126, 2542 152, 2535 340, 413 484-1

◎チャイコフスキー/①大序曲「1812年」作品49②スラバ行進曲 作品31③幻想序曲「ロメオとジュリエット」

- ドン・コサックcho. ①, セルゲイ・ジャロフ(合唱指揮) ①, ベルリンpo.
- ▶1966年10月12日(②), 13日(①/③), 12月29日(①)ダーレム, イエス・キリスト教会
- オットー・ゲルデス
- ハンス・ヴェーバー
- ギュンター・ヘルマンズ
- M139 029
- ⑤LP: SKL 922-8, SMG 2037, MG 2037, 20MG 0363, 45MG 0363, 45MG 0497-9
- CD: F26G 29034, POCG 2105, POCG 9341-9
- ①
- EP: SKG 1061
- LP: MG 2141, MG 2327, MG 8783-9

◎①マスカニー/歌劇「カヴァレリア・ルスティカーナ」②レオンカヴァッロ/歌劇「道化師」

- フィオレンツァ・コソット(Ms: サントウツァ), アドリアーネ・マルティノ(S: ローラ), カルロ・ベルゴンツィ(T: トゥリッドウ), ジャン・ジャコモ・グエルフィ(Br: アルフィオ), マリア・アレグリ(S: ルチア)
- ①以上①
- ジョーン・カーライル(S: ネッダ), カルロ・ベルゴンツィ(T: カニオ), ジュゼッペ・タディ(Br: トニオ), ウーゴ・ベネルリ(T: ペッペ), ロランド・パネライ(Br: シルヴィオ), フランコ・リッチアルディ(T: 農民), ジュゼッペ・モレシ(Bs: 農民) ②以上②
- ミラノ・スカラ座cho., ロベルト・ベナリオ(合唱指揮), ミラノ・スカラ座o.
- ▶1966年9月25日～10月5日ミラノ, スカラ座ホール

- オットー・ゲルデス
- ハンス・ヴェーバー
- ギュンター・ヘルマンズ
- M139 205-7
- ⑤LP: SMG 9013-5, MG 8098-100, 60 MG 0105-7
- CD: F95G 50427-9, POCG 2831-3
- [ハイライト]
- LP: SMG 2063
- [部分]
- CD: F20G 29052
- ⑥LP: SLPM 139 205-7, LPM 39 205-7, 2709 020, 2537 018, 413 275-1, 136 281, 112 0461, 012 0461
- CD: 419 257-2
- ①
- LP: 2726 512
- [ハイライト]
- LP: 136 281, 2535 199, 2537 018
- [部分]
- LP: 2725 003, 2536 382, 415 445-1, 419 662-1
- CD: 427 031-2, 427 872-2, 423 783-2

◎チャイコフスキー/①弦楽セレナード八長調作品48②バレエ組曲「くるみ割り人形」作品71a

- ベルリンpo.
- ▶1966年10月6日(①), 13日(②), 12月26日(②)ダーレム, イエス・キリスト教会
- オットー・ゲルデス
- ハンス・ヴェーバー
- ギュンター・ヘルマンズ
- M104 926
- ⑤LP: SKL 922-8, SMG 2031, MG 2031, MG 8577-8, MGX 9965-6, 45 MG 0497-9
- ⑥CD: POCG 9341-9
- ①
- LP: 15MG 3037, 18MG 4609
- CD: F28G 22050, POCG 2080
- ②
- LP: MG 9379-85, MG 8783-97
- CD: F35G 20063, F26G 29034, F00G 27017, POCG 2096
- [②の部分]
- LP: MG 9901, MGA 9907, 30MG 02 68-9, 15MG 0902
- CD: F30G 20165, F30G 20182, F28G 20393, POCG 2145, POCG 2339, POCG 9277
- ⑥LP: 139 030, SKL 922-8, 2740 126
- ①

- ング), トマス・スチュアート(Br: ヴォータン), グンドゥラ・ヤノヴィッツ(S: ジークリンデ), ジョン・ウィッカー(S: ジークムント), ジョセフィーヌ・ヴィーギ(Ms: フリッカ), レジーヌ・クレスパン(S: フリュンヒルデ), リゼロッテ・レーブマン(S: ゲルヒルデ), イングリット・シュテーター(S: ヴァルトラウテ), タニザ・マヌティロヴィッチ(S: ヘルムヴィーゲ), リロ・ブロックハウス(A: シュヴェルトライテ), バルプロ・エリクソン(A: ジークルネ), ツヴェトゥカ・アーリン(A: グリムゲルデ), ヘルガ・イェンゲル(A: ロスヴァイゼ), カルロッタ・オルダシー(S: オルトリンデ), ベルリンpo.

- ▶1966年8月25日から, 9月, 12月30日までダーレム, イエス・キリスト教会
- オットー・ゲルデス
- ハンス・ヴェーバー
- ギュンター・ヘルマンズ
- M104 850-4
- ⑤LP: SMG 9016-20, MG 9659-77, M G 8121-5
- CD: F00G 50223-6, POCG 9034-48, POCG 2604-7
- [ハイライト]
- LP: SMG 2045, MG 8843-57
- [第2幕前奏曲]
- LP: MGA 9907
- [ワルキューレの騎行]
- LP: MGA 9907, 30MG 0286, 15MG 3087, 15MG 0902, 25MG 0941
- CD: F32G 20141, F26G 20182, F30G 20271, POCG 2144, POCG 9277
- ⑥LP: SLPM 139 229-33, LPM 39 229-33, 2713 002, 2720 051, 2740 146, 2740 240
- CD: 415 145-2
- [ハイライト]
- LP: 135 150, 136 435, 2537 012, 2535 239, 2545 024, 2721 037
- CD: 415 256-2, 429 168-2
- [部分]
- LP: 2721 157, 2721 074, 2545 009, 2740 148, 2721 037, 135 118, HL 00 213
- [ワルキューレの騎行]
- LP: 2563 642, 2721 081, 413 239-1, 2721 191
- CD: 413 849-2



▲SLPM139 229-33(ワーグナー/楽劇「ワルキューレ」)

◎ワーグナー/楽劇「トリスタンとイゾルデ」より①第1幕前奏曲②「イゾルデの愛の死」

- ウィーンpo.
- ▶1966年8月28日ザルツブルク, 祝祭大劇場
- ⑥CD: HUNT 3CDKAR 204
- ①
- CD: HUNT CD 739

CD : F26G 29029

⑧

EP : SKG 1062

LP : MGA 9907, 30MG 0281

⑨

LP : MG 8783-97, MGA 9908, 30MG 0281, 15MG 0908

CD : F26G 20188, F26G 29029

⑩ LP : 139 014, 2726 507

①

LP : 2542 143, 2721 074, 2545 006, 2721 157, 2721 073, 2545 010, 2725 006, 2850 005, 2535 624, 2535 617, 2542 143, 415 852-1, 410 686-1

CD : 423 221-2

②

LP : 2721 074, 2721 157, 2545 011, 2725 006, 2535 607, 2531 360, 2721 191, 2850 005, 415 852-1

CD : 423 222-2

③

LP : 2542 143, 2721 074, 2721 157, 2545 011, 2563 414, 2542 143, 2721 219, 2535 617, 2535 677, 2850 005, 415 852-1, 410 686-1

CD : 423 221-2

④

LP : 2725 006, 2563 486, 2538 212, 2721 081, 2563 482, 2563 671, 2535 647, 2535 677, 2535 662, 2535 027, 2726 507, 2641 003, 2850 005, 415 852-1, 419 284-1

⑤

LP : 2721 074, 2721 157, 2563 414, 2563 617, 2535 310, 2543 533, 2721 084, 2721 181, 2545 009, 2726 525, 2535 677, 2535 662, 2850 005

⑥

LP : 2542 143, 2721 073, 2563 357, 2545 017, 2721 081, 2721 219, 2535 617, 2535 662, 2542 143, 410 852-1, 410 686-1

CD : 423 221-2

⑦

LP : 2535 649, 2535 607, 2850 005

CD : 423 221-2

⑧

LP : 2721 074, 2721 157, 2721 081, 2543 533, 2535 683, 2721 181, 2545 009, 2726 525, 2850 005

⑨

LP : 2721 074, 2721 157, 2545 011, 2725 001, 2850 005, 419 284-1

CD : 423 221-2

◎ヴェルディ/レクイエム

■レオンティン・ブライス(S), フィオレンツァ・コッソット(Ms), ルチアーノ・バヴァロッティ(T), ニコライ・ギャウロフ(Bs), ミラノ・スカラ座cho., ロベルト・ベナーリオ(合唱指揮), ミラノ・スカラ座o.

▶1967年1月16日ミラノ, スカラ座

⑩ CD : Melodram 28012, CLAQUE GM 2003-4, Verona 27050-1, BUT-TERFLY MUSIC BMCD 013

[部分]

CD : Licenze Nuova Era NS Hvk 1 09

※トスカニーニ没10周年記念演奏会のライブ。アンリ・ジョルジュ・クルーゾによる映像としても作品化されている。

⑩ LP : SLPM 139 023, 2535 273, 410 837-1, 2543 031

CD : 435 096-2

※ジャケットに①のマークがあるように全5曲の録音予定があったが、この第1番のみになっていた。



▲SLPM139 023(ベートーヴェン/ピアノ協奏曲第1番)

◎J.シュトラウス/①ワルツ「美しき青きドナウ」作品314②皇帝円舞曲 作品437③アンネン・ボルカ 作品117④J.シュトラウスI/ラデツキー行進曲 作品228⑤J.シュトラウス/喜劇「こらもり」序曲⑥トリッチ・トラッチ・ボルカ 作品214⑦ヨーゼフ・シュトラウス/ワルツ「うわごと」作品212⑧J.シュトラウス/喜劇「ジプシー男爵」序曲⑨常動曲 作品257

■ベルリンpo.

▶1966年12月28~29日ダーレム, イェス・キリスト教会

⑩ Pオットー・ゲルデス

⑩ Dハンス・ヴェーバー

⑩ Eハンス・ペーター・シュヴァイクマン

M139 014

⑩ LP : SMG 2027, MG 9379-85, MG 2 257, MG 9458-9, MG 9605-6, MG 8 8575-6, MGX 9963-4, 20MG 0305

CD : POCG 2109

①

EP : SKG 1059

LP : MG 9346-7, MG 8783-97, MGA 9906, 18MG 4610, 25MG 0941

CD : F32G 20141, F26G 29029, F28G 20393, POCG 2145

②

EP : SKG 1059

LP : MG 8783-97, MGA 9908, 18MG 4610

CD : F26G 29029

③

LP : MG 8783-97, MGA 9908, 18MG 4610

CD : F26G 20188, F26G 29029

④

LP : MG 8783-97, 30MG 0281, 15MG 0908, 18MG 4610

CD : F26G 20188

⑤

EP : SKG 1062

LP : MG 8783-97, MGA 9907, 30MG 0281

CD : F26G 20181, POCG 9276

⑥

LP : MG 9346-7, MG 9901, MG 8783-97

CD : F26G 29029

⑦

7, MGX 7031, 15MG 3080, 18MG 4609

CD : F28G 22050, F35G 50383, F00G 27065, POCG 2105, POCG 9265, POCG 1352

②

LP : SMG 2061, MG 8783-97, 18MG 4637

CD : F35G 50382, F28G 22047, POCG 2105, POCG 1351

③

CD : F26G 29024, F00G 27025

⑩ LP : 139 029, SKL 922-8, 2740 126, 2543 532, 2736 010

CD : 423 225-2

①

LP : 2535 125, 2535 142, 2726 514, 643 006, 2543 052, 2725 005, 413 265-1, 415 404-1, 415 855-1

CD : 415 855-2, 419 177-2, 423 225-2, 427 222-2

②

LP : 138 822, 2543 052, 2545 017, 104 811, 2538 212, 2721 219, 2721 198, 419 066-1

CD : 419 066-2, 419 176-2, 413 153-2

③

LP : 104 811, 2725 105, 2726 509, 2535 619, 419 481-1

CD : 423 223-2, 427 860-2



▲SLPM139 029(チャイコフスキー/大序曲「1812年」他)

◎ショスタコーヴィチ/交響曲第10番 短調作品93

■ベルリンpo.

▶1966年11月28~30日ダーレム, イェス・キリスト教会

⑩ Pオットー・ゲルデス

⑩ Dハンス・ヴェーバー

⑩ Eギュンター・ヘルマンズ

M139 020

⑩ LP : SLGM 1415, MG 1415, MG 2160

CD : POCG 2106

⑩ LP : SLPM 139 020

CD : 429 716-2

◎ベートーヴェン/ピアノ協奏曲第1番 八長調作品15

■クリストフ・エッセンバッハ(p)ベルリンpo.

▶1966年11月30日~12月1日ダーレム, イェス・キリスト教会

⑩ Pオットー・ゲルデス

⑩ Dハンス・ヴェーバー

⑩ Eギュンター・ヘルマンズ

M138 023

⑩ LP : SMG 2030, MG 2030, MGX 700 4, 18MG 4573

CD : POCG 2107

◎名演奏家

ディスコグラフィ◎

Herbert von Karajan

ヘルベルト・フォン・カラヤン



Knaur®
Biographie
Herbert von Karajan
Der Magier
mit dem Taktstock



Originalausgabe

Hansjakob Kröher

嵐の夜

連載「指揮棒の魔術師」第八章・ザルツブルク・イースター音楽祭①

ハンスヤー・コプクレーバー著 高橋みき訳・注釈

それは不気味な光景だった。漆黒の夜、土砂降りの雨の中、雷鳴がどどろいていた。稲妻が光るたびに、その目もくらむような閃光が人影を浮かび上がらせていた。雨具を着込みフードをかぶった一人の男が、雷雨の中、地面を踏みしめつつ野原と茂みを横切っているところだった。自然が猛威をふるう中、たった一人で、である。

同時刻、そこから10km北では、燕尾服やタキシードやイヴニングドレスに正装した客人たちが、ザルツブルクの豪華レストラン「ゴルデナー・ヒルシュ（黄金の鹿）」や「エステライヒヒッシャー・ホーフ」にこたえ返しており、つい今しがた祝祭大劇場で楽しんだばかりのオペラ「ボリス・ゴドノフ」に感激して、夢中になって話し込んでいた。彼らは夕食にとびつきの美味なものを注文し、そのオペラの指揮と演出をしたマエストロに関するものとも新しいうわさをささやき合っており、その後ジェット機族のいつものヒソヒソ話へと移っていった。例えば「どの女性歌手がどの男性と……」、「カラヤンは今晩も上演が終わってすぐ裏口からこっそり姿を消してしまっただけ……」等々である。

近郊のアニフにある家に帰り着いたのは、真夜中をはるかに過ぎていた。彼がたつた今フードを脱ぎ捨てた時、革命的な構想が脳裏に浮かんだ。「自分自身の——ヘルベルト・フォン・カラヤンのイースター音楽祭をザルツブルクで行なうのだ！」

そのヒントとなったアイディアは、カラヤンの六四年のウィーン国立劇場芸術監督辞任のち、若き指揮者クリストフ・フォン・ドホナーニが彼に与えていたものであった。当時ドホナーニは三十五歳に満たなかった（彼はカラヤンと同じ二十七歳という若さで、「ドイツ最年少の歌劇場音楽総監督」としてリユーベックでその第一歩を踏み出した。六三年からはカッセルの歌劇場で音楽総監督を勤めた）。

カラヤンはそれについて八三年、ドイツ第二テレビで自らのように物語った。「ドホナーニは私に、『私がマエストロに賛嘆しかつ高く評価していることを御存知と思います。だがあなたは今まで誰もやらなかったような、そしてそこであるあなたの人格を要協なしに明示できるような何かを行なわなければなりません！』と言ったのだ。私は彼に今日まで特別に感謝していることを、言っておかねばならない。以後、彼の提言はいつの頃から

か私の中で胎動し始めた。私は自分に言っている聞かせたものだ。『何とかして、それによって私自身を現実的に表現できるような連続公演を催さなければならぬ』と。当時すでにベルリン・フィルとの実質的なつながりが非常に強かったのだ、彼らと組んで何かをやるという願いも私は持っていた。それで私たちはいくつかのプロジェクトを試みてみた。そのうちのひとつとしてジュネーヴがあった。なぜなら、そこではベルリン・フィルをある一定期間だけにせよ自由に使うことができ、オーケストラの客演が非常によく



別荘近くを散歩するカラヤン・ファミリー



1967年ザルツブルク・イースター音楽祭のポスター

行なわれていたからだ。その後の計画は、主として技術的諸条件を理由に頓挫した。ジュネーヴ歌劇場の照明技術は、私の求めることをすべて行なえるほどには十分完備されてはいなかったのだ……。六五年の夏、当時は私自身による新演出での《ボリス・ゴドノフ》の公演が持たれていた。その時のことを、私は今も正確に覚えていて、革命の場、それはものすごい騒動でもって終わり、舞台としても非常に美しく成功していたものだが、緞帳が降りて三分間の休憩になった時、私の頭を次のような考えが走り過ぎたのだ。『おまえはほんとに大馬鹿者だな。何でそれをここでやらないんだ!? おまえがオーケストラを指揮できる時には、どこでもおまえのやりたいことが全て揃っているじゃないか!』

そしてその公演が終了した時、私は家に向かっていた。私は何も食べず、着替えただけだった。——私は三時間雨の中を歩き、そしてその考えについて微に入り細に入り熟考した。どのような可能性があり、そこからどのような必然的結果が生まれて来るのか? そしてその全作像は? そしてすべての考えがまとまったのだ! 翌日、私は自分のやりたいことを、私の協力者たちに説明してはつきりわからせた。彼らの多くは心筋梗塞を起こしそうになった。そしてこう言ったものだ。『そのことのために、あなたはすべてを賭けるおつもりですか?』『もちろんだとも。そうする値打ちは十分にある。私は必ずやそれを成し遂げてみせる!』そして(その時から)それは、私にとり確かに並々ならぬ幸運となったザルツブルク・イースター音楽祭の誕生の時であったのだ。

その「誕生の時」がいつから本当に時を刻み始めたかは、もはや誰も確定できないだろう。カラヤンはそれを、自己演出という彼の癖でもって自ら覆い隠してしまつたのである。カラヤンを通じ種々の伝記の中にも詳しく生き生きと描かれている《嵐の夜》については、日付をほとんど決定できないでいる。カラヤンは確かに八三年、ドイツ第二テレビで、六六年七月に行なわれた「フオノ・フォルム」誌のインタビューで述べたのと同じ内容を、一語一句違えずに引用した。『おまえはほんとに大馬鹿者だな。おまえの計画をこざルツブルクで実現しようとならないなんて……』と、私は自らに言い聞かせたのです。しかし彼は当時、その「思いつき」について次のように変更していた。『昨年のザルツブルク音楽祭で、《ボリス・ゴドノフ》の最後から二番目の公演において、その上演の最中に重大な考えが閃いたので……』と。そしてそれに、例の雷雨のエピソードが続くのである。この最後から二番目の上演は、六五年八月二十五日に催されている。翌二十六日は、二十七日にリヒャルト・シュトラウスの《エレクトラ》を指揮する前夜(注1)であり、そのためにカラヤンは十二名ほどのジャーナリストたちを記者会見に召集している。彼らは翌日にはもう、世界中のマスコミに「カラヤン音楽祭」(もちろんまだ名付けられていなかった)の完全な計画をザルツブルク市長・州政府首相・文部大臣の承諾も含めて公表した。またニューヨークのメトロポリタン歌劇場で、カラヤン演出の《指環》を上演するために契約を結ぶであろうことをあわせて発表したのだ(注2)。

カラヤンのような人物ですら、この巨大なプロジェクトを、雨の夜の散策の後一日半で、公表できるまでに仕上げることは不可能だったに違いない。

ミュンヘン「アーベント・ツァイトウング」紙が六五年十月二十五日に行なつた

マエストロへのインタヴューは、もう本当のような感じを与えている。この音楽祭の着想は……ザルツブルクで《ボリス・ゴドノフ》のリハーサル中、彼に訪れた……』というのは、このリハーサルは《ボリス・ゴドノフ》によるザルツブルク音楽祭の開幕(六五年七月二十六日)の前、七月を通じて行なわれていたからである。そして、カラヤンは八月のうちにそのプロジェクトのために必要な組織的諸条件を整えることに成功したということと考えられる。そしてその頃、たぶん一度は雨が降つたに違いない。

どうしてこんな表面的でどうでもよいことが、ここでこんなにも詳しく話題にされるのだろうか? それは、どのようにカラヤンが自分の夢にそつて、その現実化を描いていくか、また「自己演出」がうまくいくと思われた時には、いかに何年間もその驚異的な記憶力でもって、その夢に固執するかは、まさしく「嵐の光景」がうかがいがらせているからにほかならない。それらすべては、音楽と芸術における活動での通常の尺度を越えた(とまでは言わないまでも)独創的な業績を減ずるものではないので、「嵐の光景」もカラヤンには全く許されているのである。(つづく)

〔注釈〕

(1) ザルツブルク音楽祭の他の記録では、《エレクトラ》の上演は二十六日になつてゐる。

(2) 実際に上演されたのは、《ヘルキュレー》、《ラインの黄金》の二作品にとどまつた。

ヘルベルト・フォン・カラヤン=ディスコグラフィ

●ディスコグラフィ制作……………佐々木 豊 [資料提供: D.C.ランボン(英), 鈴木泰司, 金井清]

[ディスコグラフィ記載方法]

- 順序は演奏者、収録年月日、収録会場、プロデューサー([P]), ディレクター([D]), レコーディング・エンジニア([E]), マトリックス番号([M]), 日本盤・外国盤のレコード番号、特記事項になっている。曲目の前の[V]は映像作品を示す。
- 収録年月日は録音に要した日付であり、実際に使われていないディスクも含んでいる。
- レコード番号はEP, LP(10インチを含む), CD(CD miniを含む), LD, MDの順になっており、日本盤は各項目ごと発売順に並んでいる。
- 原則として初出のアルバムごとの配列にし、その中で最も早い録音日をもって記してある。
- アルバムのなかでは、①②③の曲番号を便宜上つけて各々のデータをわけた。また、オムニバス盤ではレコード番号のあとに曲番号を記したが、必ずしも収録順を示してはいない。
- 外国盤のLDの再生方式(PAL/NTSC等)は、ディスク番号のあとに記した。
- 全曲盤よりの抜粋・編集ものは「[ハイライト]・[部分]」としてまとめたが、各々のLPやCDで収録範囲は同じではない。
- 主な略記号は本誌巻末「新譜CD&LD一覧表」のものを使用している。

第3番ト長調BWV1048②管弦楽組曲

第2番短調BWV1067

■カールハインツ・ツェラー(fl/②),
ベルリンpo.

▶1967年

監督: フランソワ・ライヒェンバッハ

①ワグナー/楽劇「ワルキューレ」

■ジョン・ヴィッカーズ(T: ジークムント), マルティ・タルヴェラ(Bs: フンディング), トマス・スチュアート(Br: ヴォータン), グンドラ・ヤノヴィッツ(S: ジークリンデ), レジヌ・クレパン(S: ブリュンヒルデ), クリスタ・ルートヴィヒ(Ms: フリッカ), リゼロッテ・レープマン(S: ゲルヒルデ), カルロッタ・オルダシー(S: オルトリンデ), イングリット・シュテーター(S: ヴァルトラウテ), リロ・ブロックハウス(A: シュヴェルトライテ), ケルダ・シャイヤー(S: ヘルムヴィーゲ), バルプロ・エリクソン(A: ジークルーネ), ツヴェットカ・アーリン(A: グリムゲルデ), ヘルガ・エンゲル(A: ロスヴァイゼ),
ベルリンpo.

▶1967年3月19日ザルツブルク、祝祭大劇場

⑥CD: MEMORIES HR 4107-10, HUNT
12CDKAR 223

[部分]

CD: Nuova Era 2399-404, License
Nuova Era NS Hvk107

※ザルツブルク・イースターフェスティヴァル創設年の初日のライブ。



▲HR 4107-10(ワグナー/ワルキューレ)

⑥パッハ/①ブランデンブルク協奏曲第1番長調BWV.1046②ヴァイオリン協奏曲第2番長調BWV.1042③ブラ

CD: F30G 20284

⑧LP: 139 021, 2740 137, 2721 128, 27
26 521, 419 052-1



▲SLPM 139 021(ベートーヴェン/ヴァイオリン協奏曲)

①リムスキー=コルサコフ/交響組曲「シェエラザード」作品35

■ミシェル・シュヴァルベ(vn), ベルリンpo.

▶1967年1月26~31日ダーレム, イエス・キリスト教会

⑥オットー・ゲルデス

⑦ハンス・ヴェーバー

⑧ギュンター・ヘルマンズ

M 139 022

⑧LP: SMG 2025, MG 2025, MG 9379
-85, MG 9456-7, MG 8579-80,
MG 8798-812, MGX 9967-8, 20
MG 0345, 18MG 4629

CD: F28G 22008, POCG 2110

⑧LP: SLPM 139 022, 2543 056, 419
063-1, 415 720-1

CD: 419 063-2



▲SLPM 139 022(リムスキー=コルサコフ/シェエラザード)

⑥パッハ/①ブランデンブルク協奏曲

⑥ヴェルディ/レクイエム

■レオンティン・ブライス(S), フィオレンツァ・コッソット(Ms), ルチアーノ・パヴァロッティ(T), ニコライ・ギャウロフ(Bs), ミラノ・スカラ座cho., ロベルト・ベナーリオ(合唱指揮), ミラノ・スカラ座o.

▶1967年1月ミラノ, スカラ座

芸術監督: ヘルベルト・フォン・カラヤン

⑥アンリ=ジョルジュ・クルーゾ

音響⑥ハンス・ヴェーバー

音響⑥ギュンター・ヘルマンズ

音響編集: ドミニク・ペーグナー=アミ

映像編集: マダレーン・グック

撮影: アルマン・ティラン

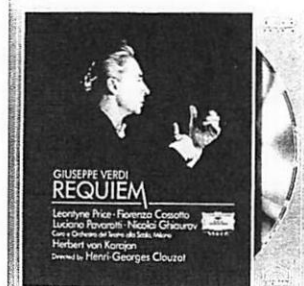
プロダクション・マネージャー: ホーランド・H・ホルフェルト

エグゼクティブ⑥フリッツ・ブッテンシュ

ユット

⑧LD: W00Z 24050

⑧LD: 072 142-1(PAL), 072 242-1(NTSC)



▲072 242-1(ヴェルディ/レクイエム)

⑥ベートーヴェン/ヴァイオリン協奏曲二長調作品61

■クリスチャン・フェラス(vn), ベルリンpo.

▶1967年1月25~26日ダーレム, イエス・キリスト教会

⑥オットー・ゲルデス

⑦ハンス・ヴェーバー

⑧ギュンター・ヘルマンズ

M 139 021

⑧LP: SMG 2049, MG 2049, MG 9510
-5, MG 9452-3, MG 8813-27, 20
MG 0333, 18MG 4646

CD: POCG 2108

[第3楽章部分]

長調作品60②R.シュトラウス/交響詩「英雄の生涯」作品40

- ベルリン po.
▶1967年5月15日フィレンツェ
④CD: Nuova Era 2282-3
②
CD: Nuova Era 2399-404

①④(V)モーツァルト/ミサ曲ハ長調K.317「戴冠式ミサ」②ヴェルディ/テ・デウム

- ヘレン・ドナース(S), タティアナ・トロヤノス(Ms/①), ウェルナー・クレン(T/①), フランツ・クラス(Bs/①), RAI cho., RAI so.
▶1967年5月20日ローマ
④CD: HUNT 2CDKAR 203
②
CD: HUNT 2CDKAR 226

※①のモーツァルト/戴冠式ミサはアンリ・ジョルジュ・クルーゾ監督による映像作品としても記録されている。未発売作品である。

①ビゼー/歌劇「カルメン」

- グレース・バンブリー(Ms:カルメン), ジョン・ヴィッカーズ(T:ドン・ホセ), ジュスティノ・ディアス(Br:エスカミリーヨ), ミレツ・フレニ(S:ミカエラ), オリヴェラ・ミリアコヴィッチ(S:フラスキータ), ユリア・ハマリ(Ms:メルセデス), アントン・ディアコフ(Bs:スニガ), ロバート・カーンズ(Br:モラレス), ミラン・パウノフ(T:レメンダード), ジョン・ファン・ケルステン(Br:ダンカイロ), ハインツ・レーン(リリーヤス・バスティア), ウィーン国立歌劇場cho., ザルツブルク音楽祭少年cho., ウィーンpo.
▶1967年7月27日ザルツブルク, 祝祭大劇場
④CD: HUNT 3CDKAR 221
[部分]
CD: Licenze Nuova Era NS Hvk 110

V①④ビゼー/歌劇「カルメン」

- グレース・バンブリー(Ms:カルメン), ジョン・ヴィッカーズ(T:ドン・ホセ), ジュスティノ・ディアス(Br:エスカミリーヨ), ミレツ・フレニ(S:ミカエラ), オリヴェラ・ミリアコヴィッチ(S:フラスキータ), ユリア・ハマリ(Ms:メルセデス), アントン・ディアコフ(Bs:スニガ), ロバート・カーンズ(Br:モラレス), ミラン・パウノフ(T:レメンダード), クルト・エクヴィッツ(T:ダンカイロ), ウィーン国立歌劇場cho., ワルター・ハーゲン=グロル(合唱指揮), ウィーンpo.
▶1967年
芸術監督: ヘルベルト・フォン・カラヤン
映像監督: エルンスト・ヴィルト/フランソワ・ライヒェンバッハ
舞台装置: テオ・オットー
衣裳: ジョルジュ・ワケヴィッチ
④VHD VHM 74001-2

※第3幕は山間の荒地ではなく、海辺の設定になっている。第2幕リリーヤス・バスティアの酒場では「美しきベルトの娘」の「クブシーの踊り」と「アルの女」の「ファランドール」が挿入されている。また第1幕の終りでタバコ工場の石段の一番上にすわっている男はカラヤン自身である。

①ヘンデル/合奏協奏曲作品6より①第6番短調②第4番短調③第2番ハ

- ③
LP: 2725 002, 2543 037
CD: 423 220-2
④
LP: 413 239-1, 2543 509, 2725 002, 2543 037, 2726 516, 2563 078, 2721 157, 2721 074, 2721 191
CD: 423 220-2



▲SLPM 139 037(リスト/前奏曲)

①シベリウス/①交響曲第6番二短調作品104②第7番ハ長調作品105

- ベルリン po.
▶1967年4月18日, 20日(①), 9月21日(②)ダーレム, イェス・キリスト教会
Pオットー・ゲルデス
Dハンス・ヴェーバー
Eギュンター・ヘルマンズ
M139 032
④LP: SMG 2052, MG 2052, MG 9888-93, MGX 7046, 15MG 3078
①
CD: F35G 50045, POCG 2091
②
CD: F35G 50046, POCG 2090
④LP: 139 032, 2535 423, 2740 067, 2720 067, 2542 137, 2740 255
①
CD: 415 108-2
②
CD: 415 107-2

V①④チャイコフスキー/ピアノ協奏曲第1番変ロ短調作品23

- アレクシス・ワイセンベルク(p), ベルリン po.
▶1967年4月ベルリン, フィルハーモニーザール
芸術監督: ヘルベルト・フォン・カラヤン
映像監督: マック・アルバーク
Pホーランド・H・ホルフェルト
エクゼクティヴPフリッツ・ブッテンシュテット
音響Dハンス・ヴェーバー
Dエッケ・ファルク
④VHD VHM 68052
LD W00Z 24052
④LD 072 141-1(PAL), 072 241-1(N TSC)
※フィルハーモニーでのライブとスタジオ撮影部分をつないでいる。日本ビクターのVHD盤で収録年月を73年4月とするのは誤り。

①④バッハ/ブランデンブルク協奏曲第3番ト長調BWV.1048②ブームス/ハイドンの主題による変奏曲作品56a

- ベルリン po.
▶1967年5月14日フィレンツェ
④CD: Nuova Era 2282-3
②
CD: Nuova Era 2399-404

①ベートーヴェン/交響曲第4番変ロ

ンテンブルク協奏曲第3番ト長調BWV.1048

- クリスチャン・フェラス(vn/②), ベルリン po.
▶1967年3月20日ザルツブルク, 祝祭大劇場
④①
CD: HUNT 2CD KAR 212
②
CD: HUNT 3CD KAR 211
③
CD: HUNT 2CD KAR 212

①ブルックナー/交響曲第8番ハ短調

- ベルリン po.
▶1967年3月21日ザルツブルク, 祝祭大劇場
④CD: HUNT 2HUNT CD 705

①リスト/交響詩「前奏曲」②ハンガリア狂詩曲第2番③スメタナ/運作交響詩「わが祖国」より「高い城」④「モルダウ」

- ベルリン po.
▶1967年4月14~17日ダーレム, イェス・キリスト教会
Pオットー・ゲルデス
Dハンス・ヴェーバー
Eギュンター・ヘルマンズ
M139 037
④LP: SMG 2048, MG 2048, MG 9379-85, 20MG 0315
CD: F26G 29038, POCG 2111
①
EP: SKG 1070
LP: MG 2141, MG 8783-97, MGX 7047, 15MG 3080
CD: F66G 50354-5, F26G 29038, F00G 27045
②
EP: SKG 1067
LP: MG 2141, MG 9346-7, MG 8783-97, MGA 9904, MGA 9905, MGX 7047, 15MG 3080
CD: F66G 50354-5, F26G 29038, F00G 27045, POCG 2285

[②の部分]
CD: F30G 20282

- ③
CD: F26G 29038
④
EP: SKG 1071
LP: MG 9346-7, MG 8783-97, MGA 9909, 30MG 0270-1, 18MG 4506, 15MG 0902
CD: F26G 20182, F26G 29038, POCG 9277

[④の部分]
CD: F30G 20282

- ④LP: SLPM 139 037
CD: 427 869-2
①
LP: 2543 010, 643 006, 415 404-1, 2535 010, 415 628-1, 2726 517, 2535 110, 2545 017, 2543 037, 2531 360, 2736 006
CD: 423 220-2, 415 967-2, 427 222-2
②
LP: 2545 010, 643 006, 2538 077, 415 404-1, 2535 010, 2535 253, 2725 001, 415 628-1, 2726 517, 2535 110, 419 862-1, 2545 029, 2721 081, 2721 084, 2736 006, 2536 402, 2542 193, 2721 191, HL 00 212
CD: 419 862-2, 415 967-2

EP: SKG 1069
LP: MG 9346-7, 30MG 0270-18, 15
MG 0901, 18MG 4620
CD: F28G 22029, F95G 50427-9, F26
G 20181, F30G 20275, POCG 21
42, POCG 9276, POCG 2831-3

⑨
LP: 18MG 4620
CD: F28G 22029, F95G 50427-9, PO
G 2831-3

⑩
CD: F95G 50427-9, POCG 2831-3

⑪
CD: F95G 50427-9, POCG 2831-3

⑫
LP: MGA 9904, 18MG 4620
CD: F28G 22029, F95G 50427-9, PO
CG 2831-3

⑬
LP: SLPM 139 031, 2725 003, SLPX
L 12138

⑭
LP: 2721 084, 2721 219, 2545 004, 2
535 616, 2726 512

⑮
LP: 2721 074, 2721 191, 2721 216, 2
545 011, 2535 616, 413 239-1, 4
15 856-1

CD: 415 856-2, 419 257-2

⑯
LP: 2535 616, 2726 512
CD: 419 257-2

⑰
LP: 2535 616, 2726 512

⑱
LP: 2563 642, 415 486-1, 415 856-1
CD: 415 856-2

⑲
LP: 2535 616
CD: 419 257-2

⑳
LP: 2721 084, 2721 074, 2721 157, 2
721 216, 2545 011, 2535 616, 27
21 183, 415 856-1

CD: 415 856-2, 419 257-2

㉑
LP: 2535 621, 2535 675, 2538 101, 2
721 219, 413 239-1, 415 856-1,
415 308-1, 415 891-1

CD: 415 856-2, 415 891-2, 419 257-
2, 423 785-2

㉒
LP: 415 856-1

CD: 415 856-2, 419 257-2

㉓
CD: 419 257-2

㉔
LP: 2726 512

CD: 419 257-2

㉕
LP: 415 856-1

CD: 415 856-2, 419 257-2



ALPM 139 031 (オペラ間奏曲集)

MGX 7034
CD: POCG 2115
④ LP: SLPM 139 034, 2535 263, 2543
044, 410 977-1



④ 410 977-1 (ブラームス/ピアノ協奏曲第2巻)

⑤ オペラ間奏曲集 (①ヴェルディ/歌劇
「椿姫」第3幕前奏曲②マスカーニ/歌
劇「カヴァレリア・ルスティカーナ」
間奏曲③ブッチーニ/歌劇「修道女ア
ンジェリカ」間奏曲④レオンカヴァル
ロ/歌劇「道化師」間奏曲⑤ムソルグ
スキー/歌劇「ボヴァンシチナ」第4
幕間奏曲⑥ブッチーニ/歌劇「マノン
・レスコー」第3幕間奏曲⑦シュミッ
ト/歌劇「ノートル・ダム」間奏曲⑧
マスネ/歌劇「タイス」より冥想曲⑨
ジョルダノ/歌劇「フェードラ」第
2幕間奏曲⑩チレア/歌劇「アドリア
ーナ・ルクヴール」第2幕間奏曲⑪
ヴォルフ=フェーリ/歌劇「聖母の
宝石」第3幕間奏曲⑫マスカーニ/歌
劇「友人フリッツ」間奏曲)

■ヴォルフガング・マイヤー(org/②),
ミシェル・シュヴァルベ(vn/⑧), ベ
ルリンpo.

▶1967年9月22~25日ダーレム, イェス
・キリスト教会

① オットー・ゲルデス

② ハンス・ヴェーバー

③ ギュンター・ヘルマンズ

④ 139 031

⑤ LP: SMG 2044, MG 2044, MG 9379-
85, MG 9458-9, MG 8585-6, M
G 8798-812, 20MG 0390

CD: F00G 27072

①

LP: MG 9346-7, 30MG 0270-18

CD: F95G 50427-9, POCG 2062, PO
CG 2336, POCG 2831-3

②

EP: SKG 1069

LP: MG 9901, MG 9346-7, MGA 99
08, 30MG 0270-18, 15MG 0901,
18MG 4620, 25MG 0943

CD: F32G 20143, F28G 22029, F30G
20163, F26G 20181, F30G 20275
F28G 20391, POCG 2064, POCG
2143, POCG 2336, POCG 9276

③

CD: F95G 50427-9, POCG 2831-3

④

EP: SKG 1069

⑤

LP: 18MG 4620

CD: F28G 22029, POCG 2284

⑥

CD: F95G 50427-9, POCG 2831-3

⑦

LP: MGA 9908, 18MG 4620

CD: F28G 22029, F95G 50427-9, PO
CG 2831-3

⑧

長調

■レオン・シュビーラー(vn), オトマ
ール・ボルヴィッキー(vc), エディット
・ビヒト=アクセンフェルト(cem),
ホルスト・ゲーベル(cem), エミール
・マース(vn), ベルリンpo.

▶1967年8月19~22日サンモリッツ, ヴ
ィクトリアザール

① オットー・ゲルデス

② ハンス・ヴェーバー

③ ギュンター・ヘルマンズ

④ 139 035

⑤ LP: SMG 2062, MGX 7073

①

CD: POCG 2113

②

CD: POCG 2112

③

CD: POCG 2112

⑥ LP: SLPM 139 035, 2726 068

①

LP: 2535 320, 2726 520, 2543 021

②

LP: 2535 269, 2543 021

③

LP: 2535 269, 2543 021

④

LP: 2535 269, 2543 021

⑤

LP: 2535 269, 2543 021

⑥

LP: 2535 269, 2543 021

⑦

LP: 2535 269, 2543 021

⑧

LP: 2535 269, 2543 021

⑨

LP: 2535 269, 2543 021

⑩

LP: 2535 269, 2543 021

⑪

LP: 2535 269, 2543 021

⑫

LP: 2535 269, 2543 021

⑬

LP: 2535 269, 2543 021

⑭

LP: 2535 269, 2543 021

⑮

LP: 2535 269, 2543 021

⑯

LP: 2535 269, 2543 021

⑰

LP: 2535 269, 2543 021

⑱

LP: 2535 269, 2543 021

⑲

LP: 2535 269, 2543 021

⑳

LP: 2535 269, 2543 021

㉑

LP: 2535 269, 2543 021

㉒

LP: 2535 269, 2543 021

㉓

LP: 2535 269, 2543 021

㉔

LP: 2535 269, 2543 021

㉕

LP: 2535 269, 2543 021

㉖

LP: 2535 269, 2543 021

㉗

LP: 2535 269, 2543 021

㉘

LP: 2535 269, 2543 021

㉙

LP: 2535 269, 2543 021

㉚

LP: 2535 269, 2543 021

㉛

LP: 2535 269, 2543 021

㉜

LP: 2535 269, 2543 021

⑥ ヘンデル/合奏協奏曲作品6より①第
7番変ロ長調②第3番水短調③第9番
ヘ長調

■レオン・シュビーラー(vn), オトマ
ール・ボルヴィッキー(vc), エディット
・ビヒト=アクセンフェルト(cem),
ホルスト・ゲーベル(cem), エミール
・マース(vn), ベルリンpo.

▶1967年8月19~22日サンモリッツ, ヴ
ィクトリアザール

① オットー・ゲルデス

② ハンス・ヴェーバー

③ ギュンター・ヘルマンズ

④ 139 036

⑤ LP: SMG 2064, MGX 7074

①

CD: POCG 2113

②

CD: POCG 2112

③

CD: POCG 2114

⑥ LP: 139 036, 2726 069

②

LP: 2535 269, 2543 021, 2545 054

CD: 427 049-2

⑦ ブラームス/ピアノ協奏曲第2番変ロ
長調作品83

■ゲザ・アンダ(p), エーバーハルト・
フィンケ(vc), ベルリンpo.

▶1967年9月18~20日ダーレム, イェス
・キリスト教会

① オットー・ゲルデス

② ハンス・ヴェーバー

③ ギュンター・ヘルマンズ

④ 139 034

⑤ LP: SMG 2058, MG 2058, MG 1080,

ヘルベルト・フォン・カラヤン



連載「指揮棒の魔術師」第八章：ザルツブルク・イースター音楽祭②

後援会組織の発足

着想の話から具体的な話へ入ることにしよう。「これまで誰もなし得なかったことを行なう」——この言葉は魅惑的に響いた。たとえそれが正確でなくても。なぜならよく考えてみると、リヒャルト・ワーグナーが約一世紀近くも前に、そのザクセン人の智慧とバイエルン国王の援助によりバイロイト音楽祭をフランケン地方にいちから創り出していたからであ

る。だがそれにしても、ヘルベルト・フォン・カラヤンによる「一個人の音楽祭」は同様の不屈の意志を証明するものであった。カラヤンが一九五六年から六〇年までザルツブルク音楽祭芸術監督の地位にあつたとき、祝祭大劇場は完成してい

なかつたのだろうか？ カラヤンは、その劇場に三〇メートルの舞台を設けることに積極的に関わつたのである。彼は根気よく、その音響効果が「優秀」という評価を得られるまで腐心したのである。彼はすべてを、その裏も表も知り尽くしていた。つまり、夏ごとによく訓練されたチームと一緒に、あらゆる機械装置を取り扱うすべてを心得ていた。照明装置もまたしかり——カラヤンの提案によつて当時、バック・ステージの後方に一個のプロジェクター・システムが岩山の中に建設されたのだ。彼は、工場での程度のもので作れるのか把握していたのである。同時に「ザルツブルク」という地名が、復活祭の休暇には、彼が指揮するオペラとコンサートに関心を持つ多数の旅行者を誘い寄せるであらうと、固く信じていた。そして何よりも、夏の音楽祭と

そのためのリハーサル期間中以外は、その巨大な舞台空間は使用されずに空いていたという事実があつたのである。

六六年三月二十四日にザルツブルクの

商業登記簿に登録された(Osterr. Sp. -GmbH Salzburg (ザルツブルク・

イースター音楽祭有限公司)のためのカラヤンの構想は、次に述べるようなものと思われる。まず「後援者の集り」の設立——そのために世界中のクラシック・ファンは直接手紙で呼びかけられた（それは、ウルム時代のカラヤンが一軒一軒自分で廻つて定期演奏会の予約を取りつけたことを彷彿とさせるものであった）。後援会に入るには、年会費として一人は二五〇マルク、二人で四〇〇マルク支払えばよかった。それと引き換えに、後援会会員はオペラないしコンサートの入場券（価格は夏の音楽祭に準じていたが夏よりも高くなつてはならなかつた）の配分の際に優先権を獲得し、さらに音楽祭中のオペラ上演のレコードをカラヤンの直筆サイン入りでもらえたうえ、わざわざ会員のために行なわれていたリハーサルに招待された。そこではマエストロ自らドイツ語とフランス語でその楽曲について聴衆に解説したのである。そして希望すれば、研究会といった補足の催しにも招かれていたのである。

イースター音楽祭では、「後援会員」（初年は二五〇人、二年目は六八〇人、三年目は一五〇〇人——後には何千もの申し込みがあつたが、「後援」は最終的に

は制限されるようになった）と「一般会員」——彼らはオペラとコンサートの連続上演の入場券が同じ座席で割り当てられた——、そしてイースター音楽祭のチケット売り場（そこ以外にはなかつた）でむろん制限された枚数しか買えない

「旅行客」とは、それぞれ区別されている。外部の専門家たちのあらゆる懐疑とは逆に、カラヤンは最初から黒字を確信した。その際一般会員と旅行客の中に、「音楽のことは何もわからんが、彼が魔術師だつてことはわかつてる！」という標語のもとにカラヤンのところへやつて来る人々がいたことは、ほとんど彼を妨げなかつた。ついにカラヤンは、彼の「魔術」が自分の目的に役立つと思つたときには、自ら「魔術」に熟中するようになったのである。彼の目的とは、いつも音楽のことだつた。そしてこの目的から、彼のイメージにそつた音楽を創り出すことを可能にするような手段は、すべて正当化されたのである。音楽——それは利益を伴わない。少なくともザルツブルクでは儲からない。なぜなら、イースター音楽祭のために、カラヤン自身は何ら報酬を受け取らなかつたからである（もちろんレコード、フィルム、ビデオからは利益を得ていた）。

このような見地から、カラヤンはまだ



《ドン・カルロ》のエリザベックとエボリ公姫の衣裳を付けた長女イザベルと次女アラベルとブランド・ドミンゴ(1976年ザルツブルク)

六七年当時は声高に財政の独立を宣言していたにもかかわらず後になって補助金を受け取るようになったことは、彼にとっては何の差しかえにもならなかったのだ。第三回イースター音楽祭(六九年)の前にもう、赤字の額がカラヤンに補助金を受け取るよう迫っていた。彼はすぐに釈明したものだ。「私は助成されることを不名誉とは思いません。入場料がほぼ同じなのに対して諸経費は絶えず増額しているため、イースター音楽祭の

ために助成金はやむをえなくなっていました。私は価格を値上げしなければならぬところですが、夏の音楽祭に対する公平からそれを実行できないでいます。価格の改訂はできないでしょう……。そこで別なもので穴埋めしなければなりません。結局私たちは観光業界のために何百万シリングもザルツブルクに提供することになるでしょう」。

それにもかかわらずイースター音楽祭は一つの頂点に過ぎず、「万人のための音

楽」という構想の小さな断片でしかなかったということが、やがて明らかになっていった。というのもカラヤンのプロジェクトでは、翌年の音楽祭に予定されているオペラを一年前に最初のオリジナル・キャストでレコーディングすることが計画に組み入れられていたからである。全出演者(ダブルキャストを含む)は録音テープをもらい、それを繰り返し聴き込み、その後完璧にさらった状態でイースター音楽祭のリハーサルのためにザルツブルクに来るので、上演に向けた練習にまるまる集中することができたのだ。このような舞台稽古の間、カラヤンはコレペティートルにピアノ伴奏をさせず、代わりにそのオペラの録音がスピーカーを通じて流れることになった。マエストロはこの方法が理想だと思っており、イースター音楽祭に限らずいつもそれを採用していた。

もつともそのようなやり方はいやいや馴染んだような歌手たちもあり、それどころか拒絶することさえあったのである。テノール歌手ブラシド・ドミンゴは(それ以外ではカラヤンを非常に尊敬していたのだが)、その著書『舞台——わが人生』(ミュンヘン、キントラー出版)の中で抗議の声をあげている。カラヤンのリハーサルの手法で私にとつてあまりうれしくない唯一のことは、彼がリハーサルで前もって録音されたその作品のテープを流させて、歌手たち自身に歌わせたりピアノ伴奏について役を演じさせたりしないことだ。この方法には舞台稽古中に声を休ませるという目的があると、カラヤン

は主張する。だが私は、それによって悪い習慣が入り込むかもしれないと考えている。つまり、人はいつも同一のテンポ・同一のフレージングと、いつも同じ時になされる息つきを聞くことになる。これはしかし、間違つた安心感を人に与えることになってしまう。というのも実際には、一回一回の上演はそれぞれ異なっているからだ。それ以外にも、本来なら何度も練習すべき難しい箇所を怠るかもしれないという問題が出てくる。要するに、ある役に対する構想が固定してしまひ、これまでになく重要な総合リハーサルの中ではそれはもはやかわりえず、成長できなければ発展もできないということだ。《ドン・カルロ》のためのリハーサルでは、私は自分が歌っている録音ではなく、他のテノール歌手によつて以前に行なわれた録音を聴いていた。だがたとえ自分の声の録音が使用されたとしても、自分の歌を——いつも同じうまくいった箇所とできの良くない箇所を繰り返し繰り返し——四六時中聴かされているのは、人の頭を相当おかしくするものだ。録音テープで仲間が歌うのを聴き込みそれにそつてさらわなければならないということは、指摘されているようにダブル・キャストをみな分裂させてしまい、それゆえあまり幸福なものではなかった。しかしながら、カラヤンは昔からその方法を完全に信奉していた。それで、彼の音楽祭に加わるか、それ以外のどこかに彼に指揮をされるという栄誉に浴する者はみな、この創造過程に従わなければならない。 (つづく)

ヘルベルト・フォン・カラヤン=ディスコグラフィ

●ディスコグラフィ制作……………佐々木 豊 [資料提供: D.C.ランボン(英), 鈴木恭司, 全井清]

「ディスコグラフィ記載方法」

- 順序は演奏者、収録年月日、収録会場、プロデューサー(〔P〕)、ディレクター(〔D〕)、レコーディング・エンジニア(〔E〕)、マトリックス番号(〔M〕)、日本盤・外国盤のレコード番号、特記事項になっている。曲目の前の〔V〕は映像作品を示す。
- 収録年月日は録音に要した日付であり、実際に使われていないディスクも含んでいる。
- レコード番号はLP(10インチを含む)、CD(CD miniを含む)、LD、MDの順になっており、日本盤は各項目ごと発売順に並んでいる。
- 原則として初出のアルバムごとの配列にし、その中で最も早い録音日をもって記してある。
- アルバムのなかでは、①②③の曲番号を便宜上つけて各々のデータをわけた。また、オムニバス盤ではレコード番号のあとに曲番号を記したが、必ずしも収録順を示してはいない。
- 外国盤のLDの再生方式(PAL/NTSC等)は、ディスク番号のあとに記した。
- 全曲盤よりの抜粋・編集ものは〔ハイライト〕・〔部分〕としてまとめたが、各々のLPやCDで収録範囲は同じではない。
- 主な略記号は本誌巻末「新譜CD&LD一覧表」のものを使用している。

ン・ケレメン(Br: アルベリヒ)、エル
ヴィン・ヴォルフアルト(T: ミ
メ)、マルティ・タルヴェラ(Bs: ファ
ゾルト)、カール・リッターブッシュ
(Bs: ファフナー)、ジョゼフィン・
ヴィーゼ(Ms: フリッカ)、シモーネ
・マンゲルスドルフ(S: フライア)、
オラリア・ドミンゲス(Ms: エルダ)、
リーゼロッテ・レーブマン(S: ヴォ
ークリンデ)、エッダ・モーザー(S:
ヴェルグンデ)、アンナ・レイノルズ
(Ms: フロースヒルデ)、ベルリンpo.

▶1968年4月7日ザルツブルク、祝祭大
劇場

④CD: MEMORIES HR 4111-3, HUN
T 12CDKAR 223

〔部分〕

CD: Nuova Era 2399-404, Licenze
Nuova Era NS Hvk 107

⑤ベートーヴェン/①「コリオラン」序
曲作品62②交響曲第7番イ長調作品92
■ベルリンpo.

▶1968年4月8日ザルツブルク、祝祭大
劇場

④CD: Nuova Era 2235, CONCERTO
CON B04

①

CD: Licenza Nuova Era NS Hvk 1,
Nuova Era 2399-404, HUNT 2
CDKAR 214, HUNT 2CDKAR
222, Classical Society CSCD 1
10

②

CD: Classical Society CSCD 108

⑥マスカーニ/歌劇「カヴァレリア・ル
スティカーナ」

■フィオレンツァ・コッソット(Ms: サ
ントゥツァ)、アドリアナ・マルティ
ノ(S: ローラ)、ジャンフランコ・チ
エッケレ(T: トゥリッダウ)、ジャン
・ジャコモ・グエルフィ(Br: アルフ
ィオ)、アンナ・ディ・スタジオ(Ms:
ルチア)、ミラノ・スカラ座cho., ロベ
ルト・ベナーリオ(合唱指揮)、ミラノ
・スカラ座o.

▶1968年6月11日ミラノ、スカラ座

④CD: ANF 95

④CD: FREQUENZ 011 044, Paragon
PCD 84001

⑦モーツァルト/歌劇「ドン・ジョヴァ
ンニ」

■ニコライ・ギャロフ(Bs: ドン・ジョ
ヴァンニ)、マルティ・タルヴェラ(Bs:
騎士長)、グンドラ・ヤノヴィッツ
(S: ドンナ・アンナ)、アルフレード
・クラウス(T: ドンナ・オッターヴィ

ン)、ブリギッテ・ファスベンダー(Ms),
ゾルタン・ケレメン(Bs), ベーター
・シュライヤー(T), ゲルハルト・シ
ュトルツェ(T), ベルリンpo.

▶1967年

監督: フランソワ・ライヒェンバッハ

※イギリスBBCとの共同制作によるリハー
サル風景作品。

④⑤ベートーヴェン/交響曲第6番ヘ長
調作品68「田園」

■ベルリンpo.

▶1967年ベルリン, CCCフィルム・スタ
ジオ

芸術総監督: ヘルベルト・フォン・カラヤン
演出: フーゴ・ニーベリング

撮影: ディートハルト・マッツカ/ペ
ーター・ライマー/フランツ・ホッファー

映像監督: エルンスト・ヴィルト

プロダクション・マネージャー: ホーラ
ント・H・ホルフェルト

エクゼクティブ④フリッツ・ブッテンシ
ュエット

⑤VHD VHM 68102

LD POLG 1007-10, POLG 1068

〔第3〜5楽章〕

LP POLG 1037

④LD 072 130-1(PAL), 072 230-1(M
TSC)

〔第3〜5楽章〕

LD 072 196-1(PAL), 072 296-1(N
TSC)

※フーゴ・ニーベリングの演出による斬新な
カメラ・ワークがみごとである。

⑥ベートーヴェン/交響曲第9番二短調
作品125「合唱」

■グンドラ・ヤノヴィッツ(S), クリス
タ・ルートヴィヒ(A), ジェス・ト
マス(T), ワルター・ペリー(Br), ベ
ルリン・ドイツ・オペラcho., ベルリ
ンpo.

▶1968年1月1日ベルリン, フィルハ
ーモニーザール

④CD: CLAUQUE GM 1003, CONCERTO
CON 01, Classical Society CS
CD 110

⑦ペンデレツキ/ポリモルフィア

■ベルリンpo.

▶1968年1月29日ベルリン, フィルハ
ーモニーザール

④CD: Foyer 1CF 2038

⑧ワーグナー/楽劇「ラインの黄金」

■ディートリッヒ・フィッシャー=ディ
ースカウ(Br: ヴォータン), ロバ
ート・カーンズ(Br: ドンナー), ドナル
ド・グローベ(T: フロー), ゲルハルト
・シュトルツェ(T: ローグ), ゾルタ

⑨ワーグナー/楽劇「ラインの黄金」

■シモーネ・マンゲルスドルフ(S: フ
ライア), エッダ・モーザー(S: ヴェ
ルグンデ), ヘレン・ドナート(S: ヴ
ォークリンデ), ジョゼフィン・ヴィ
ーゼ(Ms: フリッカ), オラリア・ド
ミンゲス(Ms: エルダ), アンナ・レイ
ノルズ(Ms: フロースヒルデ), ゲルハ
ルト・シュトルツェ(T: ローグ), エ
ルヴィン・ヴォルフアルト(T: ミ
メ), ディートリッヒ・フィッシャー
=ディースカウ(Br: ヴォータン), マ
ルティ・タルヴェラ(Bs: ファゾルト),
カール・リッターブッシュ(Bs: ファ
フナー), ロバート・カーンズ(Br: ド
ンナー), ドナルド・グローベ(T: フ
ロー), ゾルタン・ケレメン(Br: アル
ベリヒ), ベルリンpo.

■1967年12月6〜28日ダレーム, イェス
・キリスト教会

④オットー・ゲルデス

⑤ハンス・ヴェーバー

⑥ギュンター・ヘルマンズ

M 139 226-8

④LP: SMG 9307-9, MG 8118-20, MG
9659-77

CD: F90G 50200-2, POCG 9034-48,
POCG 2601-3

〔ハイライト〕

LP: SMG 2098, MG 8843-57

④LP: 104 966-8, SLPM 139 226-8, 2
709 023, 2720 051, 2740 145, 27
40 240

CD: 415 141-2

〔ハイライト〕

LP: 136 437, 2535 239, 2545 024, 25
37 027, 2721 037

CD: 415 256-2, 429 168-2

〔部分〕

LP: 2740 148



▲SLPM 136 437(ワーグナー「ラインの黄金」ハイライ
ト)

④⑤ワーグナー/楽劇「ワルキューレ」
(リハーサル部分)

■トマス・シュタート(Br: ヴォータ

E ギュンター・ヘルマンズ

M 139 042

LP : SMG 2102, MG 2102, MGX 707 2

①
CD : POCG 2112

②
CD : POCG 2113

③
CD : POCG 2114

LP : 139 042, 2726 068

②
LP : 2535 269

① シューベルト / 交響曲第8番短調
D.759「未完成」② J.シュトラウス / 喜
歌劇「ジプシー男爵」序曲③ 皇帝円舞曲
作品437④ アンネン・ボルカ作品117⑤
常動曲作品257⑥ ワルツ「美しく青きド
ナウ」作品314⑦ ヨーゼフ・シュトラウ
ス / ワルツ「うわごと」作品212⑧ J.
シュトラウス I / ラデツキー行進曲

ウィーン po.

▶ 1968年8月25日ザルツブルク、祝祭大
劇場

CD : POCG 1702

CD : 439 104-2

※ザルツブルク音楽祭「フェスティヴァル・
ドキュメント」シリーズのライブ盤。なおこ
の演奏会は午前11時よりのマチネ・コンサート
である。

① プロコフィエフ / 交響曲第5番変ロ長
調作品100

ベルリン po.

▶ 1968年9月18~24日ダーレム、イエス
・キリスト教会

② オットー・ゲルデス

③ ハンス・ヴェーバー

④ ギュンター・ヘルマンズ

M 139 040

LP : SMG 2078, MG 2078

CD : F26G 29043, POCG 2118

LP : SLPM 139 040, 410 992-1

CD : 423 216-2

① ドヴォルザーク / チェロ協奏曲短
調作品104② チャイコフスキー / ロコ
コの主題による変奏曲作品33

■ ムスティスラフ・ロストロポーヴィチ
(vc), ベルリン po.

▶ 1968年9月21日(①), 23~24日(②),
24日(③)ダーレム、イエス・キリスト
教会

② オットー・ゲルデス

③ ハンス・ヴェーバー

④ ギュンター・ヘルマンズ

M 139 044

LP : MG 2118, MG 9448-9, MG 8569
-70, MG 8567-8, MG 8813-27,
MGX 9961-2

CD : F00G 27076

①

CD : F35G 50014, F35G 21003

[(①の部分)]

CD : F30G 20284

②

CD : POCG 9341-9

LP : SLPM 139 044, 2543 054, 2726
519

CD : 413 819-2

①

LP : 2740 262, 33CM 03171-2

②

LP : 2740 126, 2726 506, 2740 262, 2
721 242

CD : 431 601-2, 431 606-2, 413 161-2



▲ 2538 143 (モーツァルト / セレナータ・ノットゥルナ他)

① ロッシーニ / ①弦楽のためのソナタ第
1番長調②第2番イ長調③第3番ハ
長調④第6番ニ長調

■ ベルリン po.

▶ 1968年8月17~21日サンモリッツ、ヴ
ィクトリアザール

② オットー・ゲルデス

③ ハンス・ヴェーバー

④ ギュンター・ヘルマンズ

M 139 041

LP : SMG 2095, MG 2095, MGX 706
4

CD : POCG 2116

LP : SLPM 139 041, 2535 187

CD : 429 525-2

①

LP : 2725 003

②

LP : 2725 003

① モーツァルト / ホルン協奏曲①第1番
ニ長調K.412②第4番変ホ長調K.495
③第2番変ホ長調K.417④第3番変ホ
長調K.447

■ ゲルト・ザイフェルト(hrn), ベルリン
po.

▶ 1968年8月18~22日サンモリッツ、ヴ
ィクトリアザール

② オットー・ゲルデス

③ ハンス・ヴェーバー

④ ギュンター・ヘルマンズ

M 139 038

LP : SMG 2088, MG 2088, 20MG 03
53, 18MG 4647

CD : F28G 22055, POCG 2117

①

CD : POCG 2166-8, POCG 9101-40

②

CD : POCG 2166-8, POCG 9101-40

LP : SLPM 139 038, 2543 025, 419
057-1

CD : 419 057-2, 429 800-2, 429 817-2

③

LP : 2726 522

[(③の第3楽章)]

LP : 2720 021

④

LP : 2726 522

① ヘンデル / 合奏協奏曲作品6より①第
1番長調②第8番短調③第11番イ
長調

■ トマス・ブランディス(vn), エミール
・マース(vn), オトマール・ボルヴィ
ツキー(vc), ホルスト・ゲーベル(cem),
ヘルベルト・フォン・カラヤン(cem),
ベルリン po.

▶ 1968年8月21~22日サンモリッツ、ヴ
ィクトリアザール

② オットー・ゲルデス

③ ハンス・ヴェーバー

オ), テレサ・ツィリス=ガラ(S:ド
ン・エルヴィーラ), ゲラント・エ
ヴァンズ(Br:レボレロ), ロランド・
パネライ(Br:マゼット), ミレラ・
フレニ(S:ツェルリーナ), ウィー
ン国立歌劇場 cho., ワルター・ハーゲ
ン=グロル(合唱指揮), ウィーン po.

▶ 1968年7月26日ザルツブルク、祝祭大
劇場

CD : ANF 112

CD : Paragon PCD 84009-10

① バッハ / ①ブランデンブルク協奏曲第2
番ヘ長調BWV.1047②第6番変ロ長
調BWV.1051③第4番長調BWV.
1049

■ ベルリン po.

▶ 1968年8月14日ザルツブルク、祝祭大
劇場

CD : Nuova Era 2312-3

① バッハ / ①ブランデンブルク協奏曲第
3番長調BWV.1048②第5番ニ長調
BWV.1050③第1番ヘ長調BWV.10
46

■ ベルリン po.

▶ 1968年8月16日ザルツブルク、祝祭大
劇場

CD : Nuova Era 2312-3, Licenza Nu
ova Era NS Hvk 106

① モーツァルト / ①セレナータ第6番ニ
長調K.239「セレナータ・ノットゥルナ」
②ディヴェルティメント第1番ニ長調
K.136③第2番変ロ長調K.137 ④第3
番ヘ長調K.138

■ レオン・シュビラー(vn), エミール
・マース(vn), ジュスト・カッポーネ
(vc), フリードリヒ・ヴィット(cb),
ベルリン po.

▶ 1968年8月17~19日サンモリッツ、ヴ
ィクトリアザール

② オットー・ゲルデス

③ ハンス・ヴェーバー

④ ギュンター・ヘルマンズ

M 139 033

LP : SMG 2059, MG 2059, MGX 704
8, 20MG 0314

CD : F26G 29033, POCG 2095, POCG
2155-7, POCG 9101-40

①

LP : MGA 9909

②

LP : MG 8783-97

[(②の第1楽章)]

CD : F30G 20169, POCG 2016, POCG
2061, POCG 2141, POCG 2244,
POCG 2643

LP : SLPM 139 033, 2726 031, 2535
259, 2726 528, 410 841-1, 419 3
56-1

CD : 423 212-2, 429 800-2, 429 805-
2

③

LP : 2535 253, 2725 006, 2538 143, 2
721 157, 2535 605, 2545 029, 41
3 309-1, 423 375-1

CD : 413 309-2, 423 375-2, 413 152-
2

④

CD : 413 152-2

⑤

LP : 2725 006, 2538 143, 2535 671

⑥

CD : 413 152-2

「シュテファン王」作品117 序曲⑤「ア
テネの廃墟」作品113序曲⑥「命名祝日」
序曲作品115の序曲「献堂式」作品124

■ベルリン po.

▶1969年1月2日(①/②), 3日(③~
⑦) ダーレム, イェス・キリスト教会

P オットー・ゲルデス

D ハンス・ヴェーバー

E ギュンター・ヘルマンズ

M 139 046-7

LP: MG 9561-4, MG 9629-30, MG 8
573-4

CD: POCG 2119-20

①
LP: MG 2249

②
LP: MG 2249

③
LP: 18MG 4602

CD: F28G 22003, POCG 2016-21, PO
CG 9253, POCG 9274

④
LP: 18MG 4646

⑤
LP: MG 2436, MG 8783-97, 20MG 0
346, 18MG 4602

CD: F28G 22003, POCG 2016-21, PO
CG 9253

⑦
CD: POCG 9274

⑧ LP: 2707 046, 2726 079, 6436 28-30

①
LP: 139 015

②
LP: 139 015

③
LP: 415 833-1

CD: 415 833-2, 429 089-2, 429 677-
2

④
LP: 419 052-1

⑤
LP: 2530 414, 2542 141, 415 833-1

CD: 415 833-2, 429 089-2, 429 677-
2



▲2707 046 (ベートーヴェン/序曲集)

◎ベートーヴェン/ウェリントンの勝利
(戦争交響曲)作品91

■ベルリン po.

▶1969年1月3日ダーレム, イェス・キ
リスト教会

P オットー・ゲルデス

D ハンス・ヨアヒム・カイザー

E ギュンター・ヘルマンズ

M 643 210

LP: MG 9501-9, MG 2241, MG 2327,
MGX 7031

CD: F35G 50418, POCG 2119-20

⑧ LP: SLPM 139 045, 643 210, 2530 2
12, 2538 142, 2538 212, 2535 12

5, 413 265-1

CD: 419 624-2

ドミンゲス(Ms:エルダ), ヘルガ・デ
ルネシュ(S:ブリュンヒルデ), キヤ
サリン・ゲイヤー(S:森の小鳥),
ベルリン po.

▶1968年12月2~12日, 1969年2月3日
ダーレム, イェス・キリスト教会

P オットー・ゲルデス

D ハンス・ヴェーバー

E ギュンター・ヘルマンズ

M 139 234-8

LP: MG 9318-22, MG 9659-77, MG
8126-30

CD: F00G 50227-30, POCG 9034-48,
POCG 2608-11

[ハイライト]

LP: MG 2200, MG 8843-57

⑧ LP: 139 234, 643 536-40, 2713 003,
2720 051, 2740 147, 2740 240

CD: 415 150-2

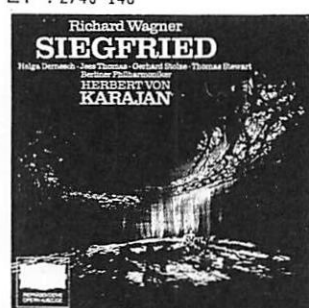
[ハイライト]

LP: 2537 028, 2721 037, 2545 024, 2
535 239, 135 150, SLPM 136 4
41

CD: 415 256-2, 429 168-2

[部分]

LP: 2740 148



▲SLPM 136 441 (ワーグナー「ジークフリート」ハイライ
ト)

◎ベートーヴェン/劇音楽「エグモント」
作品84

■グントラ・ヤノヴィッツ(S), エ
リヒ・シェロウ(nar), ベルリン po.

▶1969年1月3~6日ダーレム, イェス
・キリスト教会

P オットー・ゲルデス/オットー・エル
ンスト・ヴォーレルト

D ハンス・ヴェーバー

E ギュンター・ヘルマンズ

M 643 630

LP: MG 9561-4, MG 2256

CD: F35G 50418, POCG 2100-1

[序曲]

LP: MG 9561-4, MG 9629, MG 9626
-30, MG 2436, MG 8573-4, MG

8573-4, MG 8783-97, MGA 9907
20MG 0346, 18MG 4648

CD: F35G 50124, F28G 22031, POCG
2016-21, POCG 2119-20, POCG

9274

⑧ LP: 2530 301, 2721 137, 2535 466
CD: 419 624-2

[序曲]

LP: 2530 414, 2707 046, 2721 198, 27
20 011, 2726 079, 2542 141, 254

3 027, 2545 009, 2721 074, 2525
303, 2721 157, 643 628-30, 413

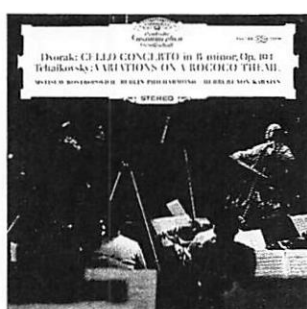
516-1 419 048-1

CD: 415 276-2, 415 276-2, 429 089-
2, 429 677-2, 419 048-2, 427 25

6-2

◎ベートーヴェン/①「レオノーレ」序
曲第1番作品138②第2番作品72a③

「プロメテウスの創造物」作品43序曲④



▲SLPM 139 044 (ドヴォルザーク/チェロ協奏曲他)

◎シューベルト/交響曲第9番八長調口
944「ザ・グレイト」

■ベルリン po.

▶1968年9月24日, 26日, 30日ダーレム,
イェス・キリスト教会

P オットー・ゲルデス

D ハンス・ヴェーバー

E ギュンター・ヘルマンズ

M 139 043

LP: MG 2140, MG 9479-80, MGX 7
002, 18MG 4571

CD: F26G 29037, POCG 2088

⑧ LP: SLPM 139 043, 2535 290, 2543
033, 410 980-1

CD: 423 219-2

◎ブラームス/①ピアノ協奏曲第2番変
口長調作品83②交響曲第4番短調作
品98

■ゲザ・アンダ(p/①), ベルリン po.

▶1968年9月28日ベルリン, フィルハー
モニーザール

⑧①

CD: KICC 7146

⑧② CD: HUNT 3HUNTCD 740

①

CD: Licenze Nuova Era NS Hvk 1
08

②

CD: Nuova Era 2399-404, CONCE-
RTO CON 05



▲3HUNTCD 740 (ブラームス/ピアノ協奏曲第2番他)

◎ブラームス/①交響曲第3番へ長調作
品90②第2番二長調作品73

■ベルリン po.

▶1968年9月30日ベルリン, フィルハー
モニーザール

⑧② CD: HUNT 3HUNTCD 740

①

CD: Nuova Era 2399-404

◎ワーグナー/楽劇「ジークフリート」

■ジェス・トーマス(T:ジークフリ
ート), ゲルハルト・シュトルツェ(T:
ミーメ), トマス・スチュアート(Br:
さすらい人), ゾルタン・ケレメン(Br:
アルベリヒ), カール・リッターブ
ッシュ(B:ファフナー), オラリア・

◎名演奏家

ディスコグラフィ◎

Herbert von Karajan

ヘルベルト・フォン・カラヤン

指揮者
オーストリア

1908.4.5～1989.7.16

第2期

◎第21回◎

コスモテルの設立

連載「指揮棒の魔術師」第八章・ザルツブルク・イースター音楽祭③

ハンスヤー・コフ・クレーバー著 高橋みき訳・注釈

カラヤンのイースター音楽祭のコンセプトは、否定できない長所も持っていた。彼は相当に短い時間で長大な作品の演出を仕上げられたのであり、労働組合からも口をはさまれることなく、独唱者たちと毎日八時間リハーサルを行なうことができた（彼自身はその後も技術と照明の諸問題を調整していた）。「私は十四日間、歌劇場で通常二ヶ月はかかる演目を

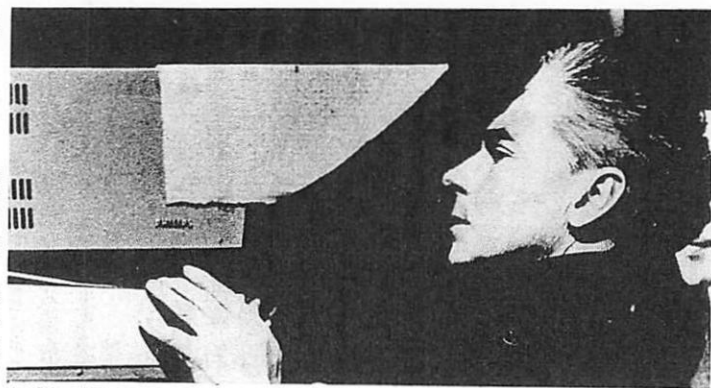
仕上げていた。しかもうれしいのは全員が努力を惜しまず、拒否する者が一人もいないことだ。——脱したら報酬がないのだから当然だ。しごく簡単なことだ！」確かにそれは、自他共に認める非常に合理的なやり方であった。

六つのオペラを上演し、かつそれをレコードとして残すだけでは、とてもイースター音楽祭を全部行なったことにはならないと思われた。カラヤンははるか将来を見越していたからである。「スーパ・エリートのための」イースター音楽祭からは、数百万を数えるオペラ・ファンのためにビデオ・カセットが製作されていたのだった。それらはオペラ上演の記録映画ではなく、スクリーン（ハイファイ・ステレオで録音された豊饒な音楽の小断片だった）の演劇的な諸要請に従って特殊に展開され、他のメディアとの関係に依りて新たにつらあいをとって造形された、音と映像による作品群であった。同じことが、コンサートの視覚的な再生にも適用されたのは当然である。その映像は、視聴者が受けた作曲家たちの意図についての印象を高め、強め、明確化することになった。

イースター音楽祭の草創期に話を戻そう。マエストロの第一の願望は、さしあたりワーグナーの「ニーベルングの指環」

に関する自分の解釈を、同時代と後世の人々へいわば遺産として一度は伝えておきたいということだった。それは決して「反バイロイト的」なものではなく、明解に「全くリヒャルト・ワーグナーの述べた意味においての——「総合芸術」として、演出上かつ音楽上で唯一の意志と観念によって刻印づけられるというものであった。そればかりかカラヤンには、劇場管理局であれ官僚機構であれ政府であれ関連官庁であれ、とにかく誰も意見をさしはさむことはできないというものだったのである。「私一人がリスクを引き受け、私一人が指令する」というのが、カラヤンの立場だったものであり、それは彼が「嵐の中の散策」の最中に出発の基盤として自らに設定したものであった。

準備には一年半を要した。法律上の基礎が据えられ、個々の問題は市と州の担当官庁によって折衝され、ベルリン市評議會はベルリン・フィルハーモニー管弦楽団の出演許可の申請を受けた。首席奏者たちは、このわずかな時間内に契約によって確保しておかねばならなかった（スター・プレイヤーたちは向こう一年間はほとんどスケジュールに拘束されていたため、これは格別に難しい仕事であった）。そして、舞台装置家ギンター・シユナイダー・ジームセンとは作品のコン



カメラをのぞくカラヤン

セプトとセットと照明を造り上げ、舞台衣装を考案し、町工場を賃借して、増員された技術員と契約を結ばねばならなかった。——それは巨大なプロジェクトだったのである。

だがカラヤンはそれ以上にベルリンで、また六六年のザルツブルク音楽祭において、レコード録音と映画製作のための義



カラヤンとH・G・クルーゾフ監督(1967年、ウィーン)

務を怠ることはなかった。
映画とテレビ放送のプロジェクトのため、六五年三月二十九日にはもうスイスに「コスモテル」社が設立されていた。これはカラヤンの会社なのだろうか？
「そこじゃ私は従業員に過ぎないんだよ」と、彼はニヤニヤ笑いながら主張している。
二、三の例を挙げると、フランコ・ゼツフィレッツ(注1)が監督したカラヤンの指揮による歌劇《ボエーム》の映画の製作と、その音楽性と音楽知識をカラヤンが評価していたアンリ・ジョルジュ・クルーゾ(注2)が監督したコンサート作

品(ベートーヴェンの交響曲第五番、ドヴォルザークの交響曲第九番《新世界より》、シューマンの交響曲第四番、イエフ・メニューインの独奏によるモーツァルトのヴァイオリン協奏曲第五番《トルコ風》、それにリハーサル風景と解説のためのカラヤンとの対談が付属していた)がある。六六年一月、カラヤンはオーストリア・テレビで「国民のための芸術か？」というテーマのもと、テレビ録画の問題について論じ、その心変わりを表明した——かつて彼はテレビに全く敵対する態度(注3)をとっていたからである。

「ラジオ・オーストリア」紙はこのことに関し次のように記している。「彼はテレビ放送を、大作曲家の諸作品を可能な限り完全に再現するのを助ける手段として特徴づけた。事情によっては全世界にまでわたる聴衆は、想像されるだけだった芸術的諸効果を引き出すのを可能にする出費については、その正当性を認めるだろう」と。

さらに六六年には、ベルリンで二月二十五・二十六日にベートーヴェンの《ミサ・ソレムニス》とハイドンの《天地創造》(録音)を、その後ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団の日本演奏旅行(四月十二日〜五月三日)をベートーヴェンの交響曲の全曲演奏というプログラムで行なった(演奏会はテレビ放送されたため一八〇〇万人が視聴することになった)。五月にはミラノで、ジョルジュ・ストレーレルを舞台と映画の監督に迎えてマスカーニの歌劇《カヴァレリア・ルスティカーナ》の上演(五月十二日)と録画(注4)を行ない、二十九・三十日には「ブラハの春音楽祭」に出演した。そして、カラヤンが七月にザルツブルクで《カルメン》の演出に集中し始める前には、なおオランダとフランスへの演奏旅行(六月十五〜二十一日)が控えていたのである。《カルメン》の後《ボリス・ゴドノフ》が再演され、イースター音楽祭の楽劇《ワルキューレ》のためにレコードとテープの録音が行なわれた。——これら全ては、カラヤンがベルリン・フィルの首席指揮者としてベルリンで持たねばならなかった定期演奏会以外に行なわれたのである。

以上に加えてなお、チャイコフスキー交響曲第四番《スラヴ行進曲》、《ロメオとジュリエット》、《くるみ割り人形》など、ショスタコーヴィチの交響曲第一〇番、ベートーヴェンのピアノ協奏曲第一番(独奏クリストフ・エッセンバッハ)、および少数のシュトラウスのワルツ《美しく青きドナウ》、《皇帝円舞曲》、《うわごと》と序曲《こうもり》、《ジプシー男爵》のレコード録音が行なわれていた。

(つづく)

(注釈)

(一)一九三三年フリンツェン生まれ。ヴィスコンティの劇団で俳優、演出助手、舞台装置を担当し、《ルル》の演出で舞台監督としてデビュー。スカラ座でロッシニの歌劇《シンデレラ》の演出で成功を収める。洗練された舞台装置と音楽の流れが一体となった演出で、《ロメオとジュリエット》(六〇年)、《オテロ》(六一年)で国際的名声を博した。ミラノ・スカラ座をはじめ、コヴェント・ガーデンやメトロポリタン歌劇場などで優れた演出活動を続け、八八年にはミラノ・スカラ座の東京公演で歌劇《ボエーム》などを演出している。八九年「ゼツフィレッツリ自伝」(東京創元社)が出版された。

(二)一九〇七年フランス中西部のドゥ・セーブル県生まれ。パリで政治学を学んだのち新聞記者となる。三〇年代初期より多くの脚本を執筆した。「犯人は二十一年に住む」で本格的に監督デビューする。以来スリルに富んだ題材を計算された映像で見せ、サスペンスの分野でフランス映画界きつての個性派監督として名声を博した。代表作として「恐怖の報酬」と「悪魔のような女」がある。七七年死去。

(三)一九六〇年のザルツブルク新祝祭劇場のこけら落とし公演で、《ばらの騎士》のテレビ中継を許可しなかったことがあった。

(四)本ディスクグラフィでは、映像作品として一九七〇年の一番最後に配置する。



ヘルベルト・フォン・カラヤン=ディスコグラフィ

●ディスコグラフィ制作……………佐々木 豊 [資料提供:D.C.ランボン(英), 鈴木恭司, 金井清]

[ディスコグラフィ記載方法]

- 順序は演奏者、収録年月日、収録会場、プロデューサー(P)、ディレクター(D)、レコーディング・エンジニア(E)、マトリックス番号(M)。日本盤・外国盤のレコード番号、特記事項になっている。曲目の前の(V)は映像作品を示す。
- 収録年月日は録音に要した日付であり、実際に使われていないディスクも含んでいる。
- レコード番号はLP(10インチを含む)、CD(CD miniを含む)、LD、MDの順になっており、日本盤は各項目ごと発売順に並んでいる。
- 原則として初出のアルバムごとの配列にし、その中で最も早い録音日をもって記してある。
- アルバムごとのなかでは、①②③の曲番号を便宜上つけて各々のデータをわけた。また、オムニバス盤ではレコード番号のあとに曲番号を記したが、必ずしも収録順を示していない。
- 外国盤のLDの再生方式(PAL/NTSC等)は、ディスク番号のあとに記した。
- 全曲盤よりの抜粋・編集ものは「ハイライト」・「部分」としてまとめたが、各々のLPやCDで収録範囲は同じではない。
- 全盤略記号は本誌巻末「新譜CD&LD一覧表」のものを使用している。

- ④
LP: 2563 938, 2721 183, 415 852-1
CD: 423 221-2
- ⑤
LP: 2542 143, 2563 414, 2563 482, 2
721 191, 2535 617, 2535 675, 25
35 677 410 686-1, 415 852-1
CD: 423 221-2
- ⑥
LP: 2535 662
- ⑦
LP: 2538 212, 2535 631, 415 852-1
- ⑧
LP: 2542 143, 2545 029, 2545 017, 2
535 253, 2535 617, 2535 649, 25
35 677 410 686-1, 415 852-1
CD: 423 221-2



▲2530 027 (J・シュトラウス「ワルツ第2集」)

- ベートーヴェン／交響曲第6番「田園」
作品68「田園」
■ベルリンpo.
▶1969年5月28日モスクワ
④LP: メロディア C10 27621 004
- ①バッハ／ブランデンブルク協奏曲第1番へ長調BWV1046②ショスタコーヴィチ／交響曲第10番作品93
■ベルリンpo.
▶1969年5月29日モスクワ
④①
LP: メロディア C10 27621 004
②
LP: メロディア C10 21227 009



▲C10 21227 009 (ショスタコーヴィチ/交響曲第10番)

- 劇場
④CD: MEMORIES HR 4114-7, HUNT
12CDKAR 223

- J.シュトラウス／①ワルツ「ウィーンの森の物語」作品325②ホルカ「狩り」作品373③エジプト行進曲作品335④ヨハン・ヨゼフ・シュトラウス／ピチカート・ホルカ⑤J.シュトラウス／ホルカ「雷鳴と電光」作品324⑥ワルツ「朝の新聞」作品289⑦ベルシヤ行進曲作品289⑧ワルツ「ウィーン気質」作品354

- カール・スヴォボダ(チター①), ベルリンpo.

- ▶1969年4月28〜29日ダーレム, イース・キリスト教会

- ④オットー・ゲルデス
⑤ハンズ・ヴェーバー
⑥ギュンター・ヘルマンズ
M2530 027

- ④LP: MG 2291, MG 9605-6, MG 8575
-6, MGX 9963-4, 20MG 0335
CD: POCG 2121

- ①
LP: MG 8783-97, 30MG 0281, 15MG
0908, 18MG 4610
CD: F26G 20188, F26G 29029

- ②
LP: 30MG 0281, 15MG 0908, 18MG
4610
CD: F30G 20166, F26G 20188, F26G
29029

- ④
LP: 18MG 4610
CD: F26G 20188, F26G 29029, F28G
20392

- ⑤
LP: 18MG 4610
CD: F26G 29029

- ⑥
LP: 30MG 0281

- ⑦
LP: 18MG 4610

- ⑧
LP: MGA 9909, 30MG 0281, 18MG 4
610

- CD: F26G 29029

- ④LP: 2530 027, 2726 507

- ①
LP: 2542 143, 2545 017, 2721 198, 2
721 219, 2535 617, 2535 649, 25
35 677 410 686-1, 419 284-1, 4
15 852-1
CD: 423 221-2

- ②
LP: 2563 414, 2535 662, 419 284-1,
415 852-1
CD: 423 221-2

- ③
LP: 2563 414, 2538 212

- ①シェーンベルク／管弦楽のための変奏曲作品31②チャイコフスキー／交響曲第5番短調作品64

- ベルリンpo.

- ▶1969年2月2日ベルリン, フィルハーモニーザール

- ④①
CD: ARKADIA CDHP 587

- ②
CD: Nuova Era 2399-404

- ワグナー／楽劇「ラインの黄金」(フィナーレ)

- テオ・アダム(Br: ヴォータン), ゲルハルト・シュトルツェ(T: ローゲ), シェリル・ミルンズ(Br: ドンナー), ドナルド・グローベ(T: フロー), アンナ・レイノルズ(Ms: フリッカ/フロースヒルデ), リゼロッテ・レープマン(Ms: ヴォークリンデ), エッダ・モーザー(S: ヴェルグデル), メトロポリタン歌劇場o.

- ▶1969年2月22日ニューヨーク, メトロポリタン歌劇場

- ④CD: HUNT 3CDKAR 217

- ワグナー／楽劇「ワルキューレ」

- ビルギット・ニルソン(S: ブリュンヒルデ), ジョン・ヴィッカーズ(T: ジークムント), レジーヌ・クレスパン(S: ジークリンデ), テオ・アダム(Br: ヴォータン), ジョゼフ・ヴィーグー(Js: フリッカ), マルティ・タルヴェラ(Bs: ファンディング), フィリス・プリル(S: ヘルムヴィーゲ), ジュディス・デ・バウル(A: ゲルヒルデ), カルロッタ・オルダシー(S: オルトリンデ), シャーリー・ラヴ(A: ロスヴァイゼ), ジョーン・グリオ(A: グリムゲルデ), グヴェンドリン・キルプラー(S: ヴァルトラウテ), マーシャ・ボールドウィン(A: ジークルーネ), ルイズ・パール(A: シュヴェルトライテ), メトロポリタン歌劇場o.

- ▶1969年3月1日ニューヨーク, メトロポリタン歌劇場

- ④CD: Nuova Era 2405-8, HUNT 3C
DKAR 217

- ワグナー／楽劇「ジークフリート」

- ジェス・トーマス(T: ジークフリート), ゲルハルト・シュトルツェ(T: ミーメ), トマス・スチュアート(Br: さすらい人), ゴルタン・ケレメン(Br: アルベリヒ), カール・リッターブッシュ(Bs: ファフナー), オラリア・ドミンゲス(Ms: エルダ), ヘルガ・デルネシュ(S: ブリュンヒルデ), レリ・グリスト(S: 森の小鳥), ベルリンpo.

- ▶1969年3月30日ザルツブルク, 祝祭大

⑧LP: 2530 068, 2543 805
CD: 423 242-2

①ストラヴィンスキー／①交響曲八調②
弦楽のための協奏曲二調③サーカス・
ボルカ (行象のために)

■ベルリンpo.

▶1969年8月21日(②), 23日(②), 12月
30日(①), 1970年4月14日(③)サンモ
リッツ, ヴィクトリアザール(②)/ダ
ーレム, イェス・キリスト教会 (①/
③)

□オットー・ゲルデス

□ハンス・ヴェーバー

□ギュンター・ヘルマンズ

M2810 015

⑧LP: MG 2369

①

CD: F28G 50493, POCG 2283

②

CD: F28G 50493, POCG 2106

③

CD: POCG 2283

⑧LP: 2530 267, 2543 810

①

LP: 2543 065

CD: 423 252-2

②

LP: HL 00 212

CD: 423 252-2

③

LP: 2546 044

①ブルックナー／交響曲第5番変ロ長調

■ウィーンpo.

▶1969年8月27日ザルツブルク, 祝祭大
劇場

⑧CD: HUNT HUNTC D 720

①ベートーヴェン／ピアノ, ヴァイオリン
とチェロのための三重協奏曲八長調
作品56

■ダヴィッド・オイストラフ(vn), ムス
ティスラフ・ロストロポーヴィチ(vc),
スヴァトスラフ・リヒテル(p), ベル
リンpo.

▶1969年9月15~17日ダーレム, イェス
・キリスト教会

□ピーター・アンドリュウ

M02 042

⑧LP: SMK 7630, SMK 9014-5, VIC 3
013-4, VIC 9013-4, VIC 3111

CD: CE28 5057, TOCE 7732

⑧LP: 1C 065 02 042, 2C 065 02 042,
1C 147 30 636-7, ASD 2582,
S 36727, 1C 065 102 042-1, 2C
069 02 042, 3C 065 02 042, 5C
063 02 042, SV 1100 898, SM 0
2021-2, 826 226

CD: CDM 769 032-2



▲1C 065 02 042(ベートーヴェン/三重協奏曲)

22009, F00G 27023, POCG 1197

②

LP: MG 8783-97, 20MG 0331, 30MG

0270-1, 18MG 4634

CD: F28G 22009, F00G 27023

③

LP: MG 8783-97

④

CD: 3111 28

⑧LP: 2530 247

①

LP: 419 046-1, 415 308-1, 415 201-
1, 419 488-1, 413 309-1

CD: 415 301-2, 419 046-2, 415 201-
2, 415 301-2, 413 309-2

②

LP: 2545 054, 419 046-1, 415 201-1,
419 488-1, 413 309-1

CD: 419 046-2, 415 301-2, 413 309-
2, 427 049-2

④

CD: 413 822-2, 427 912-3



▲2530 247(アルビノーニ/アダージョ他)

①モーツァルト／弦楽のためのアダ
ージョとフーガ 八短調K546②ベート
ーヴェン／弦楽四重奏のための大フー
ガ変ロ長調作品133③R. シュトラウス/
メタモルフォーゼン AV.142

■ベルリンpo.

▶1969年8月7日(①/②), 11~12日(①/
②), 18~23日(③), 24日(①~③)

サンモリッツ, フランス教会

□オットー・ゲルデス

□ハンス・ヴェーバー

□ギュンター・ヘルマンズ

M2530 066

⑧LP: MG 2404

①

CD: POCG 2094

②

CD: POCG 2107

③

LP: MG 9750-4, MG 8110-4

CD: F28G 22073, POCG 2099

⑧LP: 2530 066

③

LP: 2740 111, 2542 164, 2532 074

CD: 423 888-2

①オネゲル／①交響曲第2番②第3番
「典礼風」

■フリッツ・ヴェゼニツク(tp/①), ベ
ルリンpo.

▶1969年8月8~11日(①), 9月23日(②)
サンモリッツ, フランス教会(①)/ダ
ーレム, イェス・キリスト教会(②)

□オットー・ゲルデス

□ハンス・ヴェーバー

□ギュンター・ヘルマンズ(①)/クラウ
ス・シャイベ(②)

M2530 068

⑧LP: MG 2400

CD: F28G 50486, POCG 2123, POCG

①R. シュトラウス／交響詩「英雄の生涯」
作品40

■ベルリンpo.

▶1969年5月30日モスクワ

⑧LP: メロディア C10 21423

①モーツァルト／3台のピアノのための
協奏曲ヘ長調K242

■クリストフ・エッセンバッハ(p),
ユストゥス・フランツ(p), ヘルベルト
・フォン・カラヤン(p), ベルリンpo.

▶1969年6月5日ロンドン

⑧CD: Valentina CD 7008

①ブルックナー／交響曲第7番ホ長調

■ベルリンpo.

▶1969年6月6日ロンドン

⑧CD: HUNT HUNTC D 721

①モーツァルト／歌劇「ドン・ジョヴァ
ンニ」

■ニコライ・ギャウロフ(Bs: ドン・ジョ
ヴァンニ), ヴィクトル・フォン・ハー
レム(Bs: 騎士長), グンドゥラ・ヤノヴ
イツ(S: ドンナ・アンナ), アルフ
レート・クラウス(T: ドン・オット
ーヴィオ), テレサ・ツィリス=ガラ
(S: ドンナ・エルヴィーラ), ゲライ
ント・エヴァンズ(Br: レポレロ), ロ
ランド・パネライ(Br: マゼット), ミ
レツァ・フレネ(S: ツェルリーナ),
ウィーン国立歌劇場cho., ウィーンpo.

▶1969年8月1日ザルツブルク, 祝祭大
劇場

⑧CD: Nuova Era 2330-2, HUNT 3CD
KAR 202, MEMORIES HR 436
2-4

[ハイライト]

CD: Valentina CD 7000

[部分]

CD: Licenze Nuova Era NS Hvk 1
10



▲Nuova Era 2330-2(モーツァルト/歌劇「ドン・ジョヴァンニ」)

①アルビノーニ(ジャゾット編)/弦楽
とオルガンのためのアダージョ ト短
調②パッヘルベル(ザイフェルト編)/
カノンとジーク 二長調③ボッケリ
ーニ/五重奏曲「マドリッドの夜警隊の
行進」④レスピーギ/リュートのための
古代舞曲とアリア第3組曲

■ヴォルフガング・マイヤー(org./cem),
ベルリンpo.

▶1969年8月5日(④), 6日(③), 7日
(①/②)サンモリッツ, フランス教会

□オットー・ゲルデス

□ハンス・ヴェーバー

□ギュンター・ヘルマンズ

M2530 247

⑧LP: MG 2392, MG 8571-2

CD: POCG 2122

①

LP: MG 8783-97, 20MG 0331, 30MG
0270-1, 18MG 4634

CD: F35G 50098, F35G 21027, F28G

イツ・オペラ cho., ヴァルター・ハーゲン・グロル(合唱指揮), ベルリン po.
▶1969年10月11~23日, 12月29日, 1970年1月2~6日ダレーム, イェス・キリスト教会

②オットー・ゲルデス

③ハンス・ヴェーバー

④ギュンター・ヘルマンス

⑤2530 001-6

⑥LP: MG 9400-5 MG 9659-77, MG 8131-6

CD: F00G 50231-4, POCG 9038-48, POCG 2612-5

[ハイライト]

LP: MG 2262, MG 8843-57

[罪送行進行曲]

LP: MG 9901

⑦LP: 2716 001, 2720 019, 2720 051, 2740 148, 2740 240

CD: 415 155-2

[ハイライト]

LP: 2535 239, 2545 024, 2537 029, 2721 037

CD: 415 256-2

[部分]

CD: 429 168-2

⑧フランク/交響曲二短調

■ジャン・クロード・マルゴアール(ehr), バリ。

▶1969年11月25~27日, 29日パリ, ワグラム・ザール

②ミシェル・グロツ/ピーター・アンドリュース

③ポール・ヴァヴァスール

④02 034

⑤LP: AA 8655, EAA 133, EAC 70175, EAC 55045, EAC 99006

CD: CC28 99006, CC28 3821, CE25 5659, TOCE 7205

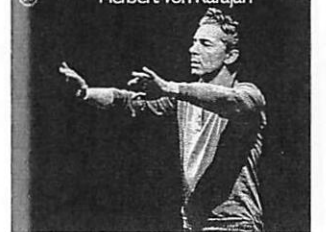
⑥LP: IC 063 02 034, ASD 2552, S 3 6729, S 36905, 2C 069 02 034, EG 29 0853-1, 3C 063 92 034

CD: CDM 769 008-2, CDM 769 380 -2, CDM 764 747-2

⑦CD: CDM 769 008-2, CDM 769 380 -2, CDM 764 747-2

⑧CD: CDM 769 008-2, CDM 769 380 -2, CDM 764 747-2

Cesar Franck
Symphonie d-moll
Orchestre de Paris
Herbert von Karajan



▲IC 065 02 034(フランク/交響曲)

⑨⑩レオンカヴァルロ/歌劇「道化師」

■ライナ・カバイヴァンスカ(S: ネット)

ジョン・ヴィッカーズ(T: カニオ)

ピーター・グロツツ(Br: トニオ)

ロランド・パネライ(Br: シルヴィオ)

ミラノ・スカラ座 cho., ロベルト・ベナーリ(合唱指揮), ミラノ・スカラ座 o.

▶1969年ミラノ

芸術監督: ヘルベルト・フォン・カラヤン

※未発表映像のひとつ。なおスカラ座でカラヤン指揮の「道化師」の上演はない。

訂正

第20回(9月号)掲載のブラームス/ピアノ協奏曲第2番の国内盤CD, KICC 7146, ベートーヴェン/序曲集のうちの「レオノーレ」

序曲第1番・第2番の外国盤LP, 139 015を

削除します。

CD: 415 377-2



▲2530 051(スッペ/序曲集)

①バルトーク/弦楽器、打楽器とチェレスタのための音楽 Sz106 ②ストラヴィンスキー/バレエ「ミューズの神をひきいるアポロ」

■ベルリン po.

▶1969年9月26日(①), 1972年8月23日(②)ダレーム, イェス・キリスト教会

(①), サンモリッツ・フランス教会(②)

③オットー・ゲルデス(①)/ハンス・ヒルシュ(②)

④ハンス・ヴェーバー

⑤ギュンター・ヘルマンス/クラウス・シャイベ(①)

⑥2530 065

⑦LP: MG 2387

⑧LP: MG 8798-812

CD: F35G 50257, POCG 2118, POCG 7092

⑨CD: F35G 50377, POCG 2098

⑩LP: 2530 065, 2542 134, 2535 434

CD: 415 322-2

①LP: 2543 065, 2542 134

②CD: 415 979-2

③CD: 415 979-2

④CD: 415 979-2

⑤CD: 415 979-2

⑥CD: 415 979-2

⑦CD: 415 979-2

⑧CD: 415 979-2

⑨CD: 415 979-2

⑩CD: 415 979-2

⑪CD: 415 979-2

⑫CD: 415 979-2

⑬CD: 415 979-2

⑭CD: 415 979-2

⑮CD: 415 979-2

⑯CD: 415 979-2

⑰CD: 415 979-2

⑱CD: 415 979-2

⑲CD: 415 979-2

⑳CD: 415 979-2

㉑CD: 415 979-2

㉒CD: 415 979-2

㉓CD: 415 979-2

㉔CD: 415 979-2

㉕CD: 415 979-2

㉖CD: 415 979-2

㉗CD: 415 979-2

㉘CD: 415 979-2

㉙CD: 415 979-2

㉚CD: 415 979-2

㉛CD: 415 979-2

㉜CD: 415 979-2

㉝CD: 415 979-2

㉞CD: 415 979-2

㉟CD: 415 979-2

㊱CD: 415 979-2

㊲CD: 415 979-2

㊳CD: 415 979-2

㊴CD: 415 979-2

㊵CD: 415 979-2

㊶CD: 415 979-2

㊷CD: 415 979-2

㊸CD: 415 979-2

㊹CD: 415 979-2

㊺CD: 415 979-2

①R. シュトラウス/①オーボエ協奏曲ニ

長調/②ホルン協奏曲第2番変ホ長調

■ローター・コッホ(ob/①), ノルベルト・ハウプトマン(hrn/②), ベルリン po.

▶1969年9月20~22日(①), 1973年3月8日(②)ダレーム, イェス・キリスト教会

③オットー・ゲルデス(①)/ハンス・ヒルシュ(②)

④ハンス・ヴェーバー

⑤ギュンター・ヘルマンス

⑥2530 439

⑦LP: MG 2462

⑧CD: F28G 22073, POCG 2115

⑨LP: 2530 439, 2543 059

⑩CD: 423 888-2

⑪CD: 423 888-2

⑫CD: 423 888-2

⑬CD: 423 888-2

⑭CD: 423 888-2

⑮CD: 423 888-2

⑯CD: 423 888-2

⑰CD: 423 888-2

⑱CD: 423 888-2

⑲CD: 423 888-2

⑳CD: 423 888-2

㉑CD: 423 888-2

㉒CD: 423 888-2

㉓CD: 423 888-2

㉔CD: 423 888-2

㉕CD: 423 888-2

㉖CD: 423 888-2

㉗CD: 423 888-2

㉘CD: 423 888-2

㉙CD: 423 888-2

㉚CD: 423 888-2

㉛CD: 423 888-2

㉜CD: 423 888-2

㉝CD: 423 888-2

㉞CD: 423 888-2

㉟CD: 423 888-2

㊱CD: 423 888-2

㊲CD: 423 888-2

㊳CD: 423 888-2

㊴CD: 423 888-2

㊵CD: 423 888-2

㊶CD: 423 888-2

㊷CD: 423 888-2

㊸CD: 423 888-2

㊹CD: 423 888-2

㊺CD: 423 888-2

㊻CD: 423 888-2

㊼CD: 423 888-2

㊽CD: 423 888-2

㊾CD: 423 888-2

㊿CD: 423 888-2

㊿CD: 423 888-2

㊿CD: 423 888-2

㊿CD: 423 888-2

㊿CD: 423 888-2

㊿CD: 423 888-2

㊿CD: 423 888-2

㊿CD: 423 888-2

㊿CD: 423 888-2

㊿CD: 423 888-2

㊿CD: 423 888-2

㊿CD: 423 888-2

㊿CD: 423 888-2

㊿CD: 423 888-2

㊿CD: 423 888-2

㊿CD: 423 888-2

㊿CD: 423 888-2

㊿CD: 423 888-2

㊿CD: 423 888-2

㊿CD: 423 888-2

㊿CD: 423 888-2

㊿CD: 423 888-2

㊿CD: 423 888-2

㊿CD: 423 888-2

㊿CD: 423 888-2

㊿CD: 423 888-2

㊿CD: 423 888-2

◎名演奏家

ディスコグラフィ◎

Herbert von Karajan

ヘルベルト・フォン・カラヤン



《ワルキューレ》①

一九六七年の第一回イースター音楽祭は、ワーグナーによって「舞台祝祭劇」の第一日とされた《ワルキューレ》によって幕を開けることとなった。いわゆる「前夜」にあたる休憩なしに演奏される《ラインの黄金》によってではなかった。作曲者の望んだ順序を尊重するなら、《ラインの黄金》で始めるべきであった。《ワルキューレ》を優先させた理由について

連載「指揮棒の魔術師」第八章：ザルツブルク・イースター音楽祭④

カラヤンは、《ラインの黄金》よりもこの三幕物の方が、彼の音楽祭の開幕のためにふさわしいと判断したことによるとして

いた。というのはいちろん、《ワルキューレ》には休憩時間があるからであり、その時にこそ聴衆は華麗に闊歩して装いを競い合えるからだが、カラヤンはこのことを公式の見解として述べることはなかった。その本当の理由などこの際どうでもいいことだ。こうなったらとことん華やこうじゃないか！ とうとうイースター音楽祭後援会会員はお互いの間でも紹介し合うようになった。それは、カラヤンが具体的に思い描いていた「音楽愛好ファミリー」であった。

二番目の理由は、《ワルキューレ》は七歳のヘリベルト（注1）が（少なくとも第一幕と第二幕で）オペラの喜びを体験できた最初の作品だったからである。ヴェルツブルク市立劇場がザルツブルクへ客演した時（注2）、彼の心に生涯消すことのできない印象を刻み込んだのだ。

三番目の理由は、カラヤンが五七年にウィーン国立劇場の芸術監督に就任したその就任披露に演出したのが《ワルキューレ》だったからである。——それはウィーンにおける「カラヤン時代」の始まりであった（彼の時代は六四年まで続

き、その後不和のうちに終わりを迎えた）。

このような《ワルキューレ》が、イースター音楽祭としてザルツブルクで上演されようとは——これはカラヤンのウィーンに対する巨大な仕返しであり、激しい「復讐劇」である、ほとんど思われてしまったようだ。彼の性格には、それがあてはまるところがあった。なぜなら、ウィーンの辞任は人々の記憶にまだ新しく、同時にカラヤンは全く抜け目なく行動し反応するからである。ウィーン国立劇場時代のカラヤンに人間的には全く近い位置にいた、腹心パウル・ハーガーはカラヤンの行動について、実に露骨に物語るすべてを心得ていた。「彼は何かを企てる際、それはいつも言ってみれば、晴れがましいパーティのまつた中でデビューの上でしゃがんで排泄するようなシヨックを人に与えることになってしまふのだが、その時にこそ彼は子供じみた喜びに満たされていたのだ」。

おそらくそれが直接に意図されたものではないにしても、ザルツブルク・イースター音楽祭の創設と開幕の際のそのような副次効果が、それ以上にカラヤンにとっては歓迎すべきものであったということは、確かに想像に難くない。

六七年三月十九日の「棕櫚の聖日」(注



《ワルキューレ》インタヴュー・レコード(DG 102 216)

3)。この日の十七時十分、ヘルベルト・フォン・カラヤンは祝祭大劇場で正装した聴衆に華やかに迎えられつつ、オーケストラと向かい合った。彼はほほえんで指揮棒を構えた。《ワルキューレ》という一大事件が始まりだしたのだ！

「南ドイツ新聞」の評論家カール・ハインツ・ルツベルは、カラヤンを「ワーグナーの響きに関する新しい観念の開拓者へと変貌させた、別な言い方をすればなら彼に勝利を収めさせた」その「叙情的ドラマ」を賞賛した。《指揮》四部作の第二部を、いまだかつてこのように聴いたことはない。これほど個々の奏者を透視的に、クレッシェンドの際これほど限りなく豊麗に……。またフレージングにおけるこれほど繊細な造形を知らない。全



トマス・シュアート(ヴォータン)と話すカラヤン

てはただ一つの雄大な「調和」へと溶け合っている。ルッセルは同時にそれらをカラヤンによる演出にのつての前提条件として、評価を惜しまなかった。「舞台演出は、カラヤンによる音響の演出の忠実なる反映以外の何ものでもない。つまり、彼は音楽を聴くのと同時に、それを「見て」もいるのである」。

初演のキャストは、最高の歌手たちで

構成されていた。グンドラ・ヤノヴィツツ(ジークリンデ)、レジーヌ・クレスパン(ブリュンヒルデ)、クリスタ・ルットヴィヒ(フリツカ)、ジョン・ヴィツカース(ジークムント)、トマス・スチュアート(ヴォータン)、マルティ・タルヴェラ(フンディング)、といった布陣である。さらに全歌手たちの下でベルリン・フィルが演奏していた。彼らは、創立以来初

めて歌劇場のオーケストラ・ピットで演奏を行なった。彼らは、オペラの伝統(グスタフ・マラーが「だらしない」と呼んだ)にわずらわされることなく、二度とは繰り返さないような注意深さと緊張をもって演奏した。それは、評論家ヨアヒム・カイザーをして、「ツァイト」紙において「世界最高のオーケストラ」と歓呼の声をあげさせた。彼らは一度も慣れに流されることなく、「真新しい精確さと静かな激しさ」とをもって演奏し、なおかつ互いの音に耳を傾けあつたからである。「その結果、ほとんど想像もできないほどの、精緻な静けさといったものが生まれた」。

むろんヴォルフラム・シュヴィンガーからのような反対意見も存在した。彼は「シュトゥットガルト・ツァイトウング」紙上で、舞台装置、オーケストラ、ソリストたちを賞めはしたが、演出に対しては「カラヤンは官能的な流れを創り出すことができない」とした。

静けさと叙情性、そしてワーグナーの作品の室内乐的スタイルによる解釈は、新しい世界を開くものであつた。だがそれらはニューヨークにおいては、当初はまだ理解されなかつた。カラヤンがイースター音楽祭に引き続く秋のシーズンのため、自分自身の《指環》の演出をワーグナーの業績に対する「最終的言明」として幾度か提示した時には、メトロポリタン歌劇場総支配人ルドルフ・ピュングは人々の理解を超えて喜んで、カラヤンが指揮するメトロポリタン・オペラのために協力を惜しまなかつたのだ。

カラヤンの習慣から、第三者を介さない書簡がやりとりされたのだが、いくつかの組織上の問題も発生することになった。それについては、ピュングがその著書『歌劇場の五千回の夕べ』(ミュンヘン、キントラウ出版)の中で目にうかぶように生き生きと、かつ詳しく伝えることに成功している。それにもかかわらずカラヤンは遂に六十七年十月、ニューヨークに到着した。この偉大な指揮者のリハーサルの時を視ていた誰しもが想像することができないような集中力をもって、カラヤンは仕事を始めた——彼においては、才能と芸術性、勤勉と経験が、芸術的なまとまりへ向かい、溶け合つて一つとなつていた。彼が扉を開けて入つて来たその瞬間、劇的な効果を生む緊張が劇場内に高まつてきた。全員は最大限に努力した。カラヤンのために働いていたからである。そして全員は、カラヤンが全てに気を配っているのを知っていたからである。

(注釈)

(1) Herbert ローマ・カトリックの洗礼名。第一次大戦後、ヘルベルト(Herbert)と改めた。

(2) 一九一五年の夏。なおホイサーマンの伝記では、三歳の時に「マイスター・ジンガー」の冒頭を観た話に重点が置かれていた。

(3) イースター直前の日曜日。この日エルサレムに入城したキリストを群衆が手に手にしゆるの枝を持って歓迎した故事による。この聖日からイースターまでが受難週である。



ヘルベルト・フォン・カラヤン=ディスコグラフィ

●ディスコグラフィ制作……………佐々木 豊 [資料提供:D.C.ランボン(英), 鈴木恭司, 金井清]



[ディスコグラフィ記載方法]

- 順序は演奏者、収録年月日、収録会場、プロデューサー([P]), ディレクター([D]), レコーディング・エンジニア([E]), マトリックス番号([M]), 日本盤・外国盤のレコード番号、特記事項になっている。曲目の前の[V]は映像作品を示す。
- 収録年月日は録音に要した日付であり、実際に使われていないディスクも含んでいる。
- レコード番号はL P (10インチを含む), C D (CD miniを含む), L D, M Dの順になっており、日本盤は各項目ごと発売順に並べ
- 原則として初出のアルバムごとの配列にし、その中で最も早い録音日をもって記してある。
- アルバムのなかでは、①②③の曲番号を便宜上つけて各々のデータをわけた。また、オムニバス盤ではレコード番号のあとに曲番号を記したが、必ずしも収録順を示しているわけではない。
- 外国盤のL Dの再生方式(PAL/NTSC等)は、ディスク番号のあとに記した。
- 全曲盤よりの抜粋・編集ものは「ハイライト」・「部分」としてまとめたが、各々のL PやC Dで収録範囲は同じではない。
- 主な略記号は本誌巻末「新譜CD&LD一覧表」のものを使用している。

○R.シュトラウス/交響詩「ツァラトゥストラはかく語りき」作品30

■ベルリンpo.

▶1970年8月12日ザルツブルク、祝祭大劇場

⑧CD: ARKADIA CDHP 587



▲CDHP 587(R.シュトラウス/「ツァラトゥストラはかく語りき」)

○クリスマス協奏曲集 (①コレリ/合奏協奏曲第8番短調作品6-8②マンフレディーニ/合奏協奏曲八長調作品13-12③トレリ/合奏協奏曲短調作品6-6④ロカテル/合奏協奏曲へ短調作品1-8)

■トマス・ブランディス(vn), エミール・マース(vn), オットマール・ボルヴィツキー(vc), ヴァルデマール・デーリング(cemb), ヴォルフガング・マイヤー(cemb), ディートリッヒ・ゲルハルト(va), ハンス・ブリーム(va), ベルリンpo.

▶1970年8月19~23日サンモリッツ, フランス教会

□ハンス・ヒルシュ

□ハンス・ヴェーバー

□グンター・ヘルマン

■2530 070

⑧LP: MG 2300, MGX 7091

①

LP: 20MG 0331, 18MG 4634

CD: F35G 50098, F28G 22009, F35G 21027, F00G 27023, POCG 1197, POCG 2290

②

LP: 20MG 0331, 18MG 4634

CD: F28G 22009, F00G 27023, POCG 2290

⑧LP: 2530 070(シルバー・ジャケット), 2542 123, 415 027-1, 419 413-1

①

LP: 419 046-1, 2542 143

CD: 415 301-2, 419 046-2

②

CD: 419 046-2, 427 049-2

[②の第1楽章]

調作品55「英雄」

■ベルリンpo.

▶1970年6月10日ウィーン, ムジークファインザール

⑧CD: Foyer 1CF 2038

※ベートーヴェン生誕200年記念の年, ムジークファインザールでベルリン・フィルでベートーヴェン・チクルスを指揮する。3番・9番がプライヴェート盤CDとなっている。

○ベートーヴェン/交響曲第9番短調作品125「合唱」

■グンドゥラ・ヤノヴィッツ(S), アンナ・レイノルズ(A), ウェルナー・ホルヴェック(T), カール・リッターブッシュ(Bs), ウィーン楽友協会cho., ベルリンpo.

▶1970年6月14日ウィーン, ムジークファインザール

⑧CD: Nuova Era 2399-404, Licenze Nuova Era NS HvK 112

○モーツァルト/歌劇「ドン・ジョヴァンニ」

■ニコライ・ギャロフ(Bs: ドン・ジョヴァンニ), ヴィクトル・フォン・ハーレム(Bs: 騎士長), グンドゥラ・ヤノヴィッツ(S: ドンナ・アンナ), ステファート・パローズ(T: ドン・オッターヴィオ), テレサ・ツィリス=ガラ(S: ドンナ・エルヴィーラ), ゲラント・エヴァンズ(Br: レポレロ), ロランド・パネライ(Br: マゼット), オリヴェラ・ミリアコヴィッチ(S: ツェルリーナ), ウィーン国立歌劇場cho., ウィーンpo.

▶1970年7月27日ザルツブルク, 祝祭大劇場

⑧CD: ARKADIA 3CDKAR 231

○ヴェルディ/歌劇「オテロ」

■ジョン・ヴィッカーズ(T: オテロ), ミレラ・フレニ(S: デズデモナ), ベーター・グロッツツ(Br: ヤーエゴ), ステファニア・マラゲ(Ms: エミリア), レイナート・デュヴィス(T: カッシオ), ハンス・ペーグマン(T: ロドリーゴ), リイジ・ロニー(Br: ロドリーゴ), ジョークフリート・ルドルフ・フリーズ(Bs: モンターノ), ヴィクトル・フォン・ハーレム(Bs: 伝令), ウィーン国立歌劇場cho., ワルター・ハーゲン=グロル(合唱指揮), ザルツブルク音楽室内cho., ウィーンpo.

▶1970年8月10日ザルツブルク, 祝祭大劇場

⑧CD: Foyer 2CF 2034

[部分]

CD: Licenze Nuova Era NS HvK 109

○①ブルックナー/交響曲第9番短調

②ヴェルディ/テ・デウム

■ベルリン・ドイツ・オペラcho. (②), ベルリンpo.

▶1970年1月22日ベルリン, フィルハーモニーザール

⑧CD: HUNT HUNTCO 722

○チャイコフスキー/ピアノ協奏曲第1番変ロ短調作品23

■アレクシス・ワイセンベルク(p), バリ。

▶1970年2月パリ, ワグラム・ザール

□ミシェル・グロツツ

□ポール・ヴァヴァスール

■02 044

⑧LP: AA 8700, EAA 138, EAC 60028, EAC 70111, EAC 81094

CD: CE28 5181, CE25 5994, TOCE 7065, TOCE 8172-3

⑧LP: 1C 065 02 044, S 36755, 2C 069 02 044, ASD 2576, RL 3204 2, EG 291 287-1, 3C 063 02 044

CD: CDM 769 381-2

○ブラームス/交響曲第1番短調作品68

■ベルリンpo.

▶1970年3月22日ザルツブルク, 祝祭大劇場

⑧CD: HUNTCO 740

○ワーグナー/楽劇「神々の黄昏」

■ジェス・トーマス(T: ジークフリート), ヘルガ・デルネシュ(S: ブリュンヒルデ), カール・リッターブッシュ(Bs: ハーゲン), トマス・シュアート(Br: グンター), グンドゥラ・ヤノヴィッツ(S: ゲートルーネ), クリスタ・ルーツヴィヒ(S: ヴァトラウテ/第2のノルン), ソルタン・ケレメ(Br: アルベリヒ), リリ・コーカシアン(A: 第1のノルン), カタリーナ・リゲンツァ(S: 第3のノルン), リゼロッテ・レーブマン(S: ヴォークリンデ), エッダ・モーザー(S: ヴェルグンデ), アンナ・レイノルズ(Ms: フロースヒルデ), ウィーン国立歌劇場cho., ザルツブルク祝祭cho., ベルリンpo.

▶1970年3月30日ザルツブルク, 祝祭大劇場

⑧CD: MEMORIES HR 4118-21, HUNT 12CDKAR 223

[部分]

CD: Nuova Era 2399-404, Licenza Nuova Era NS HvK 107

○ベートーヴェン/交響曲第3番変ホ長

5993, TOCE 6571

⑥の第4楽章

LP: EAC 35001

[リハーサル風景]

LP: PRC 6

CD: BCDS 1001

④ LP: 1C 065 02 145-8Y, 1C 197 02

145-7, SLS 809

CD: CDM 769 882-2, CMS 769 882

-2

①

LP: S 36770, 1C 069 02 145, 1C 06

5 02 145, ASD 3016, EG 291 2

90-1, 2C 069 02 145, MVM 01

003

CD: CDM 769 012-2

②

LP: S 36770, 1C 069 02 145, 1C 06

5 02 145, ASD 2918, 2C 069 02

145

③

LP: ASD 2918, S 36771, 1C 069 02

146, 1C 065 02 146, 2C 069 02

146

④

LP: ASD 3016, S 36771, 1C 069 02

146, 1C 065 02 146, 2C 069 02

146, 1C 037 03 722, SXLP 305

27

⑤

LP: EG 291 290-1, 1C 049 02 729,

S 36772, 1C 069 02 147, 1C 06

5 02 147, ASD 2732, 2C 069 0

2 147, SXLP 30527

CD: CDM 769 012-2

⑥

LP: EG 291 290-1, S 36772, 1C 06

9 02 147, 1C 065 02 147, ASD

2732, 1C 153 52 287-8, 2C 069

02 147, MVM 01 003

CD: CDM 769 012-2

[リハーサル風景]

LP: BOX 80904, 1C 165 02 148



▲1C 065 02 145(モーツァルト/交響曲第38 & 39番)

◎ブルックナー/交響曲第4番変ホ長調
「ロマンティック」(ハース版)

■ベルリン po.

▶1970年9月25日, 10月16日ダーレム,

イエス・キリスト教会

PMiニエル・グロツ

EWolfガング・ギューリッヒ

M02 414 Q

④ LP: AA 9685-7, EAA 85005, EAY 8

0011, EAC 85002, EAC 47058-6

0, EAC 55017

CD: CC28 3803, TOCE 7110

④ LP: 1C 065 02 414Q, 1C 137 54

095-9Q, 1C 195 02 189-91, SL

S 811 SC 3779C, RLS 768, EG

29 0566-1, 2C 069 02 414, 3C

195 02 189-91

CD: CDM 769 006-2, CDF 300012-

M02 125-7Y

④ LP: AA 9627-30, EAC 77170-2

CD: CE30 5235-6, TOCE 6469-70

[ハイライト]

LP: EAA 80197

[序曲]

LP: EAY 80013, AA 80156, EAC 35

005

④ LP: 1C 165 02 125-7Y, S 3773, SLS

5231, SLS 954, SCSX 3625, 2C

167 43 064-5, 1C 157 02 125-

7, 1C 153 769 290-1, 1C 197 0

2 125-7, EX 769 290-1

CD: CDM 769 290-2, CDM 763 077

-2

[ハイライト]

LP: ASD 2911, 1C 063 02 209

[序曲]

LP: S3CBX 517, SEOM 18, 1C 042

02 381Q

CD: CDM 769 338-2

[部分]

CD: CDM 769 338-2, CDC 749 828

-2

◎モーツァルト/①交響曲第35番二長調

K. 385 「ハフナー」②第36番八長調K.

425 「リンツ」③第38番二長調K. 504 「プ

ラハ」④第39番変ホ長調K. 543 ⑤第40

番短調K. 550 ⑥第41番八長調K. 551

「ジュピター」

■ベルリン po.

▶1970年9月21~25日ダーレム, イエス

・キリスト教会

PMiニエル・グロツ

EWolfガング・ギューリッヒ

音楽監督: クリストフリード・ビッケン

バツハ

M02 145-8Y

④ LP: AA 9728-30, EAC 77112-4

CD: CE22 5448-50

①

LP: EAA 111, EAC 70103, EAC 470

55-6, EAC 47222-3, EAC 55031

CD: CC28 3818, TOCE 6571

①の第1楽章

LP: EAC 35001

②

LP: EAA 111, EAC 70103, EAC 550

31

CD: TOCE 6572

②の第2楽章

LP: EAC 35001

③

LP: EAA 116, EAC 70102, EAC 472

22-3, EAC 55032

CD: TOCE 6572

③の第3楽章

LP: EAC 35001

④

LP: EAA 116, EAC 70102, EAC 470

55-6, EAC 47222-3, EAC 55032

CD: TOCE 6572

④の第1楽章

LP: EAC 35001

⑤

LP: EAA 101, EAC 70101, EAC 470

55-6, EAC 47222-3, EAC 81001,

EAC 99001

CD: CC28 99001, CC28 3818, TOCE

6571

⑤の第1楽章

LP: EAC 35001

⑥

LP: EAA 101, EAC 70101, EAC 470

55-6, EAC 47222-3, EAC 81001,

EAC 99001

CD: CC28 99001, CC28 3818, CE25

LP: 2545 051

CD: 419 570-2

◎ヴィヴァルディ/①ヴァイオリン協奏
曲木長調「恋人」②シンフォニア ロ
短調「聖墓のそばで」③ヴァイオリン
協奏曲二長調「不安」④協奏曲ト長調
「コンチェルト・アラ・ルスティカ」⑤
協奏曲二短調⑥協奏曲イ短調

■トマス・ブランディス (vn) ①/③/

⑥), エミール・マース (vn), ヴォルフ

ガング・マイヤー (cemb), ヴァルデマ

ール・デーリク (cemb), オトマール

・ボルヴィツキー (vc), ベルリン po.

▶1970年8月20~23日サンモリッツ, フ

ランス教会

PMiニエル・ヒルシュ

EWolfガング・マース

Eグンター・ヘルマンズ

M2530 094

④ LP: MG 2277, MGX 7020

CD: F26G 29044

①

LP: 20MG 0331, 18MG 4634

CD: F28G 22009, F00G 27023

①の第1楽章

CD: POCG 2065

④

LP: 18MG 4634

CD: F28G 22009, F00G 27023

④ LP: 2530 094, 2726 513, 415 027-2

CD: 423 226-2, 472 851-2, 429 167-

2

①

LP: 419 046-1, 415 027-1

CD: 419 046-2, 439 422-2

②

CD: 439 422-2

④

LP: 2726 513, 419 046-1, 415 027-1

CD: 419 046-2, 439 422-2



▲2530 094(ヴィヴァルディ/協奏曲集)

◎ベートーヴェン/歌劇「フィデリオ」
作品72

■ジョン・ヴィッカーズ (T: フロレス

タン), ヘルガ・デルネッシュ (S: レ

オノール), ホルスト・R・ラウベント

ール (T: ヤキーノ), ヘレン・ドナ

ート (S: マルチュリーネ), カール・リ

ッターブッシュ (Bs: ロッコ), ソル

タン・ケレメン (Bs: ドン・ピツァロ),

ホセ・ファン・ダム (Bs: ドン・フェ

ルナンド), ウェルナー・ホルヴェク

(T: 囚人1), ジークフリート・ルド

ルフ・フレゼ (Bs: 囚人2), ベルリ

ン・ドイツ・オペラ cho, ヴァルター

・ハーゲン=グロル(合唱指揮), ベル

リン po.

▶1970年8月, 10月ダーレム, イエス・

キリスト教会

PMiニエル・グロツ

EWolfガング・ギューリッヒ

聖ルカ教会

- ① ディーター・ゲルハルト・ヴォルム／
ロナルド・キンロック・アンダーソン
② クラウス・シュリュッベン／クリス
トファー・パーカー

③ 02 174-8

④ LP: AA 9691-5, EAC 77235-9

CD: CE30 5223-6, TOCE 6374-7

[ハイライト]

LP: EAA 80194

CD: CE33 5361

[序曲]

LP: AA 80156, EAY 80013, EAC 35
005

⑤ LP: 1C 193 02 174-8, S 3776, SLS

957, SELX 3776, 1C 157 02 174

-8, 1C 065 02 174-8, 3C 193 0

2 174-8, EX 749 683-1, 826 22

7-32, S 1121561, SAN 292-5

CD: CDM 749 683-2

[ハイライト]

LP: S 36922, 1C 065 02 233, 826 1

92, 826 196

CD: CDM 763 455-2

[序曲]

LP: 1C 047 02 381Q, S3CBX 517,

SEOM 18, 826 265

[部分]

CD: CDH 769 338-2

⑥ マーラー／交響曲「大地の歌」

- クリスタ・ルートヴィヒ(A), ルドヴィ
ック・スピース(T), ホルスト・ラウ
ベントール(T), ベルリンpo.

▶ 1970年12月15日ベルリン, フィルハー
モニーザール

⑦ CD: HUNT HUNTCO 739

⑧ ビゼー／①歌劇「カルメン」組曲②「ア
ルルの女」第1組曲③第2組曲

- ダニエル・ドファイエ(sax/②/③),
ベルリンpo.

▶ 1970年12月28~29日ダーレム, イエス
・キリスト教会

⑨ ハンス・ヒルシュ

⑩ ハンス・ヴェーバー

⑪ ギュンター・ヘルマン

⑫ 2530 128

⑬ LP: MG 2294, MG 8581-2, MG 8783

-97, MGX 9969-70, 20MG 0309,

30MG 0268-9

CD: F00G 27013

①

LP: MGA 9909, 18MG 4504, 10MG

0872

[①の部分]

LP: 15MG 0902

CD: F26G 20182, POCG 9277

②

CD: POCG 9056-7

③

CD: POCG 9056-7

[③の部分]

LP: MGA 9904, 15MG 0902

CD: F26G 20181, F26G 20182, POCG

9276, POCG 9277

④ LP: 2530 128, 2543 041, 419 469-1

CD: 431 160-2

①

LP: 2545 029, 2721 157, 2721 183, 2

535 253, 413 983-1, 415 609-1

[①の部分]

LP: 413 239-1

③

LP: 2536 402

[③の部分]

LP: 2721 183, 413 238-1, 413 239-1

- ニコライ・ギャウロフ(Bs: ボリス・ゴ
ドノフ), オリヴェラ・ミリアコヴィチ
(Ms: フョードル), ナジェジダ・ドブ
リャーノヴァ(S: クセニヤ), ビセル
カ・ツヴェイテ(A: クセニヤのうば),
アレクセイ・マスレンニコフ(T: シ
ュイスキー公爵/白痴), レオ・ヘッ
ペ(Bs: ミチューハ), マルティ・タル
ヴェラ(Bs: ビーメン), ミレン・パウ
ノフ(T: ミサイル), アントン・ディ
アコフ(Bs: フルラー), ガリーナ・
ヴィシネフスカヤ(S: マリーナ/ムニ
ーシェク), ソルタン・ケレメン(Bs:
ランゴニ), サビン・マルコフ(Br:
シチエルカーロフ), グレゴリー・ラデ
フ(Bs: ニキータ/役人), ルドヴィ
ック・スピース(T: グリゴリー), マ
ルガリータ・リローヴァ(Ms: 居酒屋
のおかみ), ジークフリート・ルドルフ
・フレーゼ(Bs: ラヴィツキー), パウ
ル・カロリディス(Bs: チェルニコフ
スキー), スヴォニミール・ブレルツェ
チ(T: フルシチョフ侍従の貴族), ウ
ィーン国立歌劇場cho., ソフィア放送
cho., ウィーン少年cho., ノルベルト・
バラツチュ(合唱指揮), ウィーンpo.

▶ 1970年11月2~6日, 9~10日, 16~
20日ウィーン, ソフィエンザール

- ① レイ・ミンシャル/ディヴィット・ハ
ーヴェイ

- ② ゴードン・バリー/ジェイムズ・ロッ
ク/コリン・ムアフット

③ ZAL 10718-25

④ LP: SLC 7161-4, SLA 7513-6, K18C
9166-9, L92C 1124-7

CD: F90L 50564-6, POCL 2280-2

[ハイライト]

LP: GT 9019, GT 9139

CD: F00G 20223

[部分]

LP: SLA 6059

CD: 230E 51070, POCL 2204, POCL
2450

⑤ LP: SET 514-7HF, 6.35 194HF, OA
S 1439

CD: 411 862-2

[ハイライト]

LP: 26300, SET 557, 6.41 629AN

[部分]

CD: 421 309-2

⑥ ワグナー／楽劇「ニュルンベルクの
マイスタージンガー」

- テオ・アダム(Bs-Br: ハンス・ザック
ス), カール・リッターブッシュ(Bs:
ボーグナー), エーバーハルト・ビュヒ
ナー(T: フォーゲルザング), ホルス
ト・ルノウ(Bs: ナハティガル), ゲラ
イント・エヴァンス(Bs-Br: ベックメ
ッサー), ソルタン・ケレメン(T: コ
ートナー), ベーター・ビンデウス
(T: アイスリンガー), ハンス・ヨア
ヒム・ロツチュ(T: ツォルン), ホル
スト・ヒーステルマン(T: モーザー),
ハインツ・レー(Bs: シュワルツ),
ヘルマン・クリスチャン・ボルスター
(Bs: オルテル), ジークフリート・フ
ォーゲル(Bs: フォルツ), ルネ・コロ
(T: ヴァルター), ベーター・シュラ
イヤー(T: ダーヴィット), ヘレン・
ドナート(S: エヴァ), ルート・ヘッ
セ(Ms: マクダレーネ), クルト・モル
(Bs: 夜警), ドレスデン国立歌劇場
cho., ライプツィヒ放送cho., ホルス
ト・ノイマン(合唱指揮), ドレスデン
国立歌劇場o.

▶ 1970年11月24日~12月4日ドレスデン,

2, CDF 30017-2



▲ 1C 065 02 414Q (ブルクナー 交響曲第4番)

⑦ バッハ／ブランデンブルク協奏曲第4
番ト長調BWV1049

■ ベルリンpo.

▶ 1970年9月26日ベルリン, フィルハー
モニーザール

⑧ CD: Foyer 1CF 2038

⑨ ブラームス／悲劇的序曲作品81

■ ベルリンpo.

▶ 1970年9月, 10日ダーレム, イエス・
キリスト教会

⑩ ミシェル・グロツ

⑪ ヴォルフガング・ギューリッヒ

⑫ 02 381Q

⑬ LP: AA 80110-2, AA 80156, EAY 80
013, EAC 85046-7, EAC 85046-
7, EAC 35005, EAC 77179-80

CD: TOCE 5984-7

⑭ LP: 1C 047 02 381Q, 1C 157 02 8
50-10, S3CBX 517, CFP 41 4
422-3, SXLP 30506, 2C 167 02

850-1, SLS 996, SB 3838, SEOM
18

CD: CMS 763 321-2

⑩ ブルクナー／交響曲第7番ホ長調(ハ
ース版)

■ ベルリンpo.

▶ 1970年10月19日, 1971年2月3~4日
ダーレム, イエス・キリスト教会

⑪ ミシェル・グロツ

⑫ ヴォルフガング・ギューリッヒ

⑬ 02 467-8

⑭ LP: AA 9685-7, AA 80110-1, EAC 8
5046-7, EAC 47059-60, EAC 55
041-2

CD: TOCE 7143

⑮ LP: 1C 165 02 467-8S, SCLX 3779
C, SLS 811, SLS 5086, 1C 195
02 189-91, EG 29 0858-1, 3C 1
95 02 189-91

CD: CDM 769 923-2



▲ 1C 195 02 189-91 (ブルクナー 交響曲第7番)

⑯ ムソルグスキー／歌劇「ボリス・ゴド
ノフ」

◎名演奏家

ディスコグラフィ◎

Herbert von Karajan

ヘルベルト・フォン・カラヤン



Knaur®
Biographie
Herbert
von
Karajan
Der Magier
mit dem Taktstock



Originalausgabe

Hansjakob Kröber

《ワルキューレ》②

連載「指揮棒の魔術師」第八章：ザルツブルク・イースター音楽祭⑤

絶えず緊張していたにもかかわらずカラヤンがつい苛立ってしまったのは、慣れないアメリカでの労働条件のせいではなかった。また、ルドルフ・ピングが活写しているそこでの異様な状況でもなかった。「アメリカの労働組合の規定では、照明の指示は係に直接与えてはならず、技術部長経由で伝えねばならなかった。その結果、カラヤンは全体をめんどうにしてみました。彼はハースル中、照明も度々点検したからである。つまり、彼が隣にいる助手に「ヴォータンをもっと照らせ！」という指示を与えると、助手は電話で技術部長に「ヴォータンをもっと照らして下さい！」と伝え、そして技術部長が照明係に向かってマイクで「ヴォータンをもっと照らせ！」と言うと、それに対して係は拡声器で「ヴォータンはどの人ですか？」と聞き返すありさまであった。

自分を好いていないかもしれない音楽家たち（注1）と働かねばならなかったのである。けれども、「十一月七日に行なわれた第一回目の〈Met〉でのリハースルでは、「八〇二支部」のメンバーたちは、予想されていたほどには敵対的ではなかった。そして全公演にわたって彼らはカラヤンのために、そのシーズン中に客演した他のどの指揮者よりもうまく協演したのである。二十二年間に及ぶ闘争は終わりを告げた」と、マーティン・マイヤーは六七年十二月三日の「ニューヨーク・タイムズ・マガジン」誌に記している。伝統に束縛された旧態依然たる批評は、カラヤンの《ワルキューレ》を特に好意的には取り上げなかった。イースタン航空がその客演のために出資した五〇万ドルは、それだけの価値がなかったかもしれないと思われる。アメリカ音楽界の批評家の重鎮ハロルド・C・シヨーンバーグは、六七年十一月三日付の「ニューヨーク・タイムズ」でその初演について次のように述べている。



その結果、彼は終始音量水準を極端に低くし、一貫して遅いテンポを採った。彼はオーケストラから、想像を絶するほどの洗練された室内楽的響きをうまく引き出していた……。

だがシヨーンバーグはそれに続いて、少なくとも第二・三幕については、「過ぎ去った偉大な時代以来」リヒャルト・ワーグナーがこのように指揮されるのを聴いた者は誰もいなかったと認めている。六七年十二月二日付の「ニューヨーク・タイムズ」におけるウィンスロップ・サージェントの批評はもっと厳しいものであった。「フォン・カラヤン氏の第一幕での指揮は、相当に穏やかで輪郭のぼやけたものであった。彼はこの抑制により、あとか



《ワルキューレ》のカーテンコール。左からカラヤン、クレスパン(ブリュンヒルデ)、ヤノヴィッツ(ジークリンデ)、ステュアート(ヴォータン)

らそれだけ豪壮なクライマックスを目指すつもりだったのかもしれない。いずれにせよ音楽は幾重にも輪郭がぼやけて響き、それぞれの出だしも不鮮明であった。それ以後の進行過程では彼は多少エネルギーギッシュになったため、音楽の構造はより明確鮮明に浮かびあがった。際立った個性とは、彼の解釈を評して言い得る最も好意的な言葉である」。

カラヤンが故意に歌手たちを、伝統的なワグナーの型に合った声量に基いて選出したのではなく、彼の考え方をよりはつきりさせるために配役の仕方からしてすでに叙情的な、つまり室内乐的な傾向を打ち出していたことを、大多数の人は見通していた。それに加えてカラヤンは、リヒャルト・ワグナーが一八七六年八月十三日からバイロイトで《ニーベルングの指環》を初演したとき、歌手たちのため掲示板に貼らせた言葉を厳格に



ルドルフ・ピング(右)とカラヤン夫妻(1967年、ニューヨーク)

遵守した。「我が親愛なる仲間たちへの最後の願いは、明確さということだ！偉大なる楽譜はおのずと現れ出る。だから低次の楽譜と君たちの歌詞こそが肝要なのだ」。

翌年にはすべてが前年より望ましくなったようだった。《ラインの黄金》は激賞された。ポール・ロビンソンはそのカラヤンの伝記(注2)で述べている。

「批評家たちは単にカラヤンのワグナー解釈に慣れたためか、それともカラヤンが実際に《ラインの黄金》を《ワルキューレ》よりもうまく上演したためかはつきりしない。いずれにせよ、カラヤンのニューヨークでの評価がこれほど高くなったことはなかった」。

だがそれまでであった。秋に大規模な連続ストライキが起り、《Met》を長期間麻痺させてしまったため、六九/七〇年シーズンの出し物の半分は取りやめになってしまったのだ。カラヤンによる《ジークフリート》と七〇年の《神々の黄昏》は組合闘争の犠牲となった。両作品は何年もたつてから埋め合わされた——カラヤンのコンセプトによるものだったが、彼が演出し指揮したものではなかった。《Met》のために《指環》全四部作を救うため、エリヒ・ラインスドルフ、ラファエル・クーベリック、シクステン・エールリングが全く別の歌手たちのチームとともに代役をつとめたのである。カラヤンのオリジナルの《指環》は、ザルツブルクだけでイースター音楽祭だけに上演されたのだ。そしてマエストロは、二度と再びメトロポリタン歌劇場に帰って来ることはなかった。——そのことをルドルフ・ピングはその後ずっと悔やむはめになったのだった。(つづく)

〔注釈〕

(1) 一九五五年二月のベルリン・フィルのアメリカ公演に際し、反対運動の中心がこのニューヨークの「アメリカ音楽家連盟八〇二支部」であった。

(2) Paul Robinson (KARAJAN) MacDonald and Jane's Publishers Ltd. 一九七六年、ロンドン。『奇跡の人——カラヤン』(音楽之友社・横山一雄訳、一九七七年)。



ヘルベルト・フォン・カラヤン=ディスコグラフィ

●ディスコグラフィ制作……………佐々木 豊 [資料提供:D.C.ランボン(英), 鈴木恭司, 金井清]



[ディスコグラフィ記載方法]

- 順序は演奏者、収録年月日、収録会場、プロデューサー([P]), ディレクター([D]), レコーディング・エンジニア([E]), マトリックス番号([M]), 日本盤・外国盤のレコード番号、特記事項になっている。曲目の前の[V]は映像作品を示す。
- 収録年月日は録音に要した日付であり、実際に使われていないディスクも含んでいる。
- レコード番号はE P、L P(10インチを含む)、C D(CD miniを含む)、L D、M Dの順になっており、日本盤は各項目ごと発売順に並んでいる。
- 原則として初出のアルバムごとの記列にし、その中で最も早い録音日をもって記してある。
- アルバムの中には、①②③の曲番号を便宜上つけて各々のデータをわけた。また、オムニバス盤ではレコード番号のあとに曲番号を記したが、必ずしも収録順を示しているわけではない。
- 外国盤のL Dの再生方式(PAL/NTSC等)は、ディスク番号のあとに記した。
- 全曲盤よりの抜粋・編集ものは「ハイライト」・「部分」としてまとめたが、各々のL PやC Dで収録範囲は同じではない。
- 主な略記号は本誌巻末「新譜CD&LD一覧表」のものを使用している。

・スカラ座。

▶1970年ミラノ、(スタジオ)/シチリア島

演出: ジョルジョ・ストレーレル

映像監督: エルンスト・ヴィルト

□ホラント・H・ホールフェルト

エクゼクティブ□フリッツ・ブッテンシュテット

□エッケ・ファルク

装置/衣装: ルチアーノ・ダミアニ

Ⓜ VHD VHM 78012



▲VHD VHM 78012(マスカニー/カヴァレリア・ルスティカーナ)

▽○ベートーヴェン/交響曲第9番二短調作品125「合唱」

■グンドゥラ・ヤノヴィッツ(S), クリスタ・ルースヴィヒ(A), ジェス・トーマス(T), ワルター・ベリー(Br), ベルリン・ドイツ・オペラcho., ワルター・ハーゲン=グロル(合唱指揮), ベルリンpo.

▶1970年ベルリン, フィルハーモニーザール

芸術監督/演出: ヘルベルト・フォン・カラヤン

撮影: フランツ・ホッファー/ユルゲン・ユルゲン

映像監督: エルンスト・ヴィルト

プロダクション・マネージャー: ホーランド・H・ホールフェルト

エクゼクティブ□フリッツ・ブッテンシュテット

※映像によるベートーヴェン交響曲全集の第2目にあたる。以前8ミリ, 16ミリ, ヴィ

②
L P: 2535 616, 2721 183, 2721 198, 2721 219, 419 063-1

C D: 419 063-2, 423 207-2, 423 555-2, 429 436-2

③
L P: 2535 616, 2721 183, 2563 938, 2545 009, 415 855-1

C D: 419 176-2, 423 207-2, 415 855-2, 423 225-2, 423 555-2, 429 436-2

④
L P: 2535 616, 2563 938, 2545 009, 415 855-1

C D: 419 176-2, 423 207-2, 415 855-2, 423 225-2, 423 555-2, 429 436-2

⑤
L P: 415 856-1

C D: 415 856-2, 431 360-2

⑥
L P: 415 856-1

C D: 415 856-2, 431 360-2

⑦
L P: 415 856-1

C D: 415 856-2, 431 360-2

⑧
L P: 2721 183, 2563 938, 415 856-1

C D: 415 856-2, 431 360-2

⑨
L P: 2721 183, 2563 938, 415 856-1

C D: 415 856-2, 431 360-2

⑩
L P: 2721 183, 2563 938, 415 856-1

C D: 415 856-2, 431 360-2

⑪
L P: 2721 183, 2563 938, 415 856-1

C D: 415 856-2, 431 360-2

⑫
L P: 2721 183, 2563 938, 415 856-1

C D: 415 856-2, 431 360-2

○①ボロディン/歌劇「イーゴリ公」より「だったん人の娘たちの踊り」②同より「だったん人の踊り」③チャイコフスキー/歌劇「エフゲニ・オネーギン」より「ボロネズ」④同よりワルツ⑤ヴェルディ/歌劇「アイダ」より「巫女たちの踊り」⑥同より「若い奴隷たちの踊り」⑦同よりバレエ音楽⑧歌劇「オテロ」よりバレエ音楽⑨ボンキエリ/歌劇「ジョコンダ」より「時の踊り」

■ベルリンpo.

▶1970年12月29~30日, 1971年1月6日(⑤~⑨), 8日(⑤~⑨)ターレム, イエス・キリスト教会

□ハンス・ヒルシュ

□ハンス・ヴェーバー

□ギュンター・ヘルマン

Ⓜ 2530 200

Ⓜ L P: MG 2348, MG 8585-6, POJG 9013

①
L P: 18MG 4629

C D: F28G 22008, F26G 29035, F28G 20239, POCG 2065, POCG 2284, POCG 7059

②
L P: MG 8798-812, 18MG 4629

C D: F28G 22008, F26G 29035, POCG 2144, POCG 2284, POCG 7059

③
L P: 18MG 4609

C D: F35G 50382, F28G 22050, F26G 29035, POCG 2064, POCG 2291, POCG 1351, POCG 9341-9

④
L P: 18MG 4609

C D: F35G 50382, F28G 22050, F26G 29035, POCG 2291, POCG 1351, POCG 9341-9

⑤
L P: 18MG 4620

C D: F28G 22029



▲2530 200(オペラ・バレエ音楽集)

▽○マスカニー/歌劇「カヴァレリア・ルスティカーナ」

■フィオレンツァ・コッソット(Ms: サントウツァ), ジャンフランコ・チェッケレ(T: トゥリッドゥ), アドリアナ・マルティネーノ(S: ローラ), ジャン・ジャコモ・グエルフィ(Br: アルフィオ), アンナ・ディ・スタジオ(Ms: ルチア), ミラノ・スカラ座cho., ロベルト・ベナリオ(合唱指揮), ミラノ

鳥の湖」作品20 ②「眠りの森の美女」
作品66a

■ミシェル・シュヴァルベ(vn), ベルリンpo.

▶1971年1月4日, 22日, 2月17日ダーレム, イェス・キリスト教会

■ハンス・ヒルシュ

■ハンス・ヴェーバー

■ギンター・ヘルマン

■2530 195

■LP: MG 2334, MG 8577-8, MG 8783-9, MGX 9965-6, 45MG 0497-9

CD: F35G 20063, F00G 27017, POCG 9341-9, POCG 7010

①
LP: 20MG 0311

〔①の部分〕

LP: 30MG 0268-9, 15MG 0901

CD: F26G 20181, POCG 2018, POCG 2063, POCG 9276

②
LP: 20MG 0342

〔②の部分〕

LP: 30MG 0268-9

CD: POCG 2016, POCG 2061

※LP: 2530 195(シルバー・ジャケット), 2726 509, 2725 105

CD: 419 175-2

①
LP: 2721 183, 2726 509, 419 481-1
〔①の部分〕

LP: 2721 181, 2721 183, 2535 648, HL 00 211, 413 238-1

CD: 419 735-2

②
LP: 419 481-1

CD: 437 404-2

〔②の部分〕

LP: 2721 183

○シューマン／交響曲第3番変ホ長調作品97「ライン」

■ベルリンpo.

▶1971年1月6～7日ダーレム, イェス・キリスト教会

■ハンス・ヒルシュ

■ハンス・ヒルシュ

■ハンス・ヴェーバー

■2530 171

■LP: MG 9810-3, MG 2418, MG 8906-7

CD: F28G 22054, POCG 2031-2

※LP: 2530 447, 2709 036, 2720 046, 2740 129, 2708 036, 2720 104, 2740 245, 419 870-1

CD: 419 870-2, 429 672-2, 429 677-2

○メンデルスゾーン／①序曲「フィンガルの洞窟」作品26 ②交響曲第3番イ短調作品56「スコットランド」

■ベルリンpo.

▶1971年1月7～8日ダーレム, イェス・キリスト教会

■ハンス・ヒルシュ

■ハンス・ヴェーバー

■ギンター・ヘルマン

■2530 126

■LP: MG 2304, 30MG 0159-60, 20MG 0349

CD: F28G 22057

①
LP: MGA 9909

CD: POCG 2275

②
LP: MG 9863-6, MG 8896-9

リスト教会

■ハンス・ヒルシュ

■ハンス・ヴェーバー

■ギンター・ヘルマン

■2561 281

■LP: MG 9863-6, MG 2427, MG 8708-22, MG 8896-9, 30MG 0159-60, 20MG 0375

CD: POCG 2025-7

①
CD: F28G 22017, F26G 29039

②
CD: F28G 22054

※LP: 2720 068, 2720 104, 2740 128, 2720 098, 2720 086, 2530 416, 2543 511, 2543 035, 2740 243, 2720 111

CD: 429 664-2, 429 677-2

①
LP: 2531 291, 415 848-1

CD: 415 848-2, 423 209-2, 429 158-2, 423 555-2, 429 432-2, 435 876-2

②
LP: 2740 261, 419 812-1, 419 870-1

CD: 419 870-2

○シューマン／①交響曲第1番変ロ長調作品38「春」②第4番ニ短調作品120

■ミシェル・シュヴァルベ(vn/②), ベルリンpo.

▶1971年1月4日, 8日, 2月15日ダーレム, イェス・キリスト教会

■ハンス・ヒルシュ

■ハンス・ヒルシュ

■ハインツ・ヴィルトハーゲン

■2530 169

■LP: MG 9810-2, MG 2423, MG 8708-22, MG 8906-8, 20MG 0397, 18MG 4644

CD: POCG 2031-2

①
CD: F28G 22017, F26G 29039

②
LP: 18MG 4611, 18MG 4562

※LP: 2530 169, 2709 036, 2740 129, 2720 046, 2708 036, 2720 104, 2740 245, 419 065-1

CD: 429 672-2, 429 677-2

①
CD: 423 209-2, 429 158-2, 423 555-2, 429 432-2

②
LP: 2543 034, 413 982-1, 419 065-1, 2720 111



▲2530 169(シューマン/交響曲第1番「春」&第4番)

○チャイコフスキー／①バレエ組曲「白

デオ・テープでは発売があった。LDの全集に際して77年収録の第9を加えるのは制作意図に反しはしないだろうか。1970年の最後に配置するか67年12月31日, 68年1月1日の演奏会と同一ソリストであり, その映像も使われているとおもわれる。

○ロッシーニ／①歌劇「どろぼうかざさぎ」序曲②「絹のはしご」序曲③「セミラミデ」序曲④「セビリヤの理髪師」序曲⑤「アルジェのイタリア女」序曲⑥「ウィリアム・テル」序曲

■ベルリンpo.

▶1971年1月2日, 5～6日ダーレム, イェス・キリスト教会

■ハンス・ヒルシュ

■ハンス・ヴェーバー

■ギンター・ヘルマン

■2530 144

■LP: MG 2319, 20MG 0352

CD: POCG 2273

①
LP: MG 8783-97, MGA 9909

CD: F35G 50299, F26G 29041, F00G 27044

②
CD: F26G 29041

③
CD: F35G 50299

④
LP: MG 8783-97

CD: F35G 50299, F26G 29041, F00G 27044

⑤
CD: F26G 29041

⑥
LP: MG 8783-97, 30MG 0270-1, 15MG 0901

CD: F35G 50299, F26G 20181, F00G 27044, POCG 9276

※LP: 2530 144, 2726 525

①
LP: 2721 157, 2721 191, 2563 357, 2545 029, 2535 253, 2535 629

CD: 415 377-2, 423 218-2, 429 164-2, 439 415-2, 423 555-2, 429 436-2, 431 185-2

②
LP: 2535 629, 2721 191

CD: 423 218-2, 429 164-2, 415 377-2, 423 555-2, 423 803-2, 431 185-2, 429 436-2

③
LP: 2535 629

CD: 415 377-2, 423 218-2, 429 164-2, 431 185-2

④
LP: 2535 629, 2721 183, 413 587-1

CD: 415 377-2, 419 735-2, 423 218-2, 423 555-2, 429 164-2, 429 436-2, 431 185-2

⑤
CD: 423 218-2, 429 164-2, 423 555-2, 429 436-2, 431 185-2

⑥
LP: 2535 310, 2535 629, 413 238-1

CD: 415 377-2, 413 587-2, 431 185-2

○メンデルスゾーン／①交響曲第4番イ長調作品90「イタリア」②第5番ニ短調作品107「宗教改革」

■ベルリンpo.

▶1971年1月2日(①), 8日(①), 22日(①), 2月17日(①), 1972年2月14日(②), 16日(②)ダーレム, イェス・キ

長調K313④オーボエ協奏曲ハ長調K
314⑤フルートとハーブのための協奏
曲ハ長調K299⑥協奏交響曲変木長調
K.Anh.9

■カール・ライスター(cl/①), ギュン
ター・ピースク(fg/②), アンドレア
ス・ブラウ(f/③), ローター・コッホ
(ob/④), ジェームズ・ゴールウェイ
(fl/⑤), フリッツ・ヘルミス (hp/
⑤), カール・スタインス(ob/⑥), ヘル
ベルト・シュテール(cl/⑥), マン
フレート・ブラウン(fg/⑥), ノルベ
ルト・ハウプトマン(hrn/⑥), ベルリ
ンpo.

▶1971年8月17~23日サンモリッツ, フ
ランス教会

■ミシェル・グロッツ

■ヴォルフガング・ギュリッヒ

M 02 238-40

■LP: EAA 90005-7

①
LP: AA 126, EAC 70186, EAC 5505
0
CD: CC28 3802, CE25 5675, TOCE 6
582

②
LP: AA 126, EAC 70186, EAC 5505
0
CD: CC28 3802, CE25 5675

③
LP: AA 121, EAC 70239, EAC 55051
CD: CE28 5161, TOCE 6582

④
LP: AA 121, EAC 70239, EAC 55051
CD: CC28 3802, CE25 5675, TOCE
6582

⑤
LP: AA 131, EAC 70187, EAC 5504
0
CD: CE28 5161, TOCE 6583

⑥
LP: AA 131, EAC 70187, EAC 5504
0
CD: TOCE 6583

■LP: 1C 065 02 238-40, SLS 817, 1C
197 02 238-40, SC 3783, 1C 19
5 02 238-40, 3C 165 02 238-40
CD: CMS 763 472-2

①
LP: 1C 049 02 729, ASD 2916, EG
29 1284-1, 1C 065 02 239, 2C
069 02 320

CD: CDM 769 014-2, CDM 764 355
-2

②
LP: ASD 2916, EG 29 1284-1, 1C 0
65 02 240

CD: CDM 769 014-2, CDM 764 355
-2

③
LP: S 36857, ASD 2993, 1C 065 02
238, EG 29 0304-1

CD: CDM 769 187-2

④
LP: EG 29 1284-1, 1C 065 02 239, A
SD 3191

CD: CDM 769 014-2, CDM 764 35
5-2

⑤
LP: S 36857, ASD 2993, 1C 065 02
238, EG 29 0304-1, 1C 069 02
320, 2C 069 02 320

CD: CDM 769 187-2, CMS 736 601
-2, CMS 763 442-2

⑥
LP: 1C 065 02 240, ASD 3191, 1C
037 03 722

■ハンス・ヒルシュ

■ハンス・ヴェーバー

M 2530 170

■LP: MG 9810-2, MG 2430, MG 8906
-8

①
CD: POCG 2031-2

■LP: 2530 170, 2709 036, 2740 129, 2
720 046, 2708 036, 2720 104, 27
40 245

①
CD: 429 672-2, 429 677-2, 435 067-
2, 431 067-2

②
CD: 431 161-2

○ウェーバー/①歌劇「魔弾の射手」序
曲作品77②「精霊の王」序曲作品27③
「オベロン」序曲④「オイリアンテ」序曲
⑤「アブ・ハッサン」序曲⑥「ペーター・
シュモル」序曲

■ベルリンpo.

▶1971年2月17日(①/③), 1972年2月
14日(②/④~⑥), 16日(②/④~⑥)
ダーレム, イエス・キリスト教会

■ハンス・ヒルシュ

■ハンス・ヴェーバー

■ギュンター・ヘルマン

M 2530 315

■LP: MG 2401, 20MG 0370, 18MG 46
45

CD: F28G 22034, POCG 2274

①
LP: MG 8783-97

CD: F00G 27044

③
LP: MG 8783-97

CD: F00G 27044

⑤
LP: MG 8783-97

■LP: 2530 315, 419 070-1

CD: 419 070-2, 435 876-2

①
LP: 2721 183, 2721 191

CD: 435 876-2

③
LP: 2535 310

○ラヴェル/①ラ・ヴァルス②スペイン
狂詩曲③「鏡」より「道化師の朝の歌」
④組曲「クープランの墓」

■パリo.

▶1971年6月28~29日パリ, ワグラムザ
ール

■ミシェル・グロッツ

■ポール・ヴァヴァスール

M 02 214

■LP: EAA 80001, AA 185, EAC 7023
1, EAC 47232-3

③
CD: TOCE 7205

④
CD: TOCE 7205

■LP: 1C 065 02 214, S 36839, ASD
2766, SXLP 30446, 1C 069 02
214, 2C 069 02 214, 3C 065 02
214

CD: CDM 763 526-2

①
CD: CDM 764 357-2

③
CD: CDM 764 357-2

○モーツァルト/①クラリネット協奏曲
イ長調K622②ファゴット協奏曲変口
長調K191③フルート協奏曲第1番ト

CD: POCG 2025-7

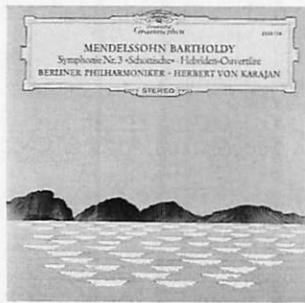
■LP: 2530 126, 419 477-1

CD: 419 477-2

①
LP: 2535 253, 2535 310, 2721 157, 2
545 029

②
LP: 2720 068, 2740 128, 2720 098, 2
720 104, 2740 243

CD: 429 664-2, 429 677-2



▲2530 126(メンデルスゾーン/交響曲第3番「スコット
ランド」他)

○①オッフェンバック/「ロザンタール
編」/バレエ「パリの喜び」(ハイライ
ト)②グノー/歌劇「ファウスト」よ
り舞踏音楽「ワルブルグスの夜」③同
よりワルツ「そよ風のように」

■ベルリンpo.

▶1971年1月23日, 2月15日ダーレム,
イエス・キリスト教会

■ハンス・ヒルシュ

■ハンス・ヴェーバー

■ギュンター・ヘルマン

M 2530 199

■LP: MG 2340, 15MG 3079

①
LP: 18MG 4504

CD: F26G 29036

①の部分
LP: 30MG 0268-9

②の部分
LP: 30MG 0268-9

③
LP: MG 8783-97, 30MG 0268-9, 18
MG 4620

CD: F28G 22029, F00G 27072, POCG
2061

■LP: 2530 199, 415 404-1

①
LP: 413 983-1

CD: 423 215-2, 429 163-2, 423 555-
2, 431 360-2, 437 404-2

①の部分
LP: 2721 183, 419 469-1

②
LP: 415 856-1

CD: 415 856-2, 437 404-2

③
LP: HL 00 213, 415 856-1

CD: 415 856-2, 431 360-2

○シューマン/①交響曲第2番ハ長調作
品12②序曲, スケルツォとフィナーレ
ホ長調作品52

■ベルリンpo.

▶1971年2月16~17日ダーレム, イエス
・キリスト教会

■ハンス・ヒルシュ

◎名演奏家

ディスコグラフィ◎

Herbert von Karajan

ヘルベルト・フォン・カラヤン



ウィーンへ復帰

連載「指揮棒の魔術師」第八章・ザルツブルク・イースター音楽祭 ⑥ ハンスヤー・コプ・クレーバー著 高橋みき訳・注釈

ヘルベルト・フォン・カラヤンの音楽活動の中心地はベルリンであり、オペラ活動の中心地はザルツブルクだった——イースター音楽祭のために彼は一人ですべての責任を負い、夏の音楽祭のためには中心的な牽引車として活躍した。さらにこのザルツブルク生まれの男は、故郷ザルツブルクになお一層の音楽を贈ろうとして、一九七三年に「Fingstfestspiel」（聖霊降臨祭音楽祭）を、彼の最新の録音からコンサート・プログラムを組んで発足させた。むろんチケットは完売した。そのモットーは、「何一つ省いてはならない」というものだった。その後もなく「クリスマス音楽祭も創られるだろう」といううわさがさやかれたのも、当然であつた。それはもちろん冗談に過ぎないことがはつきりした。

加えてカラヤンは、イースター音楽祭からは利益を得なかったのみならず、私財をも投じたのだ。彼は七九年に祝祭大劇場の音響効果を、昔からの親友であるハノーファーの音響学の権威ハインリヒ・カイルホルツ教授が壁に設計した、簡単に移動・撤去できる木製の「コンサート用音響板（注1）」によって改善することに成功した。ザルツブルク音楽祭側はその費用を支払おうとしなかったため、カラヤンは苦にもせず二〇万マルクを払った。もつとも他の人々がこの最高の音響で利益を得ようとした場合は、この「カラヤン音響板」を彼から借りなければならなかった。

カラヤンによるイースター音楽祭は、あらゆる悲観的なうわさや批判——とりわけウィーンからの——にもかかわらず、「ボエーム」や「トロヴァトーレ」のような以前の演出を受け継ぐことで、その成功を高らかに宣言した。「余剰金運用システム」について語られ、またオーストリアの「日刊紙「ブレッツェ」でフランツ・エンドラーは、カラヤンはイースター音楽祭を再び終結させるようその断を下せる唯一の人間であり、七八年にはそこまで追い込まれるに違いないと信じていた。そのような非難に対し、カラヤンは絶対的な免疫を持っていた。非難が彼を妨害するようなことは何一つなかったのである。カラヤンが実に正しく見積もっていた観光客からの利益が、それら非難に打ち克つ材料を提供したからだ。全公演は売り切れた。

以下に挙げるカラヤンによる演出は、一つ一つがイースター音楽祭のメイン・プログラムであつた。「ワルキューレ」（六七・六八年）、「ラインの黄金」（六八・六九・七三年）、「ジークフリート」（六九年）、「神々の黄昏」（七〇年）、「ワイド



ザルツブルク祝祭大劇場でのカラヤンとベルリン・フィル。後方がカイルホルツの設計した音響板

リオ」（七一・七八年）、「トリスタンとイゾルデ」（七二・七三年）、「ニュルンベルクのマイスタージンガー」（七四・七五年）、「ボエーム」（七五年）、「ローエングリン」（七六年）、「トロヴァトーレ」（七七・七八年）、「ドン・カルロ」（七九年）、「バルジファル」（八〇・八一年）



77年5月、国立歌劇場へ復帰するカラヤンと出迎えるユングブルート(右)とゼーフェルナー(左)

《さまよえるオランダ人》(八二・八三年、
《ローエングリン》(八四年)、《カルメン》
(八五年)、《ドン・カルロ》再演(八六年、
八七年には録音済みの《ドン・ジョヴァンニ》
が新しい演出で上演される)ことが
予定されている(注2)。カラヤンはその
演出をミヒャエル・ハンペ(注3)に委
ねた(イースター音楽祭で彼が演出指導
を他人に譲るのは初めてのことである。
ペルリンと、特にザルツブルクに集中
していたにもかかわらず、当時のマエス
トロの心の中にはいまだにひそかな痛み

が疼いていた。ウィーンへ! パウル・
ハーガーはそれについて次のように表現
した(彼が強調するようにあくまで個人
的見解としてだが)。「六四年のウィーン
からの『第二の亡命』の後、カラヤンは
根本においては亡命君主のように感じる
段階に到達した。亡命君主とは、心の奥
深くでその王宮を再び征服することを誓
って生き、しかも『征服』するのではな
く、むしろそれを謹んで献呈されたいと
願うものだ。だが今回は、黄金の王宮と
いうのではなく、全部プラチナ製だ。そ
こにおいて完璧な照明とそれ以外の一切
のものが事実上おもに彼によって考案さ
れたウィーン国立歌劇場、それに注がれ
ている彼の愛情は、実際偽りのないもの
である。この劇場の完全なる機能性は、
もともとは彼が最初に十全に作り上げた
ものであり、しかもあらゆる領域におい
てそうだったのだ!」

はるか先の七七年について物語ろう。
かつてこの「時代」を通じてカラヤンの
協力者であり、その後ペルリン・ドイッ
・オペラの総監督になったエーゴン・ゼ
ーフェルナー博士は、ついに七五年九
月一日付けでウィーン国立歌劇場の監督
に就任し、オーストリア連邦劇場管理局
事務総長のロベルト・ユングブルートと
の予備会談の後、ヘルベルト・フォン・
カラヤンを彼の愛してやまない機構に連
れ戻すことに成功した。カラヤンは、七
七年から毎年五月にウィーンで二十一夜
(一)がふり当てられていることを、とう
に表明していた。四年間、彼はそれを行

なった。——二十一夜ではなかったが、
少なくとも数夜にわたって。エーゴン・
ゼーフェルナーはその回想録「我が生
涯の音楽」(注4)で、次のように記して
いる。「正真正銘のカラヤン月間は実現
しなかった。ヘルベルト・フォン・カラ
ヤンは、リハ・サルと配役に関する彼の
意図通りに沿ったそんなにも多くの上演
を指揮できる機会を、見出すことができ
なかったのだ」。

七七年五月八日の「母の日」、ウィーン
市民は三十分間にわたり、ヒステリー
寸前の状態まで熱狂して「放蕩息子」の帰
還(ベンヤミン・クーバー「ヴェルト日
曜版」七七年五月十五日付)を迎えた。
彼は自分が演出した六二年の《トロヴァ
トーレ》とともに、十三年間にわたる不

在の後、再び指揮台に立ったのだ(独唱
者たちは、レオンタイン・プライス、ク
リスタ・ルトヴィヒ、ピエロ・カブツ
チツリ、そしてルチアーノ・パヴァロッ
ティであった)。五月二十日まで、
つまり十三日間、歓喜は続いた。「連邦共
和国の屈服」(「シュピーゲル」誌)は、
カラヤンに「プラチナの王宮」を贈った
だけでなく、ウィーン市民にも九夜にわ
たる燦然たるオペラ上演をプレゼントし
た。——《トロヴァトーレ》《ボエーム》
(六三年の演出による)、そしてジャン・
ピエール・ポネル(注5)による新演出
の《フィガロの結婚》が三回ずつ上演さ
れたのだ。のべ一万三三九席に対して
十万を超える予約が殺到した。ウィーン
の超高級ホテルのボーイたちには、チケ
ット一枚につき一五〇〇マルクまでの申

し出があった。「母の日」には、クルト・
ユルゲンス(注6)が三列目で、フラン
スのロスチャイルド家が後席で観劇し
た。そして五月十二日には、ブルーノ・
クライスキー首相(注7)の臨席によつ
て、「ボエーム」は祝賀公演になると同時
に、ヘルベルト・フォン・カラヤンのた
めの国家行事にすら高められたのである。

〔注釈〕

(一) この音楽板は、七七年十一月の日本公
演に際してカイルホルツを事前に日本へ派遣
し、同型のものを東京・普門館に備え付けさ
せて音響面で万全を期したものである。この
ホールの大さきについては、公演の前に日本
の一部のマスコミがいたずらに音響面を懸念
する報道をしたことがあった。

(二) 八七年は予定通り《ドン・ジョヴァン
ニ》がハンペの演出で上演された。八八・八
九年はブッチーニの《トスカ》が上演された。
(三) 一九三五年、ハイデルベルク生まれ。七
五年からケルン歌劇場総監督。ミラノ・スカ
ラ座、コヴェント・ガーデン、パリ・オペラ
座などで演出を行なう。八六・八八年、ザル
ツブルク音楽祭理事。

(四) Egon Seeßner: 《Die Musik
meines Lebens》ウィーン、ネフ社。

(五) 一九三三年、パリ生まれ。舞台装置家、
衣装デザイナー、オペラ・演劇・バレエの演
出家。《セビリアの理髪師》(六八年、ザルツ
ブルク)で国際的な名声を博した。その後ア
メリカでも活躍。八八年死去。

(六) 一九一五年、ミュンヘン生まれ。俳優。
代表作として「眼下の敵」と「嘆きの天使」が
ある。八二年死去。

(七) 一九二二年、ウィーン生まれ。六七年に
オーストリア社会党首に選ばれ、七〇・八
三年、首相を務めた。九〇年死去。



ヘルベルト・フォン・カラヤン=ディスコグラフィ

●ディスコグラフィ制作……………佐々木 豊 [資料提供:D.C.ランボン(英), 鈴木恭司, 金井清]



[ディスコグラフィ記載方法]

- 順序は演奏者、収録年月日、収録会場、プロデューサー(P)、ディレクター(D)、レコーディング・エンジニア(E)、マトリックス番号(M)、日本盤・外国盤のレコード番号、特記事項になっている。曲目の前の(V)は映像作品を示す。
- 収録年月日は録音に要した日付であり、実際に使われていないディスクも含んでいる。
- レコード番号はLP(10インチを含む)、CD(CD miniを含む)、LD、MDの順になっており、日本盤は各項目ごと発売順に並んでいる。
- 原則として初出のアルバムごとの配列にし、その中で最も早い録音日をもって配してある。
- アルバムのなかでは、①②③の曲番号を便宜上つけて各々のデータをわけた。また、オムニバス盤ではレコード番号のあとに曲番号を記したが、必ずしも収録順を示してはいない。
- 外国盤のLDの再生方式(PAL/NTSC等)は、ディスク番号のあとに記した。
- 全曲盤よりの抜粋・編集ものは「ハイライト」・「部分」としてまとめたが、各々のLPやCDで収録範囲は同じではない。
- 主な略記号は本誌巻末「新譜CD&LD一覧表」のものを使用している。

LP: 15MG 0901, 30MG 0268-9
CD: F26G 20181, POCG 9276

②
CD: F26G 29030, POCG 9056-7
〔②の部分〕

LP: MG 8783-97, 30MG 0268-9

③
LP: 15MG 3037
④ LP: 2530 243, 2545 055, 2230 151,
419 474-1, 2720 112
CD: 419 474-2

①
LP: 410 981-1
CD: 423 208-2, 419 474-2, 423 555-
2, 429 436-2, 435 876-2

〔①の部分〕

LP: 2563 938, 2721 183, HL 00 211,
413 238-1, 415 308-1
CD: 419 406-2, 435 877-2

②
LP: 410 981-1

CD: 423 208-2, 423 555-2, 429 436-
2, 435 876-2

③
LP: 2543 055
CD: 435 876-2

〔③の部分〕

LP: 2721 183

- ①①ウェーバー(ペリオリオス編)/舞踏
への招待作品65②ペリオリオス/劇的
物語「ファウストの劫罰」作品24より
「妖精の踊り」③同より「鬼火のメヌ
エット」④リスト/メフィスト・ワルツ
第1番「村の居酒屋の踊り」⑤スメタ
ナ/歌劇「売られた花嫁」より「ボル
カ」⑥同より「フリアント」⑦同より
「道化師の踊り」⑧ドヴォルザーク/
セルツォ・カプリチオーソ 変二長調
作品66

■ベルリンpo.

▶1971年9月22~24日ダーレム, イエス
・キリスト教会

□ハンス・ヒルシュ

□ハンス・ヴェーバー

□ギュンター・ヘルマン

■2530 244

④ LP: MG 2374, 20MG 0323

①
LP: MG 8783-97, 18MG 4501, 18MG
4645

CD: F28G 22034, F26G 20181, POCG
2274, POCG 9276

②
LP: 30MG 0270-1, 18MG 4620
CD: F28G 22029, POCG 2065, POCG
2286

③
LP: 30MG 0270-1, 18MG 4620

06, EAC 47141-2, EAC 47224-5,
EAC 81016

CD: CE28 5040, CE22 5455-7, CE25
5661

〔③の第4楽章〕

LP: EAC 35002

④ LP: 1C 065 02 305-7Q, 1C 195 02
305-7Q, 3C 065 02 305-7, 1C 1
65 02 305-7, 1C 195 02 305-7,
SLS 833, 1C 197 02 305-7, 2C
167 02 305-7

①
LP: S 36884, ASD 2814

②
LP: S 36885, ASD 2815

CD: CDM 769 253-2, CMS 769 883
-2

③
LP: S 36886, MFSL 1-512, ASD 28
16, 2C 069 02 307

CD: CDM 769 253-2, CDM 769 04
3-2, CMS 769 883-2



▲1C 195 02 305-7(チャイコフスキー/交響曲第4番「悲愴」)

- ①グリーグ/①劇音楽「ペール・ギュン
ト」第1組曲作品46②第2組曲作品55
③組曲「十字軍の兵士シグナル」作品56

■ベルリンpo.

▶1971年9月22日ダーレム, イエス・キ
リスト教会

□ハンス・ヒルシュ

□ハンス・ヴェーバー

□ギュンター・ヘルマン

■2530 243

④ LP: MG 2384, MG 8581-2, MGX 99
60-70

CD: POCG 2286

①
LP: MG 8783-97, 20MG 0342, 18MG
4505

CD: F26G 29030, POCG 9056-7
〔①の部分〕

⑤ハイドン/①交響曲第101番「時計」時
計②第83番短調「牝鶏」

■ベルリンpo.

▶1971年8月20日, 23日サンモリッツ,
フランス教会

□ミシェル・グロツ

□ヴォルフガング・ギュリッヒ

■02 298

④ LP: EAA 85004, EAC 85014, EAC 4
7220-1

CD: CE25 5626, TOCE 7251

①
LP: EAC 80414

⑤ LP: 1C 065 02 298, 2C 069 02 298,
3C 065 02 298, S 36868, ASD
2817

CD: CDM 769 961-2



▲ASD 2817(ハイドン/交響曲第101番「時計」& 83番「牝鶏」)

- ⑥チャイコフスキー/①交響曲第4番へ
長調作品36②第5番短調作品64③第
6番短調作品74「悲愴」

■ベルリンpo.

▶1971年9月16~21日ダーレム, イエス
・キリスト教会

□ミシェル・グロツ

□ヴォルフガング・ギュリッヒ

■02 305-7Q

④ LP: EAA 90021-3, EAC 47057-8

①
LP: EAA 136, EAC 70104
〔①の第1楽章〕

LP: EAC 35002

②
LP: EAA 141, EAY 80012, EAC 701
05

CD: CE22 5455-7, CE25 5660, TOCE
7207

〔②の第3楽章〕

LP: EAC 35002

③
LP: EAY 80001, EAA 146, EAC 701

ツツ(cb), フリードリッヒ・ヴィット
(cb), ヴォルフガング・マイヤー(org),
ホルスト・ケーベル(org/cemb), ヘル
ベルト・フォン・カラヤン(org =
第41曲), ベルリンpo.

▶1971年12月14日, 1972年1月5~7日,
2月14日, 6月7~26日, 7月1日,
11月1日ダーレム, イエス・キリスト
教会

▶ハンス・ヒルシュ
▶ハンス・ヴェーバー
▶ギュンター・ヘルマン
▶2530 310-3

⑤LP: MG 9712-5, MG 8173-6
CD: POCG 2058-60
⑥LP: 2711 012, 2720 070
CD: 419 789-2
(ハイライト)
LP: 2530 631, 2536 147



▲2711 012(バッハ/マタイ受難曲)

▽○モーツァルト/3台のピアノのための協奏曲長調K242

■クリストフ・エッセンバッハ(p),
ユストゥス・フランツ(p), ヘルベルト
・フォン・カラヤン(p), バリ。

▶1971年

監督: ヘルベルト・フォン・カラヤン

▽○ベルリオーズ/幻想交響曲作品14

■バリ。

▶1971年

監督: ロジャー・ベナムー

▽○ベートーヴェン/交響曲第1番八長調作品21

■ベルリンpo.

▶1971年ベルリン, UFAフィルム・スタ
ジオ

芸術総監督: ヘルベルト・フォン・カラ
ヤン

演出: アルネ・アルンボム

映像監督: ロベルト・ホッファー/フラ
ンツ・ホッファー

撮影: クルト・ブリュクナー/ユルゲ
ン・ユルゲンス

映像編集: ゲラ・マリナ・ルンネ

音響ミシェル・グロツ

音響ヴォルフガング・ギュリッヒ/
ロルフ・P・シュレーダー

プロダクション・マネージャー: ホー
ント・H・ホルフェルト

エクゼクティブフリッツ・ブッテン
シュテット

⑤VHD VHM 68102

LD POLG 1007-10, POLG 1068

⑥LD 072 130-1(PAL), 072 230-1(N

イン・ヴァンティン(T: かじとり),
ベルリン・ドイツ・オペラcho., ワル
ター・ハーゲン=グロル(合唱指揮), ベ
ルリンpo.

▶1971年12月2~4日, 6~10日, 13日,
1972年1月10日ダーレム, イエス・キ
リスト教会

▶ミシェル・グロツ

▶ヴォルフガング・ギュリッヒ

⑤02 293-7

⑤LP: AA 90024-8, EAC 77181-5

CD: EC30 5231-4, TOCE 6370-3

[第1幕への前奏曲]

LP: EAY 80013, AA 80156, EAC 35
005

⑥LP: 1C 193 02 293-7, SELS 3777,
SLS 963, 1C 165 02 293-7, 2C
165 02 293-7, 3C 165 02 293-7,
EG 769 319-1, EX 769 319-1,
827 004

CD: CMS 769 319-2

(ハイライト)

LP: ASD 3354, 1C 063 02 868, 2C
063 02 868, 827 009

CD: CDM 763 557-2

[第1幕への前奏曲]

LP: 1C 047 02 381Q, SLS 5086,
SEOM 18, S3CBS 517

[第3幕への前奏曲]

LP: SEOM 18, S3CBS 517

[部分]

CD: CDM 769 338-2, CMS 769 128
-2, CZS 252 159-2



▲1C 193 02 293-7(ワーグナー/楽劇「トリスタンとイゾルデ」)

○バッハ/マタイ受難曲BWV. 244

■ベーター・シュライヤー(T), ディー
トリヒ・フィッシャー=ディースカウ
(Br), グンドゥラ・ヤノヴィッツ(S),
クリスタ・ルートヴィヒ(A), ホルス
ト・ラウベントール(T), ワルター
・ベリー(Bs), アントン・ディアコフ
(Bs), ウィーン楽友協会cho., ヘルム
ート・フロシャウアー(合唱指揮), ベ
ルリン・ドイツ・オペラcho., ワル
ター・ハーゲン=グロル(合唱指揮), ベ
ルリン国立合唱団少年団員, ベルリン大
聖堂聖歌隊少年隊員, カール・ハイン
ツ・カイザー(合唱指揮)

ミシェル・シュヴァルベ(vn), レオン
・シュビラー(vn), アンドレアス・
ブラウ(fl), ヨハネス・メルテンス
(fl), ローター・コッホ(ob), ヘルム
ート・シュレーフォート(obダモール),
ハインリッヒ・ケルヒャー(obダモール),
ゲルハルト・シュテプニク(hrn),
ゲルハルト・コッホ(hrn), オットマール
・ボルヴィツキー(vc), エバーハルト
・フィンケ(vc), ライナー・ツェベリ

CD: F28G 22029, POCG 2286

④

CD: F66G 50354-5

⑤

LP: 18MG 4506, 15MG 0901, 18MG
4620

CD: F28G 22029, F00G 27072

⑦

LP: 18MG 4506, 15MG 0901

CD: POCG 2062

⑧

CD: F26G 29038, POCG 2275

⑥LP: 2530 244

①

LP: 2543 534, 2563 938, 2721 183, 4
13 238-1, 413 587-1, 419 070-1

CD: 419 070-2, 413 587-2, 435 876-
2

②

LP: HL 00 213, 415 856-1

CD: 429 511-2, 415 856-2, 431 360-
2

③

LP: 415 856-1

CD: 429 511-2, 415 856-2, 431 360-
2

④

LP: 2726 517, 2736 006, 419 862-1,
415 967-1, 415 628-1

CD: 415 967-2, 419 862-2

⑤

LP: 2543 509, 2726 516, 2721 191, 4
15 856-1

CD: 423 207-2, 415 856-2, 423 555-
2, 429 436-2, 431 360-2

⑥

LP: 2726 516, 2543 509, 2721 183,
HL 00 211

CD: 423 207-2, 423 555-2, 429 436-
2

⑦

LP: 2543 509, 2726 516

CD: 423 207-2, 423 555-2, 429 436-2

⑧

LP: 2543 509

CD: 423 220-2, 423 555-2, 427 869-
2, 429 436-2



▲2530 244(ワーグナー/舞臺への招待他)

○ワーグナー/楽劇「トリスタンとイゾルデ」

■ヘルガ・デルネシュ(S: イゾルデ),
ジョン・ヴィッカーズ(T: トリスタン),
クリスタ・ルートヴィヒ(Ms: プ
ランゲネ), ワルター・ベリー(Br: ク
ルヴェナール), カール・リッターブ
シュ(Bs: マルク王), ベルント・ヴァ
イクル(Br: メロート), ベーター・シ
ュライヤー(T: 牧童/水夫), マーテ

- ⑨ LP : MG 2382, MG 8571-2, MG 8813
-27, MGX 9951-2
CD : F35G 50098, F35G 21027, POCG
1197

[第2番「夏」]

CD : POCG 2016, POCG 2061
(リハーサル風景)
EP : DI 2001

- ⑩ LP : 2530 296, 2726 513, 2543 018,
415 301-1, 419 488-1, 2720 111
CD : 415 301-2, 427 851-2, 439 422-
1

[第1番「春」]

LP : 2563 938
[第1番「春」の第1楽章]
CD : 423 803-2

[第2番「夏」]

LP : 415 308-1

[第4番「冬」]

LP : 2545 054
CD : 427 049-2



▲2530 296(ヴィヴァルディ/協奏曲集「四季」)

◎マラー/交響曲「大地の歌」

■クリスタ・ルートヴィヒ(A), ルネ・
コロ(T), ベルリンpo.

▶1972年8月27日ザルツブルク、祝祭大
劇場

⑨ CD : Foyer CF 2056



▲CF 2056(マラー/大地の歌)

◎モーツァルト/ヴァイオリン協奏曲第5番イ長調K.219「トルコ風」

■ダヴィド・オイストラフ(vn), ヨーロ
ッパ青少年o.

▶1972年9月ベルリン

⑨ LP : メロディア C10 17501-4

ゾルタン・ケレメン(Br:ミルコ・ツェ
ーダ男爵), ドナルド・グローベ(T:
カスカーダ男爵), ヴェルナー・クレ
(T:サン・プリオシュ), ヴェルナー
・ホルヴェーク(T:カミュー・ロジ
ョン), カール・レナール(T:ニエダ
シュ), カテリーネ・オット(ジュジュ),
カイヤ・ポリス(ロロ), メヒトヒルト
・ゲッセンドルフ(ドド), キャロル・
ブリチェット(フルフル), マリア・Th-
ライノーツ(クロクロ), エルケ・グロ
ースハンス(マルゴ), エルンスト・ク
ロコウスキー, マンフレート・レー
マーティン・ヴッセンドルフ, (以上:ポ
ンテヴェドロ公使館の紳士・淑女),
ヘルガ・トリュムバー(ヴァランシェ
ンヌ=台詞), アウグスト・エヴァーディ
ング(ダイアログ=演出), ベルリン・ド
イツ・オペラcho., ワルター・ハーゲ
ン=グロル(合唱指揮), ベルリンpo.

▶1972年2月15~16日, 11月2~3日ダ
ーレム, イエス・キリスト教会

⑨ ハンス・ヒルシュ
⑩ ハンス・ヴェーバー
⑪ ギュンター・ヘルマンズ
⑫ 2530 338-9

⑨ LP : MG 9719-20, MG 8033-4, 40MG
0131-2

CD : POCG 2870-1
[ハイライト]

CD : F35G 50316

⑨ LP : 2707 070, 2725 102, 2726 501,
419 921-1

CD : 435 712-2

[ハイライト]

LP : 2530 729, 2537 030, 419 921-1

CD : 415 524-2

◎ヨーロッパ賛歌(ヘルベルト・フォン
・カラヤン編)/ヨーロッパ会議加盟17
ヶ国国歌集(オーストリア, ベルギー,
キプロス, デンマーク, ドイツ, フラ
ンス, アイスランド, アイルランド,
イタリア, ルクセンブルク, マルタ,
オランダ, ノルウェー, スウェーデン,
スイス, トルコ, イギリス)

■ベルリンpo.

▶1972年2月17日, 27日ダーレム・イエ
ス・キリスト教会

⑨ ハンス・ヴェーバー
⑩ ギュンター・ヘルマンズ
⑪ 2530 250

⑨ LP : MG 5010, MI 5107

CD : DCI 1020

⑨ LP : 2530 250, 413 926-1

CD : 429 973-2

※カラヤン唯一の編曲作品である「ヨーロッ
パ賛歌」は、72年1月にヨーロッパ会議関係
委員会によって正式採用された。92年パルセ
ロナ・オリンピック閉会式でも演奏された。
なお楽譜はショット社より出版されている。

◎ヴィヴァルディ/協奏曲集「四季」作
品8-1~4

■ミシェル・シュヴァルベ(vn), エーベ
ルハルト・フィンケ(vc), ホルスト・
ゲーベル(cemb), ベルリンpo.

▶1972年8月15~21日サンモリッツ, フ
ランス教会

⑨ ハンス・ヒルシュ
⑩ ハンス・ヴェーバー
⑪ ギュンター・ヘルマンズ
⑫ 2530 296

TSC)



▲⑩ 072 230-1(ベートーヴェン/交響曲第1番他)

⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

◎名演奏家

ディスコグラフィ◎

Herbert von Karajan

ヘルベルト・フォン・カラヤン

指揮者
オーストリア

1908.4.5~1989.7.16

第2期

◎第25回◎



連載「指揮棒の魔術師」第八章・ザルツブルク・イースター音楽祭 ハンスヤー・コプ・クレーバー著 高橋みき訳・注釈 音楽祭の曲折

マエストロの身边に起こった出来事は、しかしながらたゞうれしいことばかりではなかった。彼は一度ならず自分の回りに城壁を築いた。そして彼の意に反するような勢力も、一度ならず存在した。その際、カラヤンの傷ついた体の具合いもその一因であつたのかもしれない——例えば人々の口の上つていた、七五年十二月に行なわれた危険な背中の手術は、彼を長くベッドに縛りつけてしまったので、七六年のイースター音楽祭の「ローエングリン」の演出に取りかかるのを遅らせねばならなかった。それで時間が足りなくなり、演出のやり方をめぐって議論する余裕がなくなつてしまった。

そのことで、「花嫁の部屋の場面」でカラヤンが許した以上に人間的な暖かさと恋の炎とを表現しようとした、ローエングリン役のルネ・コロを怒らせてしまう結果になった。カラヤンの「冷静さ」は、コロの声を冷却してしまつたのだ。コロは初日しか歌わず、「第三幕でこんなに不愉快な思いをしたのは初めてだ」と言い放つて、二回目以降の出演を拒否してしまつた。

また、バスのカール・リッターブッシュは百二十五kgもの体重のため両足に問題をかかえていたのだが、カラヤンが第一幕の間中ずっと立っているよう要求し

たときにはひどく感情を害してしまつた。彼は王座を据えてもらつてそれに座ろうとしたのだが、カラヤンがそれを許さず、しかも小声で「第一幕を立ち続ける分のギャラは払つてあるだろう」と言つたために、気を悪くしてしまい、マエストロのもとを去つて行つた。

カラヤンが七七年のザルツブルク音楽祭でのサロメ役にせひと、ずっと夢みていたヒルデガルト・ペーレンス（カラヤンは彼女を評して「この声を私は二十年間待つていたんだ」と言つたほどだ）もまた、マエストロから嫌われてしまつた。彼女は八〇年の《パルジファル》のクンドリに予定されていて、レコード録音に際して発言権を要求したのである。カラヤンは《パルジファル》の録音でも、彼女の起用をあきらめることにした。

ブルガリア生まれのバス歌手ニコライ・ギャウロフも、これまた《アイーダ》の初日がはねた後、七九年八月のザルツブルク音楽祭の後半の祭司長ランフィスの役を降りてしまつた。友人であるルツジェーロ・ライモンディのために、エジプト王というもつと軽い役を甘んじてやろうとしたからである（注一）。

テレビ放送をめぐつてもごたごたが続いた。その大部分は契約（歌手たちとミラノ・スカラ座やウィーン国立歌劇場と



リハーサル中のリッターブッシュ（ハンス・ザックス役）とカラヤン（1974年、ザルツブルク）

いった歌劇場と映像制作会社「ユニテル」とカラヤンとの間に結ばれた」の面倒さによるものだった。七六年にスカラ座の《オテロ》が頓挫した。七七年のスカラ座の《ドン・カルロ》をめぐる混乱は嵐のような様相を呈した。さらに、七八年ウィーン国立歌劇場での《トロヴァトーレ》のユーロヴィジョンによる放送は投げ出されてしまつた——だがゲネプロで役を投げ出したのは、気まぐれなテノール歌手フランコ・ボニゾリだった。それでも数日後に《トロヴァトーレ》は無事放送された。ブラシド・ドミンゴが代役を務めたのだつた。

八〇年五月九日に予定されていた、ウィーン国立歌劇場からの《ドン・カルロ》



ベルリン・フィルを指揮するカラヤン

のユーロヴィジョンによる中継が水泡に帰したときには、とうとう西ドイツの『ジュービーゲル』誌が「植民地主義者の氣どった振舞い」というタイトルのもとに、契約をめぐる大騒動の全体に関する報告記事掲載した。それに対してカラヤンが行なった陳述は、次のようなものだ。

「私はまず、自分のものでない作品を売るという行為がなぜ横行するのか知りたいのです。それは専門用語で海賊行為と呼ばれるものです。またウィーン国立歌劇場は歌手たちを集める能力がないばかりか、それを妨害したのです。そう、今はどうでもいいことについてあれこれしゃべっている場合ではありません。とい

うのも、私の手もただけでも五枚もの未署名の契約書があるということです。念には念を入れて、私はイースター音楽祭の終わる三日前に、『歌手たちのリハーサル』の時間を確認したいので、契約書のコピーを見せて下さい」と頼みました。すると五枚の未記入の契約書が届いたのです。冗談じゃない！ 自分は気が狂っているのかと瞬間思ったほどです。私たちがザルツブルクではその三年前から準備していることなのに、リハーサル期間が始まるその六日前になっても契約書さえ整えられず、しかもあえてそれを私に見せてはばからないのです。むろん彼らは契約書にすぐ記入はしたものの、でき

るなら私は断わってしまいたいと思いましたが。それで契約の破棄について話し合いが行なわれ、そもそも共同作業というものができるのかどうか、じっくり考え直す必要がありました。（中略）オーストリアは今や、実際アルバニアにいるかのような状態になっています。ある者は処罰されずにありとあらゆるものが発言でき、槍玉にあげられる者（注・カラヤンのこと）はその言いが受け入れられないので、全然自分の身を守れないのです。こんなことは私の生涯では初めての出来事です」（注2）。

いったい誰が正しかったのかは、ほとんどわけがわからなくなってしまうといふなら私は断わってしまいたいと思いましたが。それで契約の破棄について話し合いが行なわれ、そもそも共同作業というものができるのかどうか、じっくり考え直す必要がありました。（中略）オーストリアは今や、実際アルバニアにいるかのような状態になっています。ある者は処罰されずにありとあらゆるものが発言でき、槍玉にあげられる者（注・カラヤンのこと）はその言いが受け入れられないので、全然自分の身を守れないのです。こんなことは私の生涯では初めての出来事です」（注2）。

〔注釈〕

(1) 七九年のザルツブルク音楽祭では、後半の三回（八月十三・二五・二九日）のエジプト王はギャウロフではなく、クルト・モルが歌っている。

(2) Robert C. Bachmann「カラヤン—ある栄達へのコメンツ Karajan: Annmerkungen zu einer Karriere」デトッセルドルフ・ウィーン、エーコン社、一九八三年、二二一・二二三頁。「カラヤン 栄光の裏側に」（音楽之友社・横田みどり訳 一九八五年、三三七・三三八頁）。



ヘルベルト・フォン・カラヤン=ディスコグラフィ

●ディスコグラフィ制作……………佐々木 豊 [資料提供:D.C.ランボン(英), 鈴木恭司, 金井清]



[ディスコグラフィ記載方法]

- 順序は演奏者、収録年月日、収録会場、プロデューサー〔P〕、ディレクター〔D〕、レコーディング・エンジニア〔E〕、マトリックス番号〔M〕、日本盤・外国盤のレコード番号、特記事項になっている。曲目の前の〔V〕は映像作品を示す。
- 収録年月日は録音に要した日付であり、実際に使われていないディスクも含んでいる。
- レコード番号はLP(10インチを含む)、CD(CD miniを含む)、LD、MDの順になっており、日本盤は各項目ごと発売順に並んでいる。
- 原則として初出のアルバムごとの配列にし、その中で最も早い録音日をもって配してある。
- アルバムのみでは、①②③の曲番号を便宜上つけて各々のデータをわけた。また、オムニバス盤ではレコード番号のあとに曲番号を記したが、必ずしも収録順を示してはいない。
- 外国盤のLDの再生方式(PAL/NTSC等)は、ディスク番号のあとに記した。
- 全曲盤よりの抜粋・編集ものは〔ハイライト〕・〔部分〕としてまとめたが、各々のLPやCDで収録範囲は同じではない。
- 主な略記号は本誌巻末「新譜CD&LD一覧表」のものを使用している。

L 20273, F00L 23048, F00L 23066, F17L 29164, F00L 20470-3, F40L 29169-70, POCL 2201, POCL 2203, POCL 2206, POCL 2207, POCL 2689-90, POLL 9001, POCL 5039, POCL 5053

④ LP: SET 565-6, 6.35 200 FA, OSA 1299, 6.35 200 FA, SEY 565, 39 0 032

CD: 421 049-2
〔ハイライト〕
LP: 26399, SET 579, 6.41 851 AN, SXL 6649

CD: 421 245-2
〔部分〕
LP: SXL 6859, D129 D2, D236 D2, C10 17661 006, 425 681-1

CD: 400 053-2, 417 362-2, 417 392-2, 417 011-2, 425 681-2, 425 85 0-2, 421 307-2, 421 308-2

④ R.シュトラウス/①交響詩「死と変容」作品24④4つの最後の歌AV.150

■グンドゥラ・ヤノヴィツ(S/②), ベルリンpo.

▶1972年11月4日(③), 6日(③), 1973年1月9日(①), 26日(①), 2月13~14日(②)ダーレム, イエス・キリスト教会

□ハンス・ヒルシュ
□ハンス・ヴェーバー
□ギュンター・ヘルマンズ
M2530 368

④ LP: MG 2549
CD: POCG 2278

①
LP: MG 9750-4, MG 8110-4, 18MG 4503
CD: F26G 29042

②
CD: F28G 22073
LP: 2530 368, 2740 111

①
LP: 2532 074, 2740 256, 410 839-1
CD: 423 222-2, 429 184-2, 423 555-2

②
CD: 423 888-2



▶2530 368(R.シュトラウス:交響詩「死と変容」他)

5659

④ LP: 1C 065 02 374Q, S 36905, AS D 2872, 2C 069 02 374, 3C 065 02 374, RL 32009

CD: CDM 769 380-2

①
LP: EG 291 287-1

②
LP: EG 290 853-1
CD: CDM 769 008-2, CDM 764 747-2, CZS 767 854-2



▶IC 065 02 374Q(ラフマニノフ:ピアノ協奏曲第2番他)

④ ブッチェニ/歌劇「ボエーム」

■ミレツ・フレニ(S:ミミ), ルチアーノ・パヴァロッティ(T:ロドルフォ), ニコライ・ギャウロフ(Bs:コルリーネ), エリザベス・ハーウッド(S:ムゼッタ), ロランド・パネライ(Br:マルチェロ), ジャンニ・マッフェオ(Bs:ショナール), ミシェル・セネシャル(T:ペノワ/アルチンドロ), ゲルノート・ビエチュ(T:バルビニョール), ベルリン・ドイツ・オペラcho., シェーネベルク少年cho., ワルター・ハーゲン=グロル(合唱指揮), ベルリンpo.

▶1972年10月より1973年3月22日まで, ダーレム, イエス・キリスト教会

□レイ・ミンシャル/ジェイムズ・ロック
□ゴードン・バリー/コリン・ムーア
□ZAL 12174-5

④ LP: SLC 7191-2, K18C 9240-1, L46 C 1219-20
CD: F70L 50484-5, POCL 2139-40
〔ハイライト〕
LP: SLC 6121, L20C 1824
CD: F30L 20216, POCL 2706
〔部分〕
LP: SLC 2399, SL 5129-30, SLA 11 40, SLC 8087, SLC 8106, L18C 5060, L28C 1534, L16C 1626, K 20C 8630, K20C 8651, L35C 52 88-9, L20C 2064, L20C 2065
CD: F40L 59009, F66L 50416-7, F30

④メンデルスゾーン/①交響曲第1番ハ短調作品11②第2番変奏長調作品52「讃歌」

■エディット・マティス(S/②), リゼロッテ・レープマン(S/②), ヴェルナー・ホルヴェーク(T/②), ベルリン・ドイツ・オペラcho.(②), ベルリンpo.

▶1972年9月7~11日(②), 9日(①), 11月1日(①), 1973年2月23日(②の合唱部分)ダーレム, イエス・キリスト教会

□ハンス・ヒルシュ
□ハンス・ヴェーバー
□ギュンター・ヘルマンズ/クラウス・シャイベ

M2561 278-9

④ LP: MG 9863-6, MG 8896-9
CD: POCG 2025-7

④ LP: 2740 128, 2707 084, 2720 068, 2721 107, 2720 098, 2720 104, 2740 243, 2740 128

CD: 429 664-2, 429 677-2

②
LP: 419 812-1
CD: 431 471-2



FELIX MENDELSSOHN BARTHOLDY
5 SYMPHONIES
HERBERT VON KARAYAN
BERLINER PHILHARMONISCHES ORCHESTER

▶MG 9863-6(メンデルスゾーン/交響曲全集)

④ラフマニノフ/ピアノ協奏曲第2番ハ短調作品18②フランク/ピアノと管弦楽のための交響的変奏曲

■アレクシス・ワイセンベルク(p), ベルリンpo.

▶1972年9月21~27日ダーレム, イエス・キリスト教会

□ミシェル・グロツ
□ヴォルフガング・ギューリッヒ
M02 374Q

④ LP: EAA 85008, EAC 80047, EAC 6 0028, EAC 81006
CD: CE28 5208

①
CD: CE25 5994, TOCE 7065, TOCE 8172-3

②
LP: EAC 99006
CD: CC28 99006, CC28 3821, CE25

(3), 24~26日(1), 2月11日(3/6), 12~17日(3), 18日(3/9)ダレム, イェス・キリスト教会(4/8), ベルリン, フィルハーモニーザール(1~3/5~7/9)

■ハンス・ヒルシュ
■ハンス・ヴェーバー
■グンター・ヘルマンズ
■①2530 485 ②③2530 486 ④2810 029
⑤2530 487 ⑥⑦⑧2530 488

■LP: MG 9763-6, MG 8106-9
CD: F69G 20410-2, POCG 2279-81

①
LP: MG 1217
CD: F32G 50520

②
LP: MG 1013, MG 8798-812, 18MG 4507, POJG 9006
CD: F35G 50296, POCG 1377

③
LP: MG 1013, POJG 9006
CD: F35G 50296, POCG 1377

④
LP: MG 1218
CD: POCG 9066-75

⑤
LP: MG 1218
CD: F32G 50520, POCG 9066-75

⑥
LP: MG 1219
CD: F28G 50482, POCG 2930

⑦
LP: MG 1219
CD: F28G 50482, POCG 2930

⑧
LP: MG 1219
CD: F28G 50482, POCG 2930

⑨
LP: MG 1219
CD: F28G 50482, POCG 2930

■LP: 2711 014, 2740 014
CD: 427 424-2

①
LP: 2530 485, 419 934-1
CD: 423 132-2

②
LP: 2530 627, 2543 510, 2544 083
CD: 415 326-2, 429 707-2

③
LP: 2530 627
CD: 415 326-2

④
LP: 2530 487, 2531 144, 413 797-1, 413 801-1
CD: 423 132-2

⑤
LP: HL 00 211

⑥
LP: 2530 487, 2531 144, 413 797-1, 413 801-1
CD: 423 132-2

⑦
LP: 2530 488, 2531 146
CD: 423 254-2

⑧
LP: 2530 488, 2531 146
CD: 423 254-2

⑨
LP: 2530 488, 2531 146
CD: 423 254-2

⑩
LP: HL 00 211

⑪
LP: 2530 488, 2531 146
CD: 423 254-2

※ベルクの「管弦楽のための3つの小品」と

■LD POLG 1007-10, POLG 1069

①
VHD VHM 68045
①の第1楽章

②
LD POLG 1037
VHD VHM 68108

③LD 072 131-1(PAL), 072 231-1 (N TSC)

④LD 072 196-1(PAL), 072 296-1 (N TSC)



▶VHD VHM 68045(ベートーヴェン:交響曲第5番他)

■V①ベートーヴェン/①交響曲第2番二長調作品36②第8番へ長調作品93

■ベルリンpo.
▶1972年ベルリン, CCCフィルム・スタジオ

芸術総監督:ヘルベルト・フォン・カラヤン

演出:ハンス・ヨアヒム・ショルツ

映像監督:エルンスト・ヴィルト

撮影:クルト・ブリュクナー/ディートマー・グラーフ/ユルゲン・ユルゲン

音響編集:ゲラ=マリナ・ルンネ

音響ミシェル・グロツ

プロダクション・マネージャー:ホーランド・H・ホルフェルト

エクゼクティブフリッツ・ブッテンシュテット

■LD POLG 1007-10, POLG 1068

①
VHD VHM 68102
②
VHD VHM 68108

③LD 072 130-1(PAL), 072 230-1 (N TSC)

○新ウィーン楽派管弦楽曲集

(1)シェーンベルク/交響詩「ペレアスとメリザンド」作品5②浄められた夜

作品4③管弦楽のための変奏曲作品31

④ベルク/管弦楽のための3つの小品

作品6⑤「抒情組曲」からの3つの楽章⑥ウェーバー/管弦楽のためのパッサカリア作品1⑦弦楽合奏のための

5つの楽章作品5⑧6つの管弦楽曲作品6⑨交響曲作品21

■ベルリンpo.
▶1972年12月8~9日(4), 1973年3月3日(8), 9月9日(5), 11月19日(7), 20日(5/7), 22日(5), 12月6日(2/5/7), 1974年1月3日(3), 5日

○ハイドン/オラトリオ「四季」

■グンドラ・ヤノヴィツ(S), ヴェルナー・ホルヴェーグ(T), ワルター・ベリ(Bs), ベルリン・ドイツ・オペラcho., ワルター・ハーゲン=グロル(合唱指揮), ベルリンpo.

▶1972年11月ダレム, イェス・キリスト教会

■ミシェル・グロツ
■ヴォルフガング・ギュリヒ
■02 383-5

■LP: EAA 90037-9, EAC 77214-6 [ハイライト]

CD: CC28 3806

④LP: 1C 195 02 383-5, 1C 167 02 383-5, 2C 167 02 383-5, 3C 167 02 383-5, SC 3792, 1C 157 02 383-5, 1C 153 769 224-1, SLS 969, SCLX 3792

CD: CMS 769 224-2

[ハイライト]

LP: EG 290 567-1, 1C 063 02 567

CD: CDM 769 010-2

○R.シュトラウス/①交響詩「ドン・ファン」作品20②「ティル・オイレンシュピーゲルの愉快ないたずら」作品28③楽劇「サロメ」より「7つのヴェールの踊り」

■ベルリンpo.

▶1972年12月7~8日, 1973年1月8日ダレム, イェス・キリスト教会

■ハンス・ヒルシュ
■ハンス・ヴェーバー
■グンター・ヘルマンズ
■2530 349

■LP: MG 2432, MG 9750-4, MG 8583-4, MG 8110-4, MG 8798-812

CD: F26G 29042

①

CD: F00G 27033

②

LP: 18MG 4604

CD: F28G 22042, F00G 27033

③

CD: F28G 22042, POCG 2278

④LP: 2530 349, 2740 111, 2543 060

CD: 423 222-2, 423 555-2

①

LP: 2740 256, 410 839-1, 2720 112

CD: 429 717-2

②

LP: 2720 112, 410 839-1, 415 853-1

CD: 415 853-2, 435 876-2

③

LP: HL 00 211, 415 853-1

CD: 415 853-2, 435 876-2

■V①ベートーヴェン/①交響曲第5番八短調作品67②第4番変ロ長調作品60

■ベルリンpo.

▶1972~73年ベルリン, フィルハーモニーザール

芸術総監督/演出:ヘルベルト・フォン・カラヤン

映像監督:エルンスト・ヴィルト

音響ミシェル・グロツ

音響ヴォルフガング・ギュリヒ/ロルフ・P・シュレーダー

映像編集:ゲラ=マリナ・ルンネ

撮影:クルト・ブリュクナー/ロベルト・ホッファー/ユルゲン・ユルゲン

プロダクション・マネージャー:ホーランド・H・ホルフェルト

エクゼクティブフリッツ・ブッテンシュテット

~13/15/16/18~23/25/27/28)
431 641-2(1~3/5~9/11)
~13/15/16/18~23/25/27/28)
~28)

※イエス・キリスト教会での最終セッションでのアルバム。カラヤン自身の企画というが、なぜディスク2枚に古き蒼然な30曲のドイツのマーチ集なのか、ディスコグラフィ中에서도異色の存在である。



▶ 2707 079 (ドイツ行進曲集)

第II期 補遺

第II期連載中に次のCDが発売されたので補遺いたします。

◎ストラヴィンスキー／オペラ「エディプス王」

■アルノルト・フォア(語り), ニコライ・ゲッダ(T:エディプス王), マグダ・ラースロー(Ms:イオカステ), マリオ・ベトリ(Bs:ティレスシアス/クレオン), アルド・ベルトッチ(T:羊飼いの), ネストレー・カタラーニ(Bs:使者), ローマ放送cho., ニーノ・アントネルリーニ(合唱指揮), ローマ放送so.

▶ 1952年12月20日 ローマ

⑨ CD: DATUM DAT 12311



▶ DAT 12311 (ストラヴィンスキー:エディプス王)

第II期を本号で終了し、5月号より第III期の連載を開始いたします。

CD: 415 096-2, 439 429-2
②
LP: 2531 147, 419 476-1
CD: 439 678-2



▶ 2707 081 (マーラー:交響曲第5番他)

◎ドイツ行進曲集

①ベートーヴェン(シャープ編)/ヨルク行進曲②フリードリヒ大王/トルガウ行進曲③スッペ(ブライス&ドブリンガー編)/我がオーストリア④リンデマン(シュミット編)/はたらく軍旗の下に⑤モルトケ/大公旗連隊行進曲⑥パリ入場行進曲⑦J.F.ヴァーグナー(モスハイマー編)/行進曲「双頭の鷲の旗の下に」⑧ミュールベルガー&デボロ(タンツァー編)/我ら皇帝親衛隊⑨フーケ/フィレンツェ行進曲⑩フィンランド騎兵隊行進曲⑪ビーフケ/国王祝賀行進曲⑫フーケ(ブラーハ編)/連隊の子供たち⑬シュラムメル(シュミット&ベーターゼン編)/ウィーンはウィーン⑭ヘンリオン(メネケ編)/十字軍騎士ファンファール⑮ベテルブルク行進曲⑯ヘンリオン(メネケ編)/フュルベリン騎兵隊行進曲⑰バッペンハイマー行進曲⑱エアトル/ホッホ・ウント・ドイチェマイスター行進曲⑲コムツァク(マダー編)/ヴィンドボナ行進曲⑳フリードリヒ大王/ホーエンフリートベルク行進曲㉑コムツァク(ヴィリンガー編)/アルブレヒト大公行進曲㉒J.F.ヴァーグナー(タンツァー編)/チロルの木こりの誇り㉓ビーフケ/プロイセンの栄光㉔コーブルク行進曲㉕ザイフェルト/ケルンテンのリーター行進曲㉖ヴァグネル/ボスニア人たちの行進曲㉗ラテク/フリードリヒ近衛連隊㉘タイク/旧友㉙J.シュトラウス/喜劇「ジプシー男爵」より入場行進曲㉚ソントーク/ニーベルン行進曲

■ベルリンpo. 木管アンサンブル

▶ 1973年3月2日, 7~8日ダーレム, イエス・キリスト教会

▶ ハンス・ヒルシュ
▶ ハンス・ヴェーバー
▶ ギュンター・ヘルマンズ
M 2563 279-80

⑨ LP: MG 9755-6, MG 8079-80

CD: POCG 2287 (1~5/7~9/11~16/18~23/25~30)

⑨ LP: 2707 079

2535 647 (1/2/6/7/9/11/13/15/16/18/21/23/25/27/29)
2535 686 (1/2/5/6/11/14~16/18/20/23/27/29)
2563 521 (1/2/5~7/10/11/13~20/23~25/27/29)
CD: 439 346-2, 439 690-2
429 074-2(1~3/5~9/11)

ウェーベルンの「6つの管弦楽曲」のみイエス・キリスト教会での録音。73年2月のマーラーの交響曲第5番より録音場所をフィルハーモニーザールへ移す。



▶ 2711 014 (新ヴェーバー管弦楽曲集)



フィルハーモニーのシンボルマーク——「トリプル・ベント」(三重五角形)は、「Raum」「空間」、「Musik」「音楽」、「Mensch」「人間」を表わしている。

R.シュトラウス/交響詩「ツァラトゥストラはかく語りき」作品30

■ミシェル・シュヴァルベ(vn), ベルリンpo.

▶ 1973年1月26日, 3月6日ダーレム, イエス・キリスト教会

▶ ハンス・ヒルシュ
▶ ハンス・ヴェーバー
▶ ギュンター・ヘルマンズ
M 2530 402

⑨ LP: MG 2441, MG 9750-4, MG 8583-4, MG 8110-4, MG 8798-812, 18MG 4604

CD: F28G 22042, F00G 27033

⑨ LP: 2530 402, 2740 111, 2740 256, 2740 261, 2543 061, 2720 112, 41 5 853-1

CD: 415 853-2

◎マーラー/①交響曲第5番嬰八短調②亡き児をしのぶ歌

■クリスタ・ルーツヴィヒ(A/②), ベルリンpo.

▶ 1973年2月13~16日(①), 1974年5月8~9日(②)ベルリン, フィルハーモニーザール

▶ ハンス・ヒルシュ
▶ ハンス・ヴェーバー
▶ ギュンター・ヘルマンズ
M 12810 028-9②2530 542

⑨ LP: MG 8058-9

CD: F66G 50024-5

①

CD: F00G 27011

①の第4楽章

CD: POCG 2062

②

LP: MG 1223

CD: POCG 2258-9

⑨ LP: 2707 081